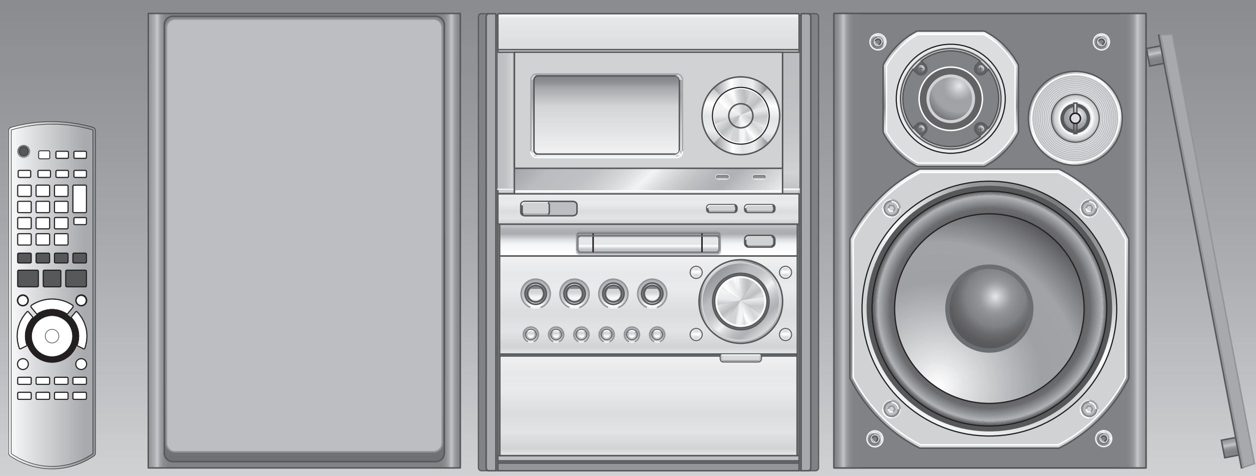
Panasonic

取扱説明書

SD ステレオシステム

品番 SC-PM870SD
SC-PM670SD



イラストはSC-PM870SDです。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO　SD HC　Mini Disc　MDLP

gracenote

9 ページ
電源を切っても表示部が光る!?
「デモ機能」を解除してください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に**「安全上のご注意」（91 ～ 93 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

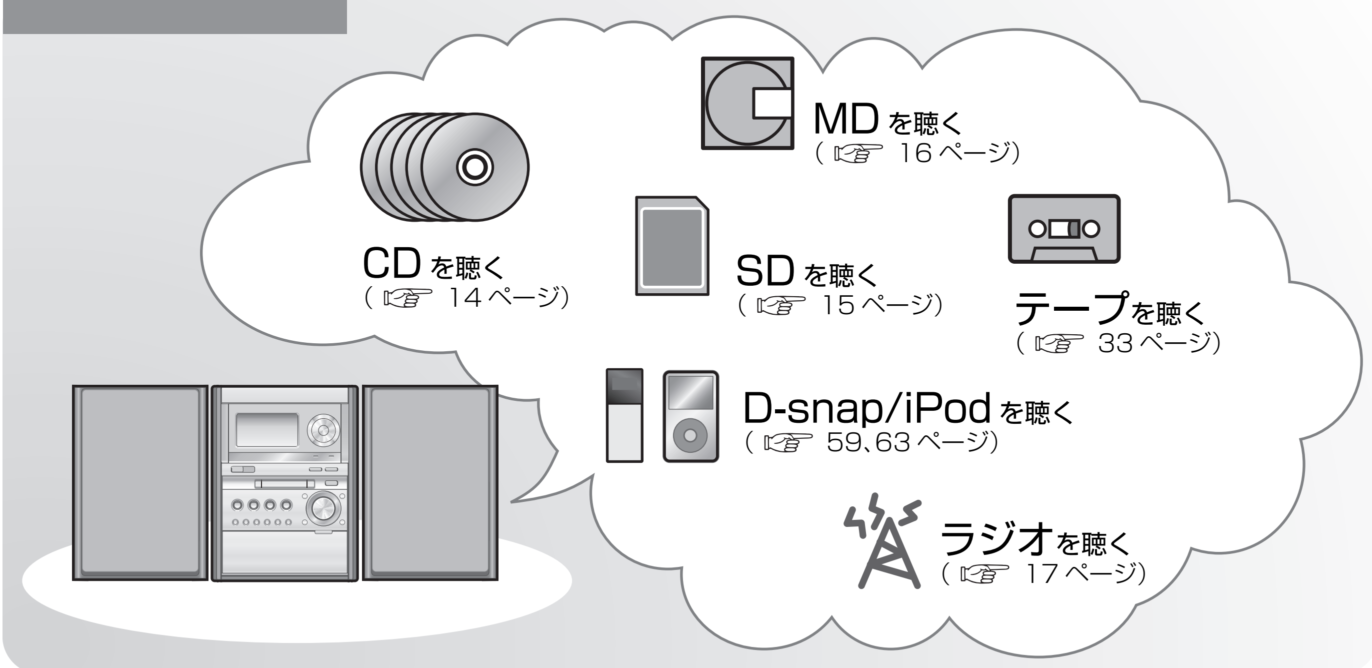
保証書別添付

RQTV0310-MS

本機ではこんなことができます

楽しむ

本機で、お持ちの機器で、音楽を楽しもう！



お気に入りの CD を連続で楽しめる

5CD チェンジャー

インターネットにつないで

CD タイトル自動取得※1



☞ 14、22 ページ

☞ 13 ページ

※1 SC-PM870SD のみ

D-snap や iPod の曲を楽しめる

D-snap/iPod ドッキング再生



☞ 59、63 ページ

Bluetooth® 対応機器の音楽も

Bluetooth® 再生※2



☞ 61 ページ

※2 SV-SD950N や
SH-FX570（別売）が
必要です

録る

いろんなメディアに録って、音楽を広げよう！

高音質で楽しむには、デジタル録音がおすすめです。
（➡ はデジタル録音、➡ はアナログ録音を表しています。）

- デジタル録音は、高速録音も可能です。
- タイトルを取得した CD から SD/MD/D-snap※1 への録音では、タイトル情報も記録されます。（SC-PM870SD のみ）

録音元	録音方式	録音先
CD を録音（☞ 18、19、38、39、60 ページ）	デジタル録音	SD、MD、D-snap※1（ドッキング録音）
	アナログ録音	SD、MD、D-snap※1（ドッキング録音）、テープ
SD を録音（☞ 40 ページ）	アナログ録音	MD※2、テープ
MD を録音（☞ 20、40、60 ページ）	アナログ録音	SD※3、D-snap※1（ドッキング録音）、テープ
テープを録音（☞ 21、41、60 ページ）	アナログ録音	SD、MD、D-snap※1（ドッキング録音）
ラジオ・外部機器を録音（☞ 41、44、60 ページ）	アナログ録音	SD、MD、D-snap※1（ドッキング録音）、テープ
iPod Bluetooth® を録音（☞ 61、63 ページ）	アナログ録音	SD、MD、テープ

※1　対応している D-snap：SV-SD870N、SV-SD950N
※2　トラックタイトル（半角文字のみ）もコピーされます。
※3　トラックタイトルもコピーされます。

本機の機能は他にも…

タイトルが分かりやすい
SD 漢字タイトル入力



MD には、半角のカタカナ、英数字が入力できます。

ラジオ番組をタイマーで録音
留守録タイマー



最大 7 つまで設定できます。

めざましの代わりに…
おめざめタイマー



最大 3 つまで設定できます。

もくじ

準　備

付属品／設置とリモコンの準備 6
スピーカーやアンテナを接続する 8
各部のはたらき 10
CD のタイトル情報を取得しよう
SC-PM870SD のみ 12

かんたん操作ガイド

聴く

● CD を聴く 14
● SD を聴く 15
● MD を聴く 16
● ラジオを聴く 17

録る

● CD を SD に録る 18
● CD を MD に録る 19
● MD を SD に録る 20
● テープを SD に録る 21



「デモ機能」を解除してください。

聴　く

CD のいろいろな再生、共通操作 22
・再生範囲を変える／順不同で聴く 22
・曲を選んで聴く 23
・タイトルから探して聴く 24
・好きな曲から聴く 24
・くり返し聴く 24
SD のいろいろな再生、共通操作 25
・再生範囲を変える／順不同で聴く 25
・曲を選んで聴く 26
・好きな曲から聴く 27
・くり返し聴く 27
SD のプレイリストを聴く 28
・プレイリストを再生する 28
・50 音順で探して聴く 29
MD のいろいろな再生、共通操作 30
・再生範囲を変える／順不同で聴く 30
・グループごとに聴く 30
・曲を選んで聴く 31
・タイトルから探して聴く 32
・好きな曲から聴く 32
・くり返し聴く 32
テープを聴く 33
ラジオのいろいろな聴きかた 34
・放送局を記憶させて聴く 34
・周波数を合わせて聴く 34
テレビなどの音声を聴く 35

録　る

録音するまえに 36
SD/MD の録音モードを選ぶ 37
SD/MD/ テープに録る 38
・CD を SD に録る 38
・CD を MD に録る 39
・5CD 連続イッキ録り 39
・CD をテープに録る 39
・SD を MD/ テープに録る 40
・MD をテープに録る 40
・テープを MD に録る 41
・ラジオを SD/MD/ テープに録る 41
好きな曲を選んで録る 42
・CD の曲を選んで SD/MD/ テープに録る 42
・SD の曲を選んで MD/ テープに録る 43
・MD の曲を選んで SD/ テープに録る 43
テレビなどの音声を録る 44

「安全上のご注意」を必ずお読みください
（☞ 91 ～ 93 ページ）

編　集

SD を編集する 45
・ユーザープレイリストを作成する.................. 45
・プレイリストに曲を追加する 46
・プレイリストの種類を変える 46
・プレイリストを解除する 46
・プレイリストから曲を除外する...................... 47
・曲を移動する 47
・曲を選んで消す.. 47
・全曲を消す 48
・プレイリスト内の全曲を消す 48
・SD カードを初期化する.................................. 48
SD にタイトルを付ける.............................49
・曲のタイトルを付ける 49
・プレイリストのタイトルを付ける.................. 50
・曲のアーティスト / アルバム
　のタイトルを付ける.. 50
MD を編集する 53
・曲をつなぐ 53
・曲を分ける 53
・曲をまとめる 54
・グループを解除する.. 54
・全グループを解除する 54
・曲を移動する 55
・曲を選んで消す.. 55
・全曲を消す 55
MD にタイトルを付ける............................56
・曲のタイトルを付ける 56
・グループのタイトルを付ける 57
・ディスクのタイトルを付ける 57

D-snap port

D-snap（ディースナップ） を本機で聴く／ D-snap に録る ...59
・D-snap を本機で再生する 60
・CD/MD/ テープ / ラジオ / 外部機器を
　D-snap に録音する.. 60
パソコンや携帯電話の音楽を聴く／録る 61
・パソコンや携帯電話の音楽を本機で聴く 61
・パソコンや携帯電話の音楽を
　SD/MD/ テープに録る.................................. 62
iPod（アイポッド） の音楽を聴く／録る 63
・iPod の音楽を本機で再生する 64
・iPod の音楽を SD/MD/ テープに録る.......... 65

タイマー

時計を合わせる 66
タイマーを使う 67
・おやすみタイマーを使う 67
・電源の切り忘れを防ぐ.................................... 67
留守録／おめざめタイマーを使う...............68

使いこなす

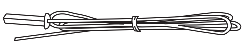
音質・音場効果を楽しむ 70
・好みの音質を楽しむ.. 70
・低域 / 高域を調整する 70
・サラウンド効果を楽しむ 71
・豊かな低音で聴く.. 71
・より自然な音で聴く 71
便利な機能 72
・再生時間やタイトルなどの情報を見る 72
・表示部の明るさを変える 72
・ヘッドホンで聴く.. 72
・一時的に消音する.. 72
本機の設定を変える、情報を見る...............73
・リモコンモードを変更する 73
・デモ機能を入 / 切する 73
・CD の録音ソース（デジタル / アナログ）
　を選択する 74
・システムソフトの情報を確認する.................. 74
・本機のシステムソフトを更新する.................. 74
ネットワークの設定をする
SC-PM870SD のみ 75
・CD データベースの接続を無効にする............ 75
・IP アドレスを手動で設定する 75
・DNS サーバーを手動で設定する 76
・プロキシを設定する.. 76
・IP アドレスなどを確認する 76

必要なとき

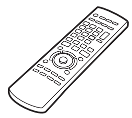
別売品のご紹介 77
CD について...78
テープについて 78
SD について 79
MD について 80
著作権について 81
区点コード一覧表...82
Q&A（よくあるご質問）.............................85
こんな表示が出たら.....................................86
故障かな！？ 88
仕様..90
お手入れ 90
保管..90
保証とアフターサービス 94
さくいん ....裏表紙

付属品／設置とリモコンの準備

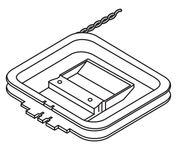
付属品を確認してください



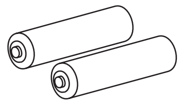
□ FM 簡易型アンテナ（1 本）
【RSA0007-L1】



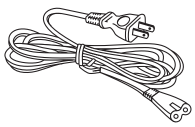
□ リモコン（1 コ）
【N2QAYB000287】



□ AM ループアンテナ（1 本）
【N1DAAAA00001】



□ リモコン用乾電池
（単 3 形、2 本）



□ 電源コード（1 本）
【K2CA2CA00010】

（お知らせ）

- 付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- カッコ【　】内は、2008年2月現在の品番です。品番は変更されることがあります。

付属品と別売品（☞ 77 ページ）は販売店でお買い求めいただけます。
パナソニックグループのショッピングサイト「パナセンス」でお買い求めいただけるものもあります。くわしくは「パナセンス」のサイトをご覧ください。

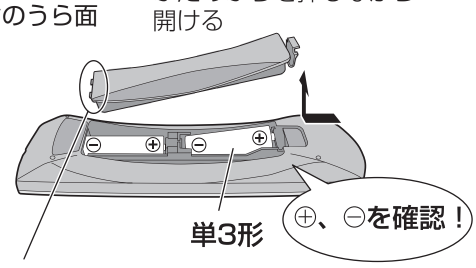
PanaSense http://www.sense.panasonic.co.jp

リモコンの使いかた

■乾電池（付属）の入れかた

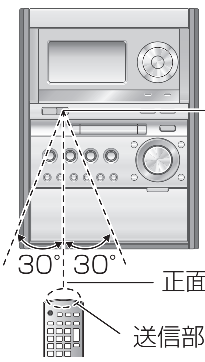
リモコンのうら面

ふたのふちを押しながら開ける



ふたを閉めるときは、こちら側から先に入れる

■リモコンの使用範囲



■使用上のお願い

- 受信部とリモコンの間に障害物を置かない。
- 受信部に直射日光やインバーター蛍光灯の強い光を当てない。
- 受信部と送信部のほこりに注意。

■本体をラックに入れて使用するとき

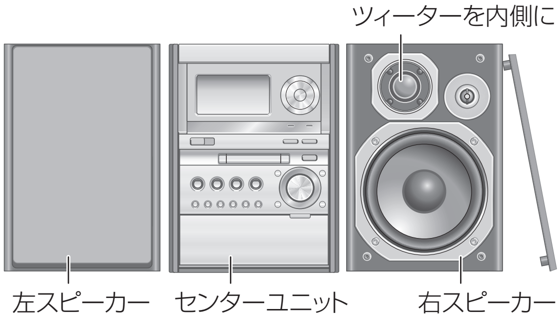
ラックのガラス扉の厚さや色などによって、リモコンの動作距離が短くなることがあります。

■他の機器のリモコンで本機が誤動作するとき

リモコンモードを変更してください。（☞ 73 ページ「リモコンモードを変更する」）

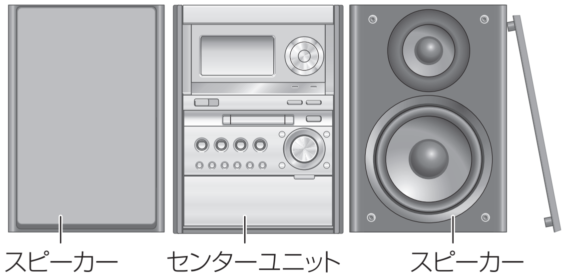
本機の置きかた

■SC-PM870SD



●左右のスピーカーは、ツィーターが外側になるように、スピーカーネットを外して確認して設置してください。
●SC-PM870： SD ステレオシステム
SA-PM870： センターユニット
SB-PM870： スピーカー

■SC-PM670SD



●スピーカーは左右とも同じ形です。どちらに置いても同じです。
●SC-PM670： SD ステレオシステム
SA-PM670： センターユニット
SB-PM670： スピーカー

●センターユニットとスピーカーは 1cm 以上離してください。

■スピーカーについて

●**付属のスピーカー以外はご使用になれません。**
他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。
●スピーカーネットは取り外しできます。
●**スピーカーは防磁設計ではありません。**
テレビやパソコンなどの近くに置かないでください。

■よりよい音響効果を得るために

音はスピーカーの置きかたによって変わります。
例えば、床の上や部屋の隅に置くと低音が増します。
下記を参考に、よりよい音質をお楽しみください。
●しっかりした、平らで安定した場所に設置する。
●左右のスピーカー周囲の様子をできるだけ同じにする。また周りの反射をできるだけ少なくする。
例）左右は壁から離す。堅い壁やガラス窓には厚地のカーテンなどを掛ける。
●左右のスピーカーの間隔を広げる。
●後ろの壁から 5cm 以上離して設置する。
●鑑賞時の耳の位置と同じくらいの高さにスピーカーを設置する。

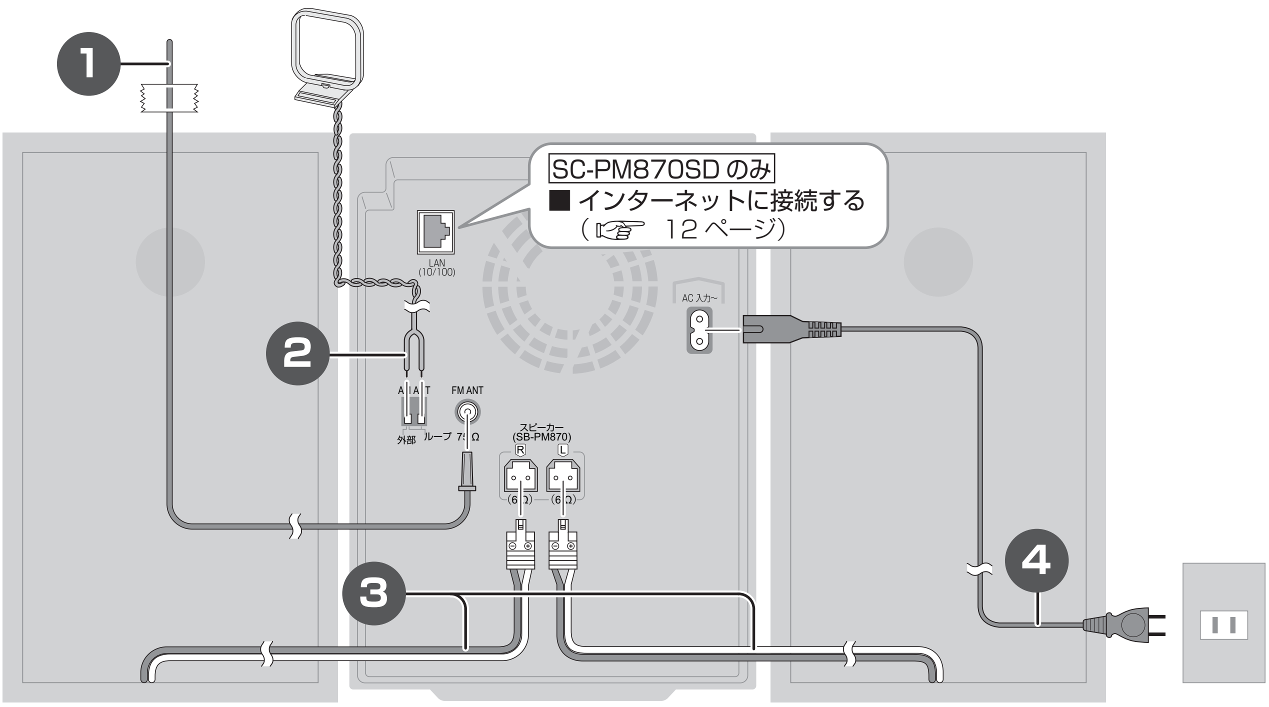
お願い
●大きな音量で連続使用しないでください。
スピーカー特性の劣化が起こったり、スピーカーの寿命が極端に短くなったりすることがあります。
●通常の使用時でも以下のような場合は、音量を下げてご使用ください。（音量を下げないと、スピーカー破損の原因になることがあります。）
- 音がひずんだとき
- 音質を調整するとき

本機を移動するときは

①CD/SD カード /MD/ テープをすべて取り出す。
②［電源 ⏻/I］を押して電源を切る。
③「Goodbye!」の表示が消えてから電源プラグを抜く。

●上記操作を行わないと、故障の原因になることがあります。

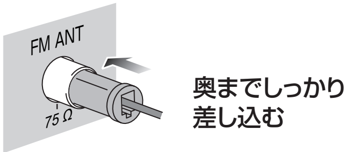
スピーカーやアンテナを接続する



● イラストは SC-PM870SD です。

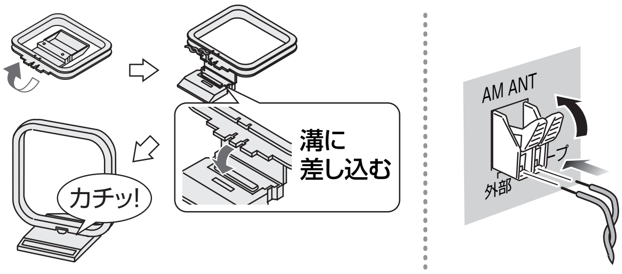
家庭用電源コンセント
（AC100 V、50/60 Hz）

1 FM 簡易型アンテナを接続する



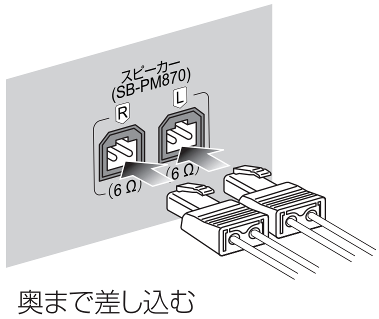
つないだあと、実際に放送を受信してみて
（☞ 17、34 ページ）雑音の少ない位置で、壁や柱にテープで止めます。

2 AM ループアンテナを接続する



つないだあと、実際に放送を受信してみて
（☞ 17、34 ページ）雑音の少ない位置に置きます。

3 スピーカーコードを接続する



奥まで差し込む

4 電源コードを接続する

電源コードは最後に接続します。

デモ機能について

電源コードを接続し、しばらくすると表示部が点灯します。（デモ機能）

デモ機能を解除するには下記の操作を行います。



■

デモ機能動作中に「デモ解除」と表示されるまで押したままにする

左記操作をするたびに

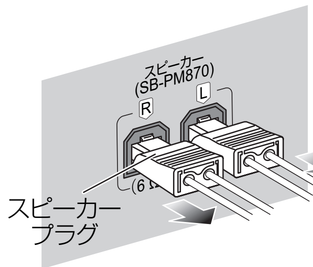
デモ解除
↑ ↓
デモ開始

（お知らせ）

- 本機の時計を合わせる（☞ 66 ページ）とデモ機能は自動的に動作しなくなります。
- リモコンでも操作できます。（☞ 73 ページ「デモ機能を入 / 切する」）

スピーカーコードを外すときは

スピーカープラグを持って引き抜く。本体を押さえながら引き抜きます。（コードを引っぱらない）



電源コードを抜くときは



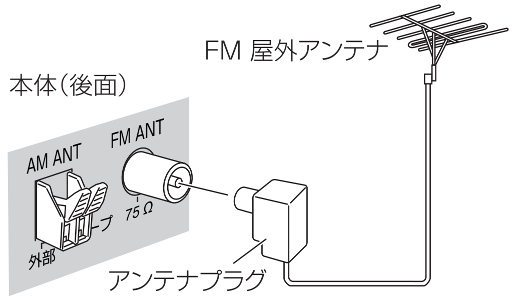
① ［電源 ⏻/I］を押す
②「Goodbye!」の表示が消えてから抜く

ラジオがうまく受信できないときは

山間部や鉄筋ビルの中など、電波の弱いところやノイズが入るときには、屋外アンテナなどの設置をおすすめします。

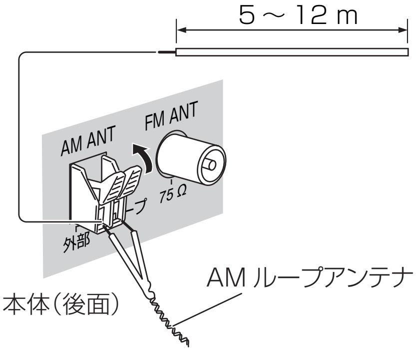
FM（テレビアンテナの利用）

付属の FM 簡易型アンテナを取り外します。
アンテナ線（同軸ケーブル）をアンテナプラグ（市販）に取り付けて、後面に接続します。



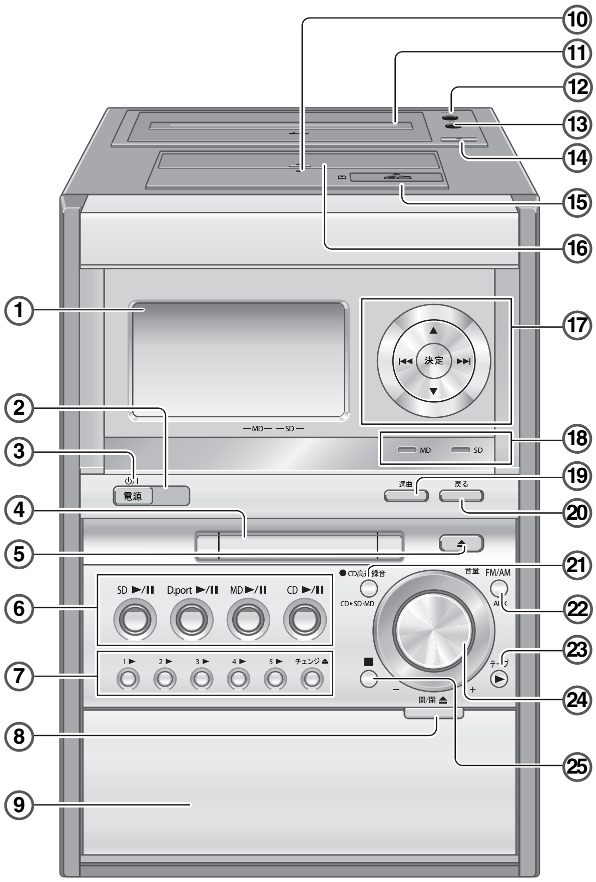
AM（市販のコードの利用）

付属の AM ループアンテナは取り外さないで、いっしょにつないでおきます。
窓際などに、水平に設置します。



各部のはたらき

本体

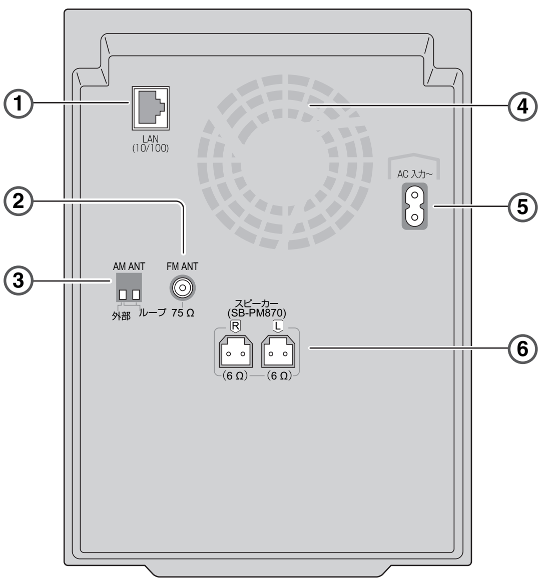


	なまえやはたらき	参照ページ
①	表示部	右ページ
②	リモコン受信部	6
③	電源を入 / 切する	—
④	MD 挿入部	16
⑤	MD を取り出す	30
⑥	SD/D.port/MD/CD に切り換えて再生する／一時停止する	14, 15, 16, 61
⑦	CD トレイを選んで再生する／ CD を入れ換える	14, 22
⑧	CD トレイを開／閉する	14
⑨	CD トレイふた	—
⑩	D-snap port ランプ	59
⑪	テープホルダー	21, 33
⑫	AUX（外部入力）端子	35
⑬	Ω（ヘッドホン）端子	72
⑭	テープを取り出す	33
⑮	SD 挿入部	15, 25
⑯	D-snap port差し込み部	59, 61, 63
⑰	メニューや設定画面で操作する（選ぶ／決定する）／スキップする／サーチする	—
⑱	SD ランプ／ MD ランプ	15, 16
⑲	選曲する	23
⑳	メニューや設定画面で操作する（前の画面に戻る）	—
㉑	CD を高速録音（SD・MD へ連続イッキ録り）する	18, 19, 39
㉒	FM/AM/AUX に切り換える	17
㉓	テープに切り換えて再生する	33
㉔	音量を調節する	—
㉕	停止する	—

お願い

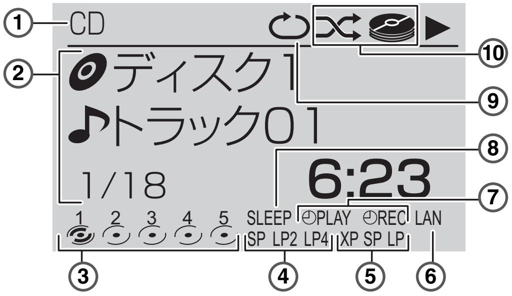
D-snap port 差し込み部や SD 挿入部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたり濡らしたりしないようご注意ください。故障の原因になります。

本体背面



	なまえやはたらき	参照ページ
①	SC-PM870SD のみ LAN 接続端子	12
②	FM アンテナ端子	8, 9
③	AM アンテナ端子	8, 9
④	通気孔	93
⑤	AC 入力端子	8
⑥	スピーカー端子	8, 9

表示部



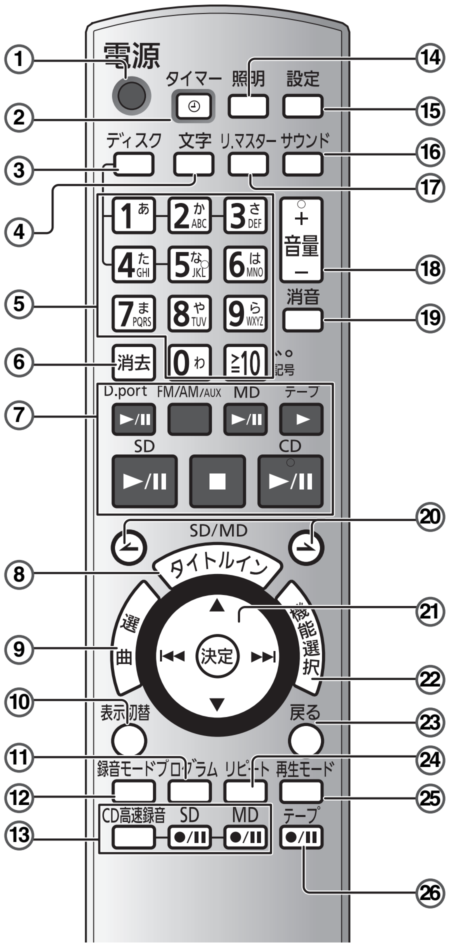
	なまえやはたらき	参照ページ
①	セレクター	14〜17, 33, 35, 59
②	各操作の画面／曲の情報など	—
③	ディスク 点灯：選択したディスク 点滅：開いているトレイ	14
④	MD 録音モード	37
⑤	SD 録音モード	37
⑥	SC-PM870SD のみ LAN 接続	13
⑦	おめざめタイマー／留守録タイマー	69
⑧	おやすみタイマー	67
⑨	リピートプレイ	24, 27, 32
⑩	再生モード／ランダムプレイ	22, 25, 30

■スクリーンセーバーについて

10 分以上ボタン操作のない状態が続くと、表示がスクリーンセーバー（焼き付け防止用の画面）に切り換わります。この状態で何かボタンを押すとスクリーンセーバーは解除されます。

スクリーンセーバーが働くのは、
- CD/SD/MD/ テープ /D-snap（SV-SD870N/SV-SD950N のみ）の停止中
（オートオフ（☞ 67 ページ）を「有効」にしている場合は、オートオフ機能が優先）
- セレクターを FM/AM/AUX/D.port に切り換えているとき

リモコン



	なまえやはたらき	参照ページ
①	電源を入 / 切する	—
②	タイマーを設定する	67, 68
③	ディスクを選ぶ	14
④	文字の種類を切り換える	51, 58
⑤	番号を選ぶ／文字や数字を入力する	23, 24, 51
⑥	プログラム曲や文字を消去する	23, 52
⑦	再生する（ラジオを受信する）／一時停止する／停止する	14 〜 17, 33, 60
⑧	タイトルを入力する	49, 56
⑨	選曲する	23
⑩	表示を切り換える	22, 72
⑪	プログラムプレイ／プログラム録音	23, 42
⑫	録音モードを設定する	37
⑬	CD を SD/MD に録る	38, 39
⑭	表示部の明るさを変える	72
⑮	システム設定画面を表示する	66, 73
⑯	音質・音場効果を設定する	70
⑰	リ．マスターを入／切する	71
⑱	音量を調節する	—
⑲	一時的に消音する	72
⑳	プレイリスト／グループをスキップする	15, 16
㉑	メニューや設定画面で操作する（選ぶ／決定する）／スキップする／サーチする	—
㉒	機能選択画面を表示する	17, 45, 75
㉓	メニューや設定画面で操作する（前の画面に戻る）	—
㉔	リピート再生する	24, 27, 32
㉕	再生モードを選ぶ	22, 25, 30
㉖	テープに録る	39

本書の説明について

- リモコンでの操作を中心に説明しています。
- 表示部の画面は説明のための例です。また、画面の一部を省略している場合があります。

準備 各部のはたらき

CDのタイトル情報を取得しよう SC-PM870SDのみ

本機をインターネットに接続することで、最新のGracenote® データベースから、CDのタイトル情報を取得することができます。(☞ 右ページ「Gracenote® データベースを使う」)
情報を取得した状態のCDから、SDやMDに録音した場合、タイトル情報も記録されます。※
※MDには、読みがな（半角文字）の情報がタイトル情報として記録されます。
※CDのタイトルが取得できた場合でも、まれに読みがなの情報のみ取得できていない場合があります。この場合は、SDやMDへの録音後、手動で文字入力してください。(☞ 49、56ページ)

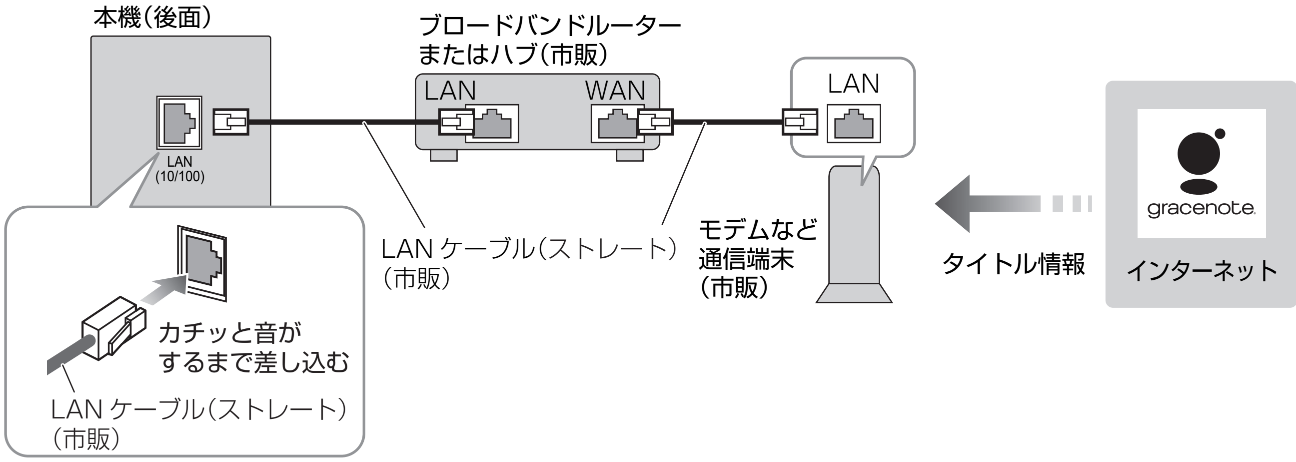
必要な環境と機器を確認します

- **インターネットに常時接続できる環境（ADSL、光ブロードバンドなど）**
  モデムやブロードバンドルーター、スプリッター、ケーブルなどは、回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

機器を接続します

- **端子名は、機器により異なることがあります。**
- **くわしくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。**

接続例)



- LANケーブルを接続すると、表示部に"LAN"と表示されます。
- モデムにブロードバンドルーター機能があり、モデムポートに空きがない場合は、ハブを接続します。ブロードバンドルーター機能がない場合は、ブロードバンドルーターを接続してください。

お願い

LAN端子には、ストレートタイプのLANケーブル以外のケーブル（電話のモジュラーケーブルや、クロスタイプのLANケーブルなど）を挿入しないでください。故障の原因となります。

機器の設定などを確認します

- **接続する機器の取扱説明書もご覧ください。**

■ルーターの設定

- **ルーターのDHCPサーバー機能は「有効」(IPアドレスを自動的に割り当てる）をおすすめします。通常は「有効」に設定されていますので、変更する必要はありません。**
- ルーターなどのセキュリティー設定によっては、本機からインターネットに接続できないことがあります。

■本機の設定

- **ルーターのDHCPサーバー機能を「有効」に設定している場合、本機はお買い上げ時の設定のままでお使いいただけます。**
- 固定IPアドレスを割り当ててネットワークに接続する場合など、ルーターの設定によっては、本機側の設定を変更する必要があります。(☞ 75ページ)

(お知らせ)

- CDのタイトルが取得できない場合は、「故障かな！？」(☞ 88ページ）の「インターネットに接続できない」を参照してください。

Gracenote®（グレースノート）データベースを使う SC-PM870SD のみ

Gracenote® データベースとは、CD のタイトル情報を検索するためのデータベースです。
本機をインターネットに接続すると、最新の Gracenote® サーバーにアクセスし、CD のタイトルやアーティスト情報などを取得することができます。本機ではトレイに入っている CD5 枚分までの情報を記憶します。

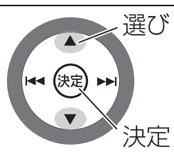
- トレイを開けたり、電源を切ったりすると、取得した情報は消失します。
- 取得したタイトルは、直接編集できません。必要であれば、SD や MD に録音したうえで、タイトル編集を行ってください。

■Gracenote® データベースの使いかた

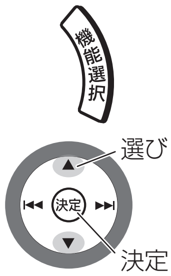
CD を入れたときや、CD の録音を始めるまえなどに、**自動的にタイトルを検索します。**





取得を止める		タイトル取得中に押す
複数のタイトル候補が見つかったとき		候補の中から取得したい情報を選び、決定する ● [■]（停止）を押すとキャンセルされます。

タイトルを取得し直すには



① 押す

②「タイトル取得」を選び、決定する
③ 情報を選び、決定する

(お知らせ)
- 表示される文字数は 1 タイトルにつき最大 32 文字です。
- Gracenote® データベースで CD のタイトルを取得できなかった場合、タイトル情報は「ディスク 1」や「トラック 01」(数字は先頭からの順番を表します）などと表示されます。
- Gracenote® データベースへのアクセスに時間がかかる場合は、インターネットに正しく接続されているかご確認ください。
- CD によっては、情報が似ている他の CD タイトル情報を取得することがあります。
- 「しばらくお待ちください」と表示された場合は、表示が消えてから取得をやり直してください。
- 本機の画面上では、Gracenote® データベースを「CD データベース」と省略表記しています。
- 読みがなの情報は、株式会社エイムの YOMI データを利用しています。

動作確認済みの環境や機器、その他の接続方法（ケーブルネットワークなど）については、
下記ホームページにて順次ご案内します。
http://panasonic.jp/support/audio/mini/

■免責事項について

- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- ルーターのセキュリティー設定をするには、高度なネットワーク知識が必要です。
  セキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。セキュリティー設定によって発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、各機器の設定･使用方法などに関するお問い合わせには、当社ではお答えできません。

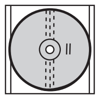
CD を聴く

お使いになるまえに、78 ページの「CD について」をお読みください。

1 CD を入れる

① 押して好みのトレイを選ぶ
（電源が入り、セレクターが CD に変わります。）
● すでにトレイにディスクが入っているときは、再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

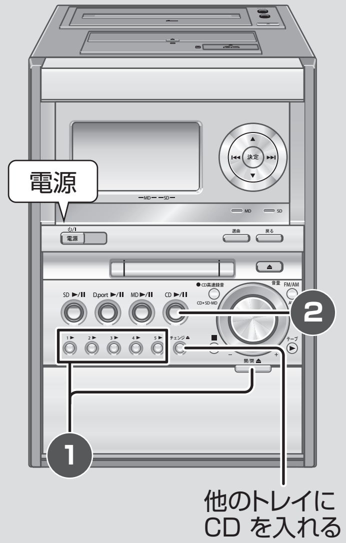
② 押してトレイを開けてディスクを入れる
選んだトレイと、下にあるトレイが出てきます。
● ラベル面を上に、正しく置く。
● ひとつのトレイに 1 枚のディスクを入れる。



③ もう一度押してトレイを閉じる
（手で押して閉めない）

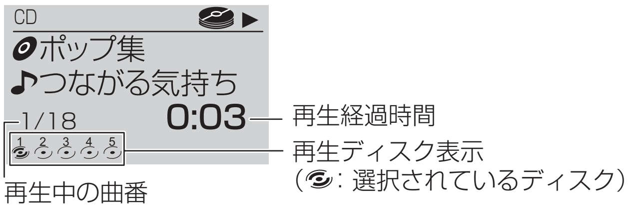
SC-PM870SD のみ トレイを閉じると、Gracenote® データベース（☞ 13 ページ）で、CD タイトルを自動検索します。

● 他のトレイに CD を入れるには
- 手順 1 の操作をくり返す。
- ［チェンジ ▲］を押す。（☞ 22 ページ）



2 再生する

押す
再生が始まります。



● タイトルを取得していない場合「ディスク 1」、「トラック 01」などと表示されます。（番号は先頭からの順番を表します。）

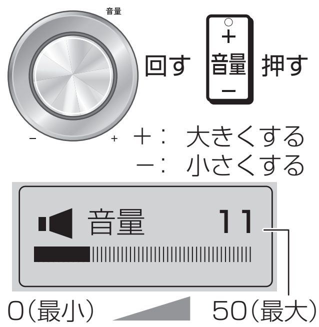


	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
一時停止する	CD ►/II 押す 再開するには、もう一度押す	CD ►/II 押す
曲を飛ばす（スキップ）	◄◄ ►► 押す	◄◄ ►► 押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	再生中 / 一時停止中 ◄◄ ►► 押す 聴きたい位置まで押したままにする	◄◄ ►► 押す
好みの CD を再生する	1► 2► 3► 4► 5► 押す	ディスク 押して 10秒以内に 1～5 押す

音量の調節

本体で	リモコンで
回す	押す

＋： 大きくする
－： 小さくする



CD のいろいろな再生、共通操作 ☞ 22 ページ

SD を聴く

本機では、8 MB ～ 16 GB までの SD カードが使用できます。
お使いになるまえに、79 ページの「SD について」をお読みください。

① SD カードを入れる



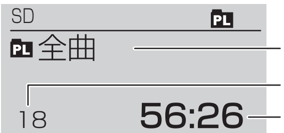
① 上部を押してふたを開ける

② SD カード（録音済み）を入れる

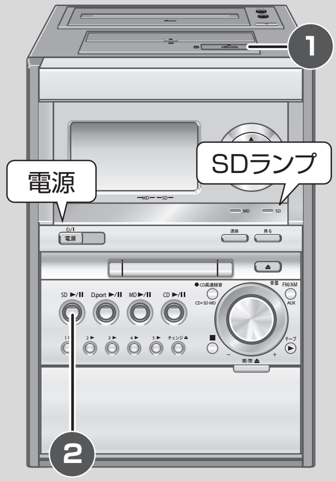
③ ふたを閉める

ふたが開いていると、SD を操作できません。

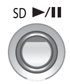
●SD カードを挿入してふたを閉めると
- SD ランプが点灯します。
- セレクターが SD になっているときは、曲数・総再生時間が表示されます。



プレイリスト（☞28 ページ）
曲数
総再生時間



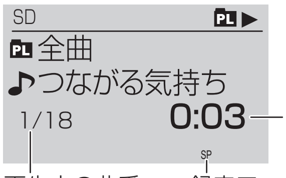
② 再生する



押す

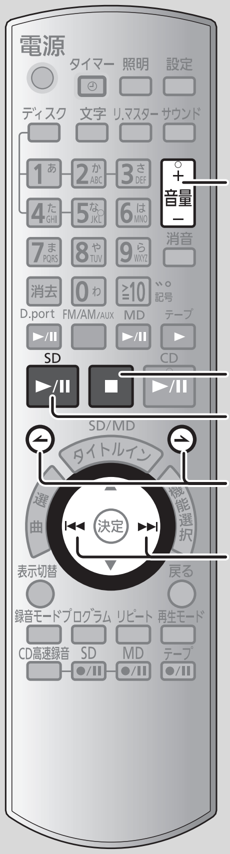
再生が始まります。

●すでに SD カードが入っているときは、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）



再生経過時間
再生中の曲番
録音モード表示（☞25 ページ）

●タイトルが入力されていないと「トラック 001」などと表示されます。（番号は先頭からの順番を表します。）



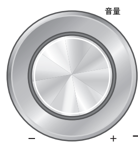
音量調節
停止
再生/一時停止
プレイリストスキップ
スキップ/サーチ

	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
一時停止する	SD ►/II 押す	SD ►/II 押す 再開するには、もう一度押す
曲を飛ばす（スキップ）	◄◄ 決定 ►►I 押す	◄◄ 決定 ►►I 押す
プレイリストを飛ばす（プレイリストスキップ）	（操作できません）	⊖ ⊖ 押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	再生中 / 一時停止中 ◄◄ 決定 ►►I 押す 聴きたい位置まで押したままにする	◄◄ 決定 ►►I 押す

SD のいろいろな再生、共通操作 ☞ 25 ページ

音量の調節

本体で　リモコンで

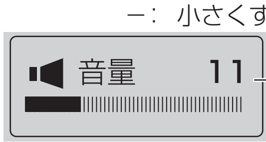


回す



押す

＋：　大きくする
－：　小さくする

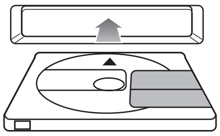


0（最小）　50（最大）

MD を聴く

お使いになるまえに、80 ページの「MD について」をお読みください。

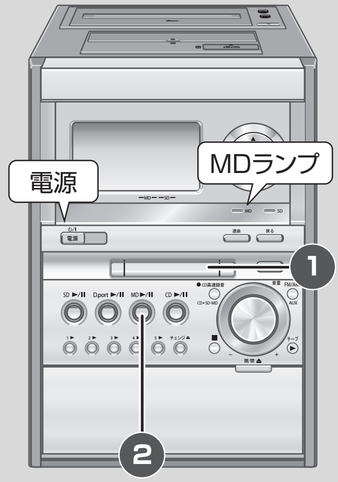
1 MD を入れる



MD を入れる
（電源が入ります。）

- MD ランプが点灯します。
- セレクターが MD になっているときは、曲数・総再生時間が表示されます。



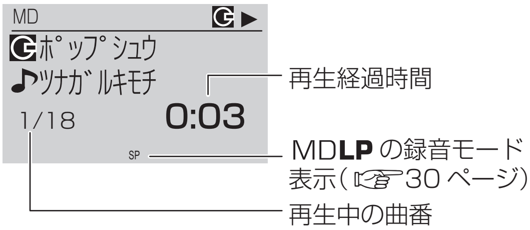


2 再生する



押す
再生が始まります。

- すでに MD が入っているときは、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）



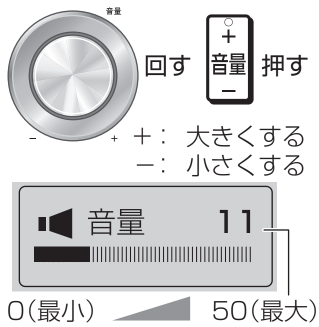
- タイトルが入力されていないと「トラック 001」などと表示されます。（番号は先頭からの順番を表します。）



	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
一時停止する	MD ►/II 押す 再開するには、もう一度押す	MD ►/II 押す
曲を飛ばす（スキップ）	⏮ 決定 ⏭ 押す	⏮ 決定 ⏭ 押す
グループを飛ばす（グループスキップ）	（操作できません）	⊖ ⊖ 押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	再生中 / 一時停止中 ⏮ 決定 ⏭ 押す 聴きたい位置まで押したままにする	⏮ 決定 ⏭ 押す

音量の調節

本体で　リモコンで



MD のいろいろな再生、共通操作 ☞ 30 ページ

ラジオを聴く

準備 FM 簡易型アンテナ /AM ループアンテナを必ず接続してください。
（☞ 8 ページ）

1 FM/AM を選ぶ

FM/AM AUX

押してセレクターを FM または AM に切り換える（電源が入ります。）

FM
CH 1
Inter FM
76.1 MHz

押すたびに
FM → AM → AUX → FM

2 お住まいの地域を選ぶ（エリアバンク）

機能選択

① 押す

機能選択画面になります。

選び / 決定

②「エリアバンク」を選び、決定する
③ エリアを選び、決定する

エリアバンク
水戸
前橋
東京圏

その地域で受信できる主な FM/AM の放送局がチャンネルに記憶されます。

機能選択

④ 押す

元の画面に戻ります。

3 チャンネルを選ぶ（プリセットチューニング）

押す

押す

選んだチャンネルの放送局を受信します。

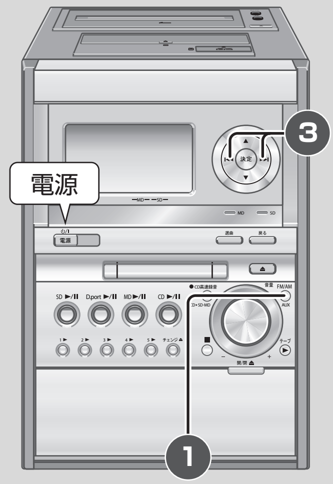
● 登録のないチャンネルはスキップされます。

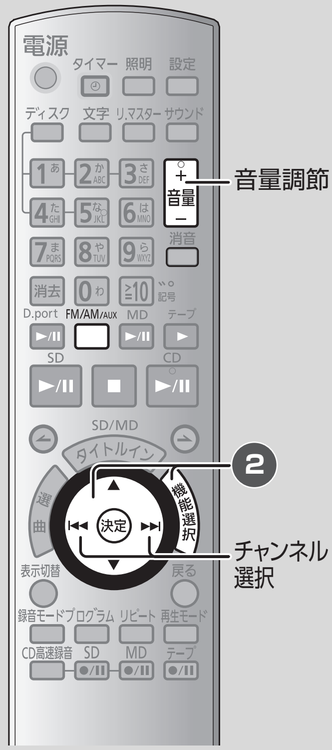
例）
FM
CH 1　ステレオ
Inter FM
76.1 MHz

FMステレオ放送を受信すると表示
放送局名
チャンネル

お知らせ

● エリアバンクで記憶されたチャンネルを選ぶと、放送局名も表示されます。
● 数字ボタンでもチャンネルを選べます。（☞ 右記）

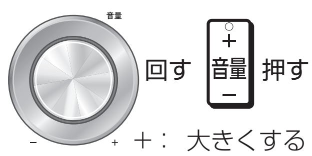




■ 10 以上の選びかた
（例：12）
≧10 → 1 → 2

音量の調節

本体で　リモコンで



回す　押す

＋： 大きくする
－： 小さくする

音量 11

0（最小） 50（最大）

ラジオのいろいろな聴きかた ☞ 34 ページ

CDをSDに録る　高速録音　イッキ録り

本機でSDカードを初めて使用される場合には、SDカードを本機で初期化（フォーマット）してください。（☞ 48ページ）

準備
①録音用SDカードを入れる。（☞ 15ページ）
（セレクターをSDにしているとき、何も録音されていないSDカードを入れると、「SDカードに曲がありません」と表示されます。）
②MDは取り出しておく。



1 CDを入れる（1枚～5枚まで）

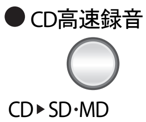


① **押して好みのトレイを選ぶ**
（電源が入り、セレクターがCDに変わります。）



② **押してトレイを開けてディスクを入れる**
（閉めるには、もう一度押す）
SC-PM870SDのみ トレイを閉じると、Gracenote® データベース（☞ 13ページ）で、CDタイトルを自動検索します。
● **タイトル候補が複数見つかった場合は、取得したい情報を選んでください。また、すべてのCDのタイトル情報を確定してください。**（☞ 13ページ）

2 録音する



押す
● すべてのCDの情報を確認後、SDへのイッキ録りが始まります。
●「SD高速録音」が表示されます。

	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
	「SDカードに書き込み中」が点滅後完了	

● 途中の曲までしか録音できない場合、録音できる範囲が約6秒間表示されます。
例）「ディスク5　トラック10まで録音可能です」という表示は、5枚目のCDの10曲目まで録音できることを表しています。
表示中に、[■]（停止）を押すとイッキ録りを解除できます。録音モードを選び直すことで全曲録音できる場合があります。
●「録音速度を調整しています」と表示している場合は、ディスク情報をうまく読み取れなかったため、自動的に録音し直しています。表示中はボタン操作をしないでください。

お知らせ
● 本機でSDに録音すると、AACで記録されます。（☞ 38ページ）
● 必要時、SDの録音モードをあらかじめ選んでおきます。（☞ 37ページ）
● イッキ録り時はプログラム設定やランダム設定は解除されます。
● SC-PM870SDのみ Gracenote® データベースでタイトル情報を取得したCDをイッキ録りすると、SDにタイトル情報も記録されます。
● CDごとにひとつのプレイリストとして録音されます。
● 録音中、一時停止はできません。
● 録音用MDを入れておくと、上記の操作でSDとMD両方に録音されます。

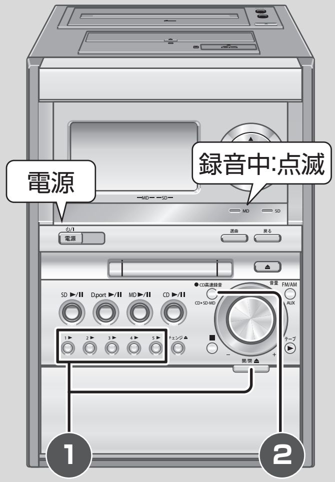


お願い
録音中は絶対にSD挿入部のふたを開けないでください。
● 録音が停止し、正常に録音できません。
● 録音が終わっても、「SDカードに書き込み中」表示中やSDランプの点滅中は、絶対にSD挿入部のふたを開けたり、SDカードを取り出したりしないでください。SDカードが使えなくなることがあります。

通常速での録音は　☞ 38ページ

CDをMDに録る　高速録音　イッキ録り

準備
①録音用MDを入れる。（☞ 16ページ）
（セレクターをMDにしているとき、何も録音されていないMDを入れると、「ディスクに曲がありません」と表示されます。）
②SDは取り出しておく。



1 CDを入れる（1枚～5枚まで）

1▶ 2▶ 3▶ 4▶ 5▶

① 押して好みのトレイを選ぶ
（電源が入り、セレクターがCDに変わります。）

開/閉 ⏏

② 押してトレイを開けてディスクを入れる
（閉めるには、もう一度押す）

SC-PM870SDのみ　トレイを閉じると、Gracenote® データベース（☞ 13ページ）で、CDタイトルを自動検索します。
● **タイトル候補が複数見つかった場合は、取得したい情報を選んでください。また、すべてのCDのタイトル情報を確定してください。**（☞ 13ページ）

2 録音する

● CD高速録音
CD▶SD･MD

押す
● すべてのCDの情報を確認後、MDへのイッキ録りが始まります。
●「MD高速録音」が表示されます。

	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
	「書き込み中」が点滅後完了	



● 途中の曲までしか録音できない場合、録音できる範囲が約6秒間表示されます。
例）「ディスク5　トラック10まで録音可能です」という表示は、5枚目のCDの10曲目まで録音できることを表しています。
表示中に、[■]（停止）を押すとイッキ録りを解除できます。録音モードを選び直すことで全曲録音できる場合があります。
●「録音速度を調整しています」と表示している場合は、ディスク情報をうまく読み取れなかったため、自動的に録音し直しています。表示中はボタン操作をしないでください。

お知らせ
● イッキ録り時はプログラム設定やランダム設定は解除されます。
● 必要時、MDの録音モードをあらかじめ選んでおきます。（☞ 37ページ）
● SC-PM870SDのみ　Gracenote® データベースでタイトル情報を取得したCDをイッキ録りすると、MDに読みがな（半角文字）の情報も記録されます。
● CDごとにひとつのグループとして録音されます。（UTOCエリアに空きがないときはグループになりません。）
● 録音中、一時停止はできません。
● 録音用SDカードを入れておくと、上記の操作でSDとMD両方に録音されます。

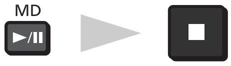
通常速での録音は　☞ 39ページ

MD を SD に録る

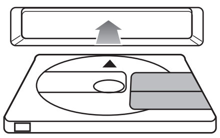
本機で SD カードを初めて使用される場合には、SD カードを本機で初期化（フォーマット）してください。（☞ 48 ページ）



準備
① 録音用 SD カードを入れる。（☞ 15 ページ）
（セレクターを SD にしているとき、何も録音されていない SD カードを入れると、「SD カードに曲がありません」と表示されます。）
② セレクターを MD に切り換える。



1 MD を入れる



MD を入れる
（電源が入ります。）

2 録音する



押す
- 録音が始まります。
- 「SD 録音」が表示されます。

	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
	「SD カードに書き込み中」が点滅後完了	



お願い

録音中は絶対に SD 挿入部のふたを開けないでください。
- 録音が停止し、正常に録音できません。
- 録音が終わっても、「SD カードに書き込み中」表示中や SD ランプの点滅中は、絶対に SD 挿入部のふたを開けたり、SD カードを取り出したりしないでください。SD カードが使えなくなることがあります。

お知らせ
- 本機で SD に録音すると、AAC で記録されます。（☞ 38 ページ）
- 必要時、SD の録音モードをあらかじめ選んでおきます。（☞ 37 ページ）
- MD から SD への録音は、トラックタイトルが読みがなにコピーされます。名前は録音後に手動で入力してください。（☞ 49 ページ）
- 録音中、一時停止はできません。

テープを SD に録る

お使いになるまえに、78 ページの「テープについて」をお読みください。

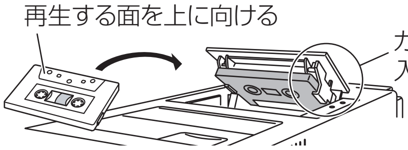
本機で SD カードを初めて使用される場合には、SD カードを本機で初期化（フォーマット）してください。（☞ 48 ページ）

準備 録音用 SD カードを入れる。（☞ 15 ページ）
（セレクターを SD にしているとき、何も録音されていない SD カードを入れると、「SD カードに曲がありません」と表示されます。）

1 テープを入れる

① **押してホルダーを開け、テープを入れる**
（電源が入ります。）

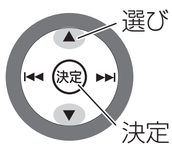
② **手でホルダーを閉める**



2 録音タイプを選ぶ

テープ ► ■ ① **セレクターをテープに切り換える**

録音モード ② **押す**



③ **「テープトラック分割」を選び、決定する**
④ **「マニュアル」、「オート（5 分）」または「オート（シンクロ）」を選び、決定する**

マニュアル：	通常の録音タイプ（トラックは自動的に分割されません。）
オート（5 分）：	5 分おきにトラックマークが自動的に追加
オート（シンクロ）：	テープの再生が始まると自動的に録音を開始（手動でトラックマークを付けることはできません。）

録音モード ⑤ **押す**

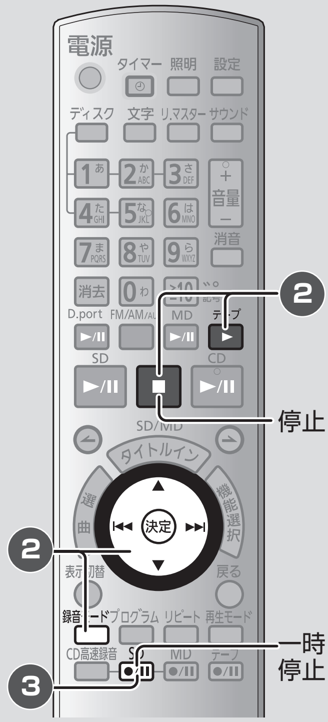
3 録音する

SD ●/II **押す**

- 録音が始まります。
- 「SD 録音」が表示されます。
- テープはおもて面の終端で自動停止します。続けて録音する場合は、テープをうら返し、[●/II SD] を押してください。

	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
	「SD カードに書き込み中」が点滅後完了	
一時停止する（「マニュアル」、「オート (5 分)」のときのみ）	（操作できません）	SD ●/II （「SD 録音」が点滅）
	（SD は一時停止し、テープは再生を続けます。）再開するには、もう一度押す（トラックマークが付きます。）	





お願い

録音中は絶対に SD 挿入部のふたを開けないでください。
- 録音が停止し、正常に録音できません。
- 録音が終わっても、「SD カードに書き込み中」表示中や SD ランプの点滅中は、絶対に SD 挿入部のふたを開けたり、SD カードを取り出したりしないでください。SD カードが使えなくなることがあります。

お知らせ
- 本機で SD に録音すると、AAC で記録されます。（☞ 38 ページ）
- 必要時、SD の録音モードをあらかじめ選んでおきます。（☞ 37 ページ）
- 録音タイプを「マニュアル」や「オート（5 分）」にした場合、録音中に好みの位置で［決定］を押してトラックを分割する（トラックマークを付ける）ことができます。（SD は、曲と曲をつないでトラックマークを消すことはできません。）

CD のいろいろな再生、共通操作

準備
① 電源を入れる。
② CD を入れる。
③ セレクターを CD に切り換える。

CD ►/II ► ■

■本機で再生できるディスク

市販の音楽 CD（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（CD-DA）	○
CD-R/CD-RW（WMA/MP3）	× 再生できません

CD を取り出すには

本体のみ

開/閉 ⏏ 押す

選ばれているディスクトレイと下にあるトレイがすべて開きます。
● 閉めるには、もう一度押す

CD を入れ換えるには（CD チェンジ）

本体のみ

再生中に
チェンジ ⏏ 押す

再生中のトレイ以外が開きます。
さらに押すたびに、上のトレイから順番に閉じていきます。

停止中に
チェンジ ⏏ 押す

すべてのトレイが開きます。
さらに押すたびに、上のトレイから順番に閉じていきます。

残り時間やタイトルなどを見るには

リモコンのみ

表示切替 押す

押すたびに内容が切り換わります。
（停止中や再生中など状態によって異なります。）

例）再生中

CD
ディスク 1
トラック 01
1/18 0:03

↓

CD
ディスク 1
トラック 01
1/18 -3:46 — 再生残り時間が表示

再生範囲を変える 再生モード ／ 順不同で聴く ランダムプレイ

再生範囲を変える

1 再生モード

停止中に
押す

2 選び 決定

「1 曲」、「1 ディスク」または「全ディスク」を選び、決定する

CD 再生モード
1 曲
1ディスク
全ディスク

1 曲 1♪ **:**
1 曲を再生するとき（1 曲再生）
1 ディスク **:**
1 枚のディスクを再生するとき（1 ディスク再生）
全ディスク **:**
複数のディスクをすべて再生するとき
（全ディスク再生）

● 全ディスク再生では、たとえば、4 枚目のトレイから再生を始めた場合 4 → 5 → 1 → 2 → 3 の順に再生します。

順不同で聴く

1 再生モード

停止中に
押す

2 選び 決定

「1 ディスクランダム」または「全ディスクランダム」を選び、決定する

“⤮”が表示されます。

1 ディスクランダム：
1 枚の CD をランダム再生するとき
全ディスクランダム：
すべての CD をランダム再生するとき

● 通常の再生に戻すには「1 曲」、「1 ディスク」または「全ディスク」を選びます。

3 CD ►/II **押す**

お知らせ
● ランダムプレイ中は、再生済みの曲へスキップできません。
● ランダムプレイ中のサーチは、再生している曲の中だけで行われます。

曲を選んで聴く プログラムプレイ

好みの曲を選んで、好きな順に聴くことができます。最大 24 曲までプログラムできます。

曲番号で選ぶ

1 [プログラム]

停止中に
押す

CD PGM
P:00 ディスク1 T: 0

“PGM” が表示されます。

2 [ディスク]

① **押す**

10秒以内に

[1][2][3][4][5]

② **押してディスクを選ぶ**

[1][2][3][4][5][6][7][8][9][0][≧10]

③ **押して曲を選ぶ**
10 以上の選びかた
（☞ 下記）

● 続けて選ぶときは、手順 ❷ をくり返す。（最大 24 曲まで）

3 CD [►/II]

押す
プログラム順に再生が始まります。

選曲リストから選ぶ

1 [プログラム]

停止中に
押す

CD PGM
P:00 ディスク1 T: 0

“PGM” が表示されます。

2 [選曲]

① **押す**

選び／決定

② **ディスクを選び、決定する**

CD ディスク選択
1 2 3 4 5
ディスク1

選び／決定

③ **曲を選び、決定する**

CD トラック
♪オペラ
♪お気に入り
♪つながる気持ち

● 続けて選ぶときは、手順 ❷ をくり返す。（最大 24 曲まで）

3 CD [►/II]

押す
プログラム順に再生が始まります。

共通操作

■ 停止する
再生中に［■］（停止）を押す（プログラム内容は保持）

■ プログラム内容を確認する
停止中に［|◄◄］、［►►|］を押す

■ プログラム曲を追加する
停止中に手順 ❷ を行う

■ 通常の再生に戻す
停止中に［プログラム］を押して “PGM” を消す（プログラム内容は保持）

● プログラムプレイに戻るには、［プログラム］を押して、再生する。

■ 10 以上の曲番の選びかた
（例：12）
[≧10] → [1] → [2]

プログラムを取り消すには

■ すべて取り消す
①停止中に［■］（停止）を押す
②「はい」を選び、決定する

■ 最後の 1 曲を取り消す
停止中に［消去］を押す

お知らせ

- プログラムプレイの合計再生時間は表示されません。
- 電源を切ったり、セレクターを切り換えてもプログラム内容は保持されます。
- CD を取り出すと、プログラム内容は取り消されます。
- プログラム曲を選んで取り消すことはできません。
- プログラムプレイ中のサーチは、再生中の曲の中だけで行われます。

CD のいろいろな再生、共通操作（つづき）

タイトルから探して聴く

ディスクを選び、選曲リストからトラックを探して再生することができます。SC-PM870SD では、Gracenote® データベース（☞ 13 ページ）で取得したディスクタイトルやトラックタイトルが表示されるので便利です。

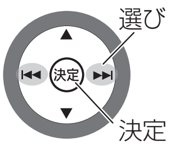
1



押す

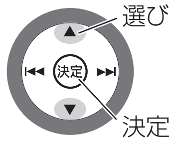


2



ディスクを選び、決定する

3



曲を選び、決定する

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 一つ前の画面に戻るには
［戻る］を押す

■ 途中で止めるには
［■］（停止）を押す

お知らせ

● プログラムプレイ中やランダム設定中（☞ 22、23 ページ）は、選曲リストを表示させることができません。
● 表示される文字数は 1 タイトルにつき最大 32 文字です。

好きな曲から聴く

曲番号で選ぶ　ダイレクトプレイ



押して曲を選ぶ

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 10 以上の曲番の選びかた
（例：12）

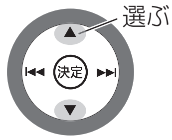


お知らせ

● プログラム / ランダム設定中（☞ 22、23 ページ）は、ダイレクトプレイできません。各設定を解除してください。

トラック一覧から選ぶ

1



押して曲を選ぶ

2



押す

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 元の画面に戻るには
［戻る］を押す

くり返し聴く　リピートプレイ

リピートプレイは、下記の再生方法と組み合わせることができます。

● 通常の再生や再生範囲を変えて再生（☞ 14、22 ページ）
● ランダムプレイ（☞ 22 ページ）
● プログラムプレイ（☞ 23 ページ）

■ 解除するには
［リピート］を押して、「リピート解除」を選ぶ

1



押して「リピート再生」を選ぶ

押すたびに
リピート再生 ⟷ リピート解除

“⟲”が表示されます。

2



押す

SD のいろいろな再生、共通操作

準備
① 電源を入れる。
② SD を入れる。
③ セレクターを SD に切り換える。



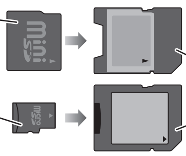
■再生できるデータ形式
「SD オーディオフォーマット」で録音された音楽データ（AAC/WMA/MP3）※のみ再生できます。（静止画および動画は再生できません。）
※ WMA/MP3 は、SD-Jukebox（☞ 77 ページ）で作成されたもののみ。

■録音モードの表示について
SD を再生すると、表示部に録音時のモードが表示されます。（データが AAC のときのみ）
- 高音質モードで録音した曲：“XP”
- 標準モードで録音した曲：“SP”
- 長時間モードで録音した曲：“LP”

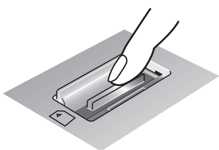
本機以外の機器で録音された曲の場合、表示されないことがあります。

miniSD/microSD を使うとき

専用アダプターが必要です。



SD カードを取り出すには



①停止中にふたを開ける
②SD カードの中央部を指で押す（指でつまめるくらい SD カードが出てきます。）
③まっすぐ引き抜く
④ふたを閉める

お願い
- 「SD カードに書き込み中」表示中や SD ランプ点滅中は絶対にふたを開けたり、SD カードを取り出したりしないでください。SD カードが使えなくなることがあります。

残り時間やデータ形式などを見るには

リモコンのみ

表示切替 押す　押すたびに内容が切り換わります。（停止中や再生中など状態によって異なります。）

例）再生中

SD PL ▶
PL 全曲
キラリ
1/18 0:03
— タイトル入力時アーティスト名が表示

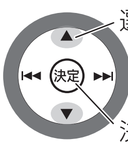
SD PL ▶
PL 全曲
AAC 96kbps
1/18 0:03
— データ形式とビットレートが表示（ビットレートは AAC のときのみ）

SD PL ▶
PL 全曲
♪つながる気持ち
1/18 -3:46
— 再生残り時間が表示

再生範囲を変える 再生モード ／ 順不同で聴く ランダムプレイ

再生範囲を変える

1 再生モード　停止中に **押す**

2 

「1 曲」、「プレイリスト」または「プレイリスト連続」を選び、決定する

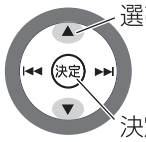
SD 再生モード
1 曲
プレイリスト
プレイリスト連続

1 曲 1♪：	1 曲を再生するとき（1 曲再生）
プレイリスト PL：	プレイリスト内の曲を再生するとき（プレイリスト再生）
プレイリスト連続 PL：	プレイリストの種類ごとに再生するとき（プレイリスト連続再生）

- プレイリストについては（☞ 28 ページ）

順不同で聴く

1 再生モード　停止中に **押す**

2 

「プレイリストランダム」または「ランダム連続」を選び、決定する

“⤮”が表示されます。

プレイリストランダム：
プレイリスト内をランダム再生するとき
ランダム連続：
プレイリストごとに、プレイリスト内の曲をランダム再生するとき

- 通常の再生に戻すには「1 曲」、「プレイリスト」または「プレイリスト連続」を選びます。

3 

押す

お知らせ
- ランダムプレイ中は、再生済みの曲へスキップできません。
- ランダムプレイ中のサーチは、再生している曲の中だけで行われます。

SD のいろいろな再生、共通操作（つづき）

曲を選んで聴く プログラムプレイ

好みの曲を選んで、好きな順に聴くことができます。最大 24 曲までプログラムできます。

曲番号で選ぶ

1 プログラム 停止中に **押す**

SD PGM
P:00 T: 0

"PGM" が表示されます。

2 [1 あ][2 か ABC][3 さ DEF][4 た GHI][5 な JKL][6 は MNO][7 ま PQRS][8 や TUV][9 ら WXYZ][0 わ][≧10 ゛゜ 記号]

押して曲を選ぶ
10 以上の選びかた
（☞ 下記）

● 続けて選ぶときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲まで）

3 SD ►/II **押す**
プログラム順に再生が始まります。

選曲リストから選ぶ

1 プログラム 停止中に **押す**

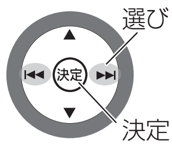
SD PGM
P:00 T: 0

"PGM" が表示されます。

2

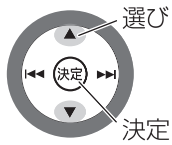


① **押す**



② **プレイリストの種類を選び、決定する**

SD 選曲メニュー
ALL PL PL
アルバムプレイリスト



③ **プレイリストを選び、決定する**
④ **曲を選び、決定する**

SD トラック
♪オペラ
♪お気に入り
♪つながる気持ち

● 続けて選ぶときは、手順 2 をくり返す。（最大 24 曲まで）

3 SD ►/II **押す**
プログラム順に再生が始まります。

共通操作

■ 停止する
再生中に［■］（停止）を押す（プログラム内容は保持）

■ プログラム内容を確認する
停止中に［|◀◀］、［▶▶|］を押す

■ プログラム曲を追加する
停止中に手順 2 を行う

■ 通常の再生に戻す
停止中に［プログラム］を押して"PGM"を消す（プログラム内容は保持）

● プログラムプレイに戻るには、［プログラム］を押して、再生する。

■ 10 以上の曲番の選びかた

● 10 以上のとき（例：12）

[≧10] → [1] → [2]

● 100 以上のとき（例：235）

[≧10] → [≧10] → [2] → [3] → [5]

プログラムを取り消すには

■ すべて取り消す
① 停止中に［■］（停止）を押す
②「はい」を選び、決定する

■ 最後の 1 曲を取り消す
停止中に［消去］を押す

（お知らせ）

● 電源を切ったり、セレクターを切り換えてもプログラム内容は保持されます。
● SD カードを取り出すと、プログラム内容は取り消されます。
● プログラム曲を選んで取り消すことはできません。
● プログラムプレイ中のサーチは、再生中の曲の中だけで行われます。

好きな曲から聴く

曲番号で選ぶ　ダイレクトプレイ

1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ≧10

押して曲を選ぶ

選んだ曲から順に再生が始まります。

■10 以上の曲番の選びかた

● 10 以上のとき（例：12）

≧10 → 1 → 2

● 100 以上のとき（例：235）

≧10 → ≧10 → 2 → 3 → 5

お知らせ

● プログラム / ランダム設定中（☞ 25、左ページ）は、ダイレクトプレイできません。各設定を解除してください。

トラック一覧から選ぶ

1 ▲▼ 選ぶ

押して曲を選ぶ

2 決定

押す

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 元の画面に戻るには
［戻る］を押す

くり返し聴く　リピートプレイ

リピートプレイは、下記の再生方法と組み合わせることができます。

● 通常の再生や、再生範囲を変えて再生（☞ 15、25 ページ）
● ランダムプレイ　（☞ 25 ページ）
● プログラムプレイ　（☞ 左ページ）

1 リピート

押して「リピート再生」を選ぶ

押すたびに
リピート再生 ←→ リピート解除

“⟲”が表示されます。

2 SD ►/II

押す

■ 解除するには
［リピート］を押して、「リピート解除」を選ぶ

SD のプレイリストを聴く

SD に入っている曲は、プレイリスト（曲のまとまり）から探すと、そのプレイリストごとに再生ができます。
プレイリストには、「アルバムプレイリスト」や「アーティストプレイリスト」、好みの曲を集めた「ユーザープレイリスト」などがあります。

プレイリストの種類

アルバムプレイリスト
アルバム別に曲が集められているプレイリストです。
CD から高速録音したときに、CD ごとに作成されます。また、ユーザープレイリストから変更することができます。（☞ 46 ページ「プレイリストの種類を変える」）

アーティストプレイリスト
アーティスト別に曲が集められているプレイリストです。
CD から高速録音したときに、CD ごとに作成されます。また、ユーザープレイリストから変更することができます。（☞ 46 ページ「プレイリストの種類を変える」）

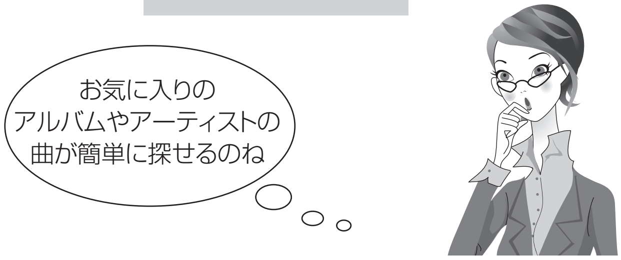
ユーザープレイリスト
録音後に、ご自分で作ったプレイリストが集められています。（☞ 45 ページ「ユーザープレイリストを作成する」）

全てのプレイリスト
アルバム、アーティスト、ユーザープレイリストが録音した順に集められています。

全曲
すべての曲が録音した順に集められています。
プレイリストがいずれも選択されていない場合は、「全曲」が選択されます。

50 音検索
すべてのプレイリストとすべての曲が 50 音順に集められています。





準備
① 電源を入れる。
② SD を入れる。
③ セレクターを SD に切り換える。



共通操作

■ 一つ前の画面に戻る
［戻る］を押す

（お知らせ）
- 多数のプレイリストが記録された SD では、読み込みに時間がかかることがあります。
- ひとつのプレイリストに入る曲数は、最大で 99 曲です。
- 50 音順は、読みがなの情報に基づいて並んでいます。漢字を含むタイトルなどが、本来の読み通りになっていないときは、読みがなを訂正してください。（☞ 49 ページ）

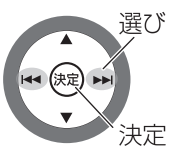
プレイリストを再生する

アルバム名やアーティスト名などから曲を探して、そのプレイリスト内の曲を再生します。

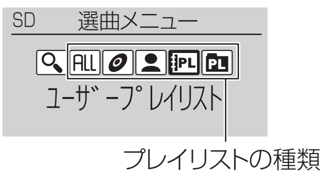
1 押す



2 プレイリストの種類を選び、決定する

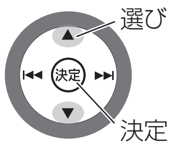


例）ユーザープレイリストの場合



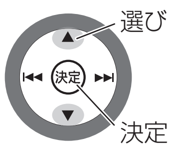
- 「全曲」を選ぶと通常の再生になります。（☞ 15 ページ）

3 プレイリストを選び、決定する





4 曲を選び、決定する





選んだ曲から順にプレイリスト内の曲を再生します。

50 音順で探して聴く 50音検索

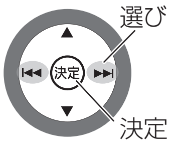
すべてのプレイリスト名や曲名が 50 音順に並んでいるので、プレイリストや曲を探すときに便利です。

プレイリスト名から曲を探す

1



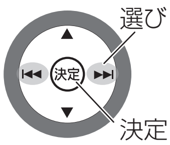
押す



「50 音検索」を選び、決定する

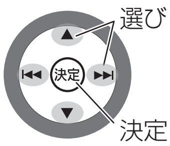


2



「プレイリスト検索」を選び、決定する



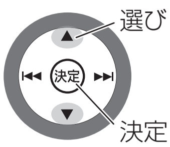


プレイリストを選び、決定する

[⏮]、[⏭] でタブを選び、[▲]、[▼] でプレイリストを選ぶ



3



曲を選び、決定する

- プレイリスト内の曲は録音した順に並んでいます。



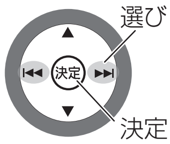
選んだ曲から順にプレイリスト内の曲を再生します。

曲名から曲を探す

1



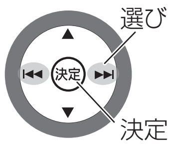
押す



「50 音検索」を選び、決定する



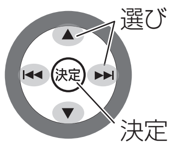
2



「トラック検索」を選び、決定する



3



曲を選び、決定する

[⏮]、[⏭] でタブを選び、[▲]、[▼] で曲を選ぶ



選んだ曲から順に SD 内の曲を再生します。

MD のいろいろな再生、共通操作

準備
① 電源を入れる。
② MD を入れる。
③ セレクターを MD に切り換える。

MD [►/II] ► [■]

■ MD**LP**（長時間ステレオ録音／再生）について

MD**LP** は音声圧縮技術によって長時間（2 倍または 4 倍）ステレオ録音、再生できる方式です。
MD を再生すると、表示部に録音時のモードが表示されます。

- 標準時間録音（ステレオ）した曲：“**SP**”
- 2 倍時間録音（ステレオ）した曲：“**LP2**”
- 4 倍時間録音（ステレオ）した曲：“**LP4**”

MD を取り出すには

本体のみ

[▲] 押す

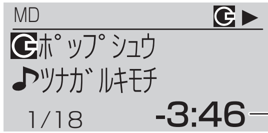
残り時間やタイトルなどを見るには

リモコンのみ

表示切替 押す

押すたびに内容が切り換わります。
（停止中や再生中など状態によって異なります。）

例）再生中



— 再生残り時間が表示

再生範囲を変える 再生モード ／ 順不同で聴く ランダムプレイ

再生範囲を変える

1 再生モード 停止中に **押す**

2 選び 決定 **「1 曲」または「ディスク」を選び、決定する**



1 曲 1♪：	1 曲を再生するとき（1 曲再生）
1 グループ GRP：	グループ内の曲を再生するとき（1 グループ再生、グループ編集している MD のときのみ表示）
ディスク G：	ディスクを再生するとき（ディスク再生）

- 1 グループについては（☞ 下記）

順不同で聴く

1 再生モード 停止中に **押す**

2 選び 決定 **「ディスクランダム」を選び、決定する**

“⤨”が表示されます。

- 通常の再生に戻すには「1 曲」、「1 グループ」または「ディスク」を選びます。

3 MD [►/II] **押す**

お知らせ

- ランダムプレイ中は、再生済みの曲へスキップできません。
- ランダムプレイ中のサーチは、再生している曲の中だけで行われます。

グループごとに聴く 1グループプレイ

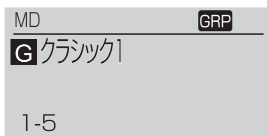
あらかじめ曲をグループにまとめてください。（☞ 54 ページ）

1 再生モード 停止中に **押す**

2 選び 決定 **「1 グループ」を選び、決定する**

“GRP”が表示されます。

3 ⊖ ⊖ **押してグループを選ぶ**



4 MD [►/II] **押す**

再生が始まります。

■ 設定を途中で止めるには
［■］（停止）を押す

■ グループを飛ばすには（グループスキップ）
［◢］、［◣］を押す

曲を選んで聴く プログラムプレイ

好みの曲を選んで、好きな順に聴くことができます。最大 24 曲までプログラムできます。

曲番号で選ぶ

1 プログラム

停止中に
押す

MD PGM
P:00 T: 0

"PGM" が表示されます。

2



押して曲を選ぶ
10 以上の選びかた
(☞ 下記)

● 続けて選ぶときは、手順 **2** をくり返す。(最大 24 曲まで)

3 MD ►/II

押す
プログラム順に再生が始まります。

選曲リストから選ぶ

1 プログラム

停止中に
押す

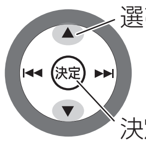
MD PGM
P:00 T: 0

"PGM" が表示されます。

2



① **押す**



② (グループがあるときのみ)
グループを選び、決定する

MD グループ選択
♪トラック選択
G クラシック1
G クラシック2

● すべてのトラックタイトルの中から曲を選ぶ場合は「トラック選択」を選びます。

③ **曲を選び、決定する**

MD トラック
♪オペラ
♪ジョキョク
♪フィナーレ

● 続けて選ぶときは、手順 **2** をくり返す。(最大 24 曲まで)

3 MD ►/II

押す
プログラム順に再生が始まります。

共通操作

■ 停止する
再生中に［■］(停止) を押す (プログラム内容は保持)

■ プログラム内容を確認する
停止中に［|◀◀］、［▶▶|］を押す

■ プログラム曲を追加する
停止中に手順 **2** を行う

■ 通常の再生に戻す
停止中に［プログラム］を押して "PGM" を消す (プログラム内容は保持)
● プログラムプレイに戻るには、［プログラム］を押して、再生する。

■ 10 以上の曲番の選びかた

● 10 以上のとき (例：12)

≧10 → 1 → 2

● 100 以上のとき (例：235)

≧10 → ≧10 → 2 → 3 → 5

プログラムを取り消すには

■ すべて取り消す
① 停止中に［■］(停止) を押す
②「はい」を選び、決定する

■ 最後の 1 曲を取り消す
停止中に［消去］を押す

(お知らせ)
● 電源を切ったり、セレクターを切り換えてもプログラム内容は保持されます。
● MD を取り出すと、プログラム内容は取り消されます。
● プログラム曲を選んで取り消すことはできません。
● プログラムプレイ中のサーチは、予約順に行われます。

MD のいろいろな再生、共通操作（つづき）

タイトルから探して聴く

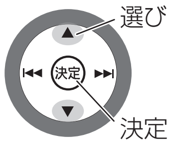
MD にタイトルを付けるには（☞ 56 ページ）

1



押す

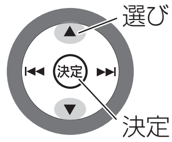
2



（グループがあるときのみ）
グループを選び、決定する

● すべてのトラックタイトルの中から曲を選ぶ場合は「トラック選択」を選びます。

3



曲を選び、決定する

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 一つ前の画面に戻るには
［戻る］を押す

■ 途中で止めるには
［■］（停止）を押す

（お知らせ）
● プログラムプレイ中やランダム設定中（☞ 30、31 ページ）は、選曲リストを表示させることができません。
● 表示される文字数は 1 タイトルにつき最大 100 文字です。

好きな曲から聴く

曲番号で選ぶ　ダイレクトプレイ



押して曲を選ぶ

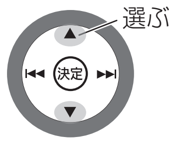
選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 10 以上の曲番の選びかた
● 10 以上のとき（例：12）
［≧10］→［1］→［2］
● 100 以上のとき（例：235）
［≧10］→［≧10］→［2］→［3］→［5］

（お知らせ）
● プログラム / ランダム設定中（☞ 30、31 ページ）は、ダイレクトプレイできません。各設定を解除してください。

トラック一覧から選ぶ

1



押して曲を選ぶ

2



押す

選んだ曲から順に再生が始まります。

■ 元の画面に戻るには
［戻る］を押す

くり返し聴く　リピートプレイ

リピートプレイは、下記の再生方法と組み合わせることができます。

● 通常の再生や再生範囲を変えて再生（☞ 16、30 ページ）
● ランダムプレイ（☞ 30 ページ）
● プログラムプレイ（☞ 31 ページ）
● 1 グループプレイ（☞ 30 ページ）

1



押して「リピート再生」を選ぶ

押すたびに
リピート再生 ←→ リピート解除

“↻”が表示されます。

2



押す

■ 解除するには
［リピート］を押して、「リピート解除」を選ぶ

テープを聴く

お使いになるまえに、78 ページの「テープについて」をお読みください。

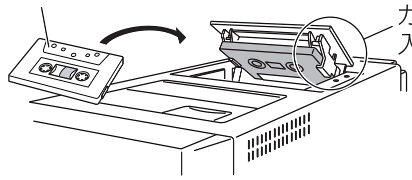
■本機で再生できるテープ

NORMAL POSITION（ノーマルポジション）/TYPE Ⅰ	○
HIGH POSITION（ハイポジション）/TYPE Ⅱ※	○
METAL POSITION（メタルポジション）/TYPE Ⅳ※	○

※ ハイポジションテープまたはメタルポジションテープは、特性を十分に生かすことができませんが、再生できます。

1

① 押してホルダーを開け、テープを入れる
（電源が入ります。）

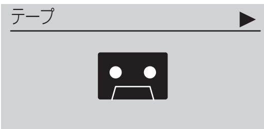


② 手でホルダーを閉める

2

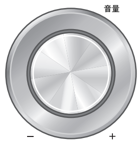
テープ

押す
再生が始まり、おもて面の終端で自動停止します。



- すでにテープが入っているときは、自動的に電源が入り再生が始まります。（ワンタッチプレイ）
- うら面を再生する場合は、テープを取り出してうら返してください。

	本体で	リモコンで
停止する	■ 押す	■ 押す
早送り / 巻戻しする	停止中 ⏮ 決定 ⏭ 押す	停止中 ⏮ 決定 ⏭ 押す
曲を前後に飛ばす（Tape Program Sensor-TPS 機能）（テープ プログラム センサー）	再生中 ⏮ 決定 ⏭ 押す	再生中 ⏮ 決定 ⏭ 押す
	次曲方向 9 曲、前曲方向 8 曲までとび越し可能 聴いている曲の頭／再生位置 表示 -9 -2 -1 +1 +2 +9 8曲目 前の曲 2曲目 9曲目	
音量を調節する	回す	＋ 音量 － 押す



- TPS 機能は、曲間の約 4 秒間の無音部を検出して働くため、以下のような場合、正しく動作しないことがあります。
  - 曲間が短い
  - 曲間に雑音がある
  - 曲中に無音に近い部分がある

テープを取り出すには

本体のみ
⏏ 押す

ラジオのいろいろな聴きかた

準備 ①FM 簡易型アンテナ /AM ループアンテナを接続する。（☞ 8 ページ）
② [FM/AM/AUX] を押して、セレクターを FM または AM に切り換える。

放送局を記憶させて聴く

放送局をチャンネルに記憶させておくと、簡単な操作で聴くことができます。FM/AM 各 15 局まで記憶することができます。エリアバンク（☞ 17 ページ）で記憶させたチャンネルに、上書きすることもできます。

放送局を記憶させる　マニュアルメモリー

1

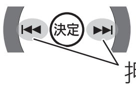


ラジオ受信中に

押して「マニュアルチューニング」を選ぶ

押すたびに
マニュアルチューニング
↑　↓
プリセットチューニング

2



押す

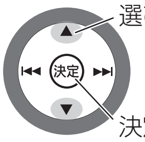
押して登録したい周波数に合わせる

3



① 押す

機能選択画面になります。



選び

決定

②「プリセット登録」を選び、決定する

③ チャンネルを選び、決定する

FM	プリセット登録
CH1	76. 5MHz
CH2	80. 2MHz
CH3	82. 8MHz

選んだチャンネルに受信中の放送局が記憶されます。



④ 押す

元の画面に戻ります。

記憶させた放送局を聴く　プリセットチューニング

4

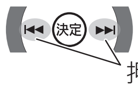


ラジオ受信中に

押して「プリセットチューニング」を選ぶ

押すたびに
プリセットチューニング
↑　↓
マニュアルチューニング

5



押す

押してチャンネルを選ぶ

● 登録のないチャンネルはスキップされます。

■ 設定中に一つ前の画面に戻るには
［戻る］を押す

■ 設定を途中で止めるには
［■］（停止）を押す

お知らせ
● プリセットチューニングは、FM のモノラル受信での登録も可能です。（☞ 下記「FM ステレオ放送で雑音が多いときは」）

登録を消去するには

① [機能選択］を押す
②「プリセット消去」を選び、決定する
③ 消去したいチャンネルを選び、決定する
④ [機能選択］を押す

周波数を合わせて聴く

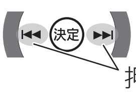
1



押して「マニュアルチューニング」を選ぶ

押すたびに
マニュアルチューニング
↑　↓
プリセットチューニング

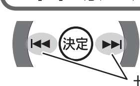
2



押す

押して周波数を合わせる

自動選局するには（オートチューニング）



押す

周波数が動き始めるまで押したままにする

● 放送を受信すると止まります。
● 好みの放送局を受信するまで、同じ操作をくり返します。

お知らせ
● オートチューニング中、周囲に妨害電波があると、放送を受信せずに周波数が止まることがあります。

FM ステレオ放送で雑音が多いときは

① [機能選択］を押す
②「音声モード」を選び、決定する
③「モノラル」を選び、決定する
④ [機能選択］を押す

● ステレオに戻すときは、手順③で「オート（ステレオ）」を選んでください。（通常は「オート（ステレオ）」にすることをおすすめします。）

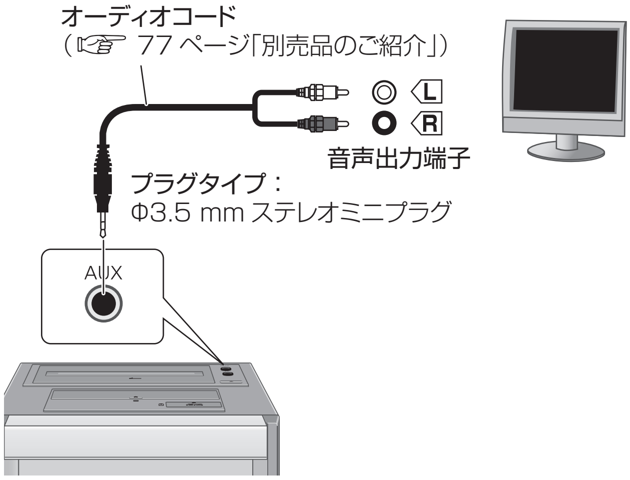
テレビなどの音声を聴く

外部機器を接続する

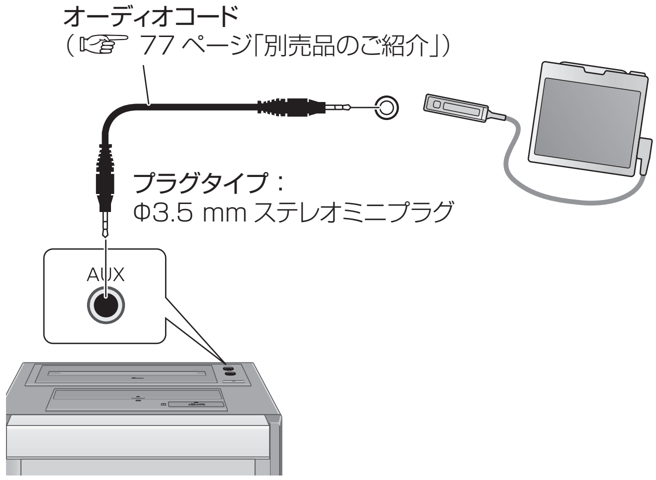
●ポータブル機器
●テレビ
●ビデオデッキ
●有線
●BS/CS チューナー
など

電源を切った状態で接続します。
●接続した機器の取扱説明書もご覧ください。

音声出力端子のある機器



ポータブル MD などの機器



外部機器の音声を本機で聴く

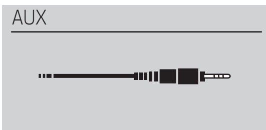
●テレビ、有線放送、BS/CS チューナーの場合は、好みの放送局を受信しておく。
●ポータブル MD の場合、ポータブル MD 側で音量を調節しておく。

準備 電源を入れる。

1 FM/AM/AUX

押してセレクターを AUX に切り換える

押すたびに
FM → AM
↑ AUX ↵



2 外部機器を操作して再生する

入力レベルを変更するには

音量が大きいと感じる場合などに使用します。
① [FM/AM/AUX］を押して、セレクターを AUX に切り換える
② [機能選択］を押す
③「レベル（標準)」を選び、決定する
●音量が小さい場合は「レベル（高)」を選ぶ

聴く
テレビなどの音声を聴く
ラジオのいろいろな聴きかた

録音するまえに

本機では、いろいろな録音ができます

（数字は参照ページ）

	SD へ録音	MD へ録音	テープへ録音	D-snap※へ録音
CD から	・5CD 連続イッキ録り（39）		・通常速録音（39） ・プログラム録音（42）	・高速録音（60） ・通常速録音（60） ・プログラム録音（60）
	・5CD イッキ録り（18） ・高速録音（38） ・通常速録音（38） ・プログラム録音（42）	・5CD イッキ録り（19） ・高速録音（39） ・通常速録音（39） ・プログラム録音（42）		
SD から	—	・通常速録音（40） ・プログラム録音（43）	・通常速録音（40） ・プログラム録音（43）	—
MD から	・通常速録音（20） ・プログラム録音（43）	—	・通常速録音（40） ・プログラム録音（43）	・通常速録音（60） ・プログラム録音（60）
テープから	○（21）	○（41）	—	○（60）
ラジオから	○（41）	○（41）	○（41）	○（60）

※ 対応 D-snap：SV-SD870N、SV-SD950N

高速録音（イッキ録り含む）： 音を出さずに高速で録音します。CD から SD へ高速録音すると、アルバムプレイリストとアーティストプレイリストが自動で作成されます。（☞ 下記「高速録音について」）

通常速録音： 音を聴きながらの録音ができます。

高速録音について

■ 録音速度

CD から SD へ最大 8 倍速、CD から MD へ最大 7 倍速で録音します。

74 分の CD なら、SD へ約 12 分、MD へ約 13 分で録音が完了します。

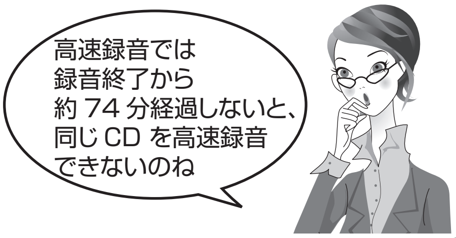
- CD-RW からの録音は、2 倍速になります。
- ディスクや条件によっては、最大倍速にならない場合や、高速録音できない場合があります。高速録音できない場合は、通常速での録音を行ってください。
- 高速録音は、常に最大倍速になるわけではありません。

■ 高速録音の制限

本機は、著作権保護を目的としたコピー管理システムを採用しているため、以下の制限があります。

- **録音終了から約 74 分経過しないと、同じ CD を高速録音できません。**
  録音を途中で止めたときでも、続けて同じ CD は高速録音できません。（通常速の録音は可能です。）
- **一度に録音できるのは 24 枚までです。**
  約 74 分以内にそれぞれ異なる 24 枚の CD は高速録音できますが、25 枚目の高速録音はできません。

さらに高速録音しようとして「あと○○分お待ちください」（○○は数字）が表示されたときは、○○分待ってから高速録音してください。



■ CD から SD カードへの高速録音時のお願い

- 高速録音するときは、当社製 SD カードのご使用をおすすめします。

SD カードへの録音時のお願い

SD カードを保護するために…

- SD カードへの録音中に SD 挿入部のふたを開けないでください。ふたを開けると、現在行っている動作が停止し、正しく録音できません。

録音時に誤ってふたを開けてしまったときは…

- 録音が停止します。CD、MD、テープ、Bluetooth、iPod や外部機器などから録音していた場合は、SD カードを入れ直し、録音した内容を確認してください。正しく録音されていない場合は録音内容を削除して、もう一度録音してください。（CD を高速録音していた場合は、録音が停止したあと、約 74 分経過しないと同じ CD の高速録音はできません。）

録音時のタイトル情報について

タイトル情報を取得した CD から SD/MD への録音（SC-PM870SD のみ）や、タイトルの付いている SD から MD（または MD から SD）へ録音した場合、タイトルの情報も記録されます。

- MD には、読みがな（半角文字）の情報がタイトル情報として記録されます。このとき、MD で入力できない文字や記号（☞ 58 ページ）は、半角のスペースに変換されます。

オムニバス CD を SD に録音すると、アーティストタイトルが「Various Artist」などになることがあります。

SD/MD の録音モードを選ぶ

好みや目的に合った録音モードを選ぶ

録音モードによって、録音時間や音質が異なります。

■ SD/MD の録音モード

SD/MD への録音モードは、それぞれ 3 種類ずつあります。

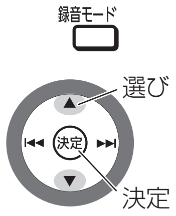
SD

SD にいい音で録りたい！	➡	XP モード（高音質）
標準で録る	➡	SP モード（標準）
曲をたくさん録りたい！	➡	LP モード（長時間）

MD

MD にいい音で録りたい！	➡	SP モード（通常ステレオ録音）
曲をたくさん録りたい！	➡	LP2 モード（長時間ステレオ（2 倍）録音） LP4 モード（長時間ステレオ（4 倍）録音）

録音モードを選ぶには



① 押す

② 「SD 録音モード」または「MD 録音モード」を選び、決定する

③ 録音モードを選び、決定する

SD録音モード		MD録音モード
XP	高音質	SP
SP	⬍	**LP2**
LP	長時間	LP4

■ SD の録音可能時間と記録曲数のめやす（1 曲を約 4 分とした場合）

本機では、8 MB ～ 16 GB までの SD カードが使用できます。

録音モード / カード容量	XP (128 kbps)		SP (96 kbps)		LP (64 kbps)	
64 MB	約 1 時間 4 分	約 15 曲	約 1 時間 25 分	約 20 曲	約 2 時間 8 分	約 30 曲
128 MB	約 2 時間 10 分	約 30 曲	約 2 時間 53 分	約 40 曲	約 4 時間 20 分	約 65 曲
256 MB	約 4 時間 14 分	約 60 曲	約 5 時間 38 分	約 80 曲	約 8 時間 28 分	約 125 曲
512 MB	約 8 時間 23 分	約 125 曲	約 11 時間 11 分	約 165 曲	約 16 時間 47 分	約 250 曲
1 GB	約 16 時間 47 分	約 250 曲	約 22 時間 23 分	約 335 曲	約 33 時間 34 分	約 500 曲
2 GB	約 34 時間 8 分	約 510 曲	約 45 時間 31 分	約 680 曲	約 68 時間 17 分	約 999 曲
4 GB	約 66 時間 29 分	約 999 曲	約 88 時間 39 分	約 999 曲	約 132 時間 59 分	約 999 曲
8 GB	約 136 時間 27 分	約 999 曲	約 139 時間 5 分※	約 999 曲	約 142 時間 38 分※	約 999 曲
16 GB	約 139 時間 5 分※	約 999 曲	約 139 時間 5 分※	約 999 曲	約 142 時間 38 分※	約 999 曲

- 上記表の時間値は最大記録時間です。記録する曲数や曲ごとの時間により、短くなることがあります。
  ※ SD オーディオ規格上の制約により､曲数に限らず最大記録時間に限界があり､この時間以上は記録できません。
- SD オーディオ規格では、曲の書き込みに制限があります。1 枚あたりの曲数は最大 999 曲、1 枚あたりのプレイリスト数は最大 99、1 プレイリストあたりの曲数は最大 99 曲です。ただし、1 曲の最大管理時間が約 8 分 30 秒であるため、それを超えて記録された場合の最大曲数は 999 曲よりも少なくなります。
- 本機に入れた SD カードの録音可能時間を確認するには（☞ 72 ページ）

■ MD の録音モードと録音可能時間

録音モード / ディスクの種類	SP	LP2	LP4
74 分 MD	74 分	148 分	296 分
80 分 MD	80 分	160 分	320 分

- 本機に入れた MD の録音可能時間を確認するには（☞ 72 ページ）



本機の使用中、何らかの不具合により、正常に録音・編集ができなかった場合の内容の補償、録音・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

SD/MD/ テープに録る

本機で SD カードを初めて使用される場合には、SD カードを本機で初期化（フォーマット）してください。（☞ 48 ページ）

準備
①電源を入れる。
②録音する CD/SD カード /MD/ テープを入れる。ラジオの場合はラジオを受信する。（☞ 17 ページ）
③録音用 SD カード /MD/ テープを入れる。
④（SD/MD に録る場合のみ）録音モードを選ぶ。（☞ 37 ページ）

共通操作

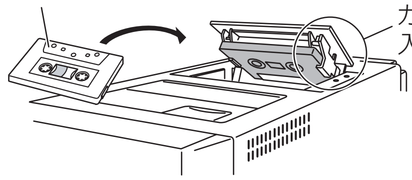
■ 停止するには
[■]（停止）を押す

■ SD/MD の録音可能残り時間を確認するには
［表示切替］を数回押す

お知らせ
- ランダム設定では録音できません。
- テープおもて面への録音が終わると、テープは自動停止します。続けて録音する場合は、テープをうら返してから、[⏮]、[⏭] を押して録音が途切れた曲の頭出しをして、[●/❚❚ テープ] を押してください。

本機では、8 MB から 16 GB までの、SD メモリーカード /SDHC メモリーカード /miniSD カード / microSD カード（miniSD カード /microSD カードは専用アダプターが必要）が使えます。
- 高速録音するときは、当社製 SD カードのご使用をおすすめします。
- マルチメディアカードは使用できません。

テープに録音するときは



■ SD の音楽データについて
本機で SD に録音した曲（音楽データ）は、SD オーディオフォーマット※1 に対応した著作権保護付きの AAC データになります。
※ 1 SD アソシエーションにて制定された SD カードのオーディオ規格です。

■ MD**LP**（長時間ステレオ録音 / 再生）について
- 本機で LP2 または LP4 モードで録音した曲は、MD**LP** に対応していない機器では再生できません。
- LP4 モードは、特殊な圧縮方式によって、長時間のステレオ録音を実現しているため、ごくまれに雑音が録音されます。音質を重視する録音を行うときは、SP モードまたは LP2 モードをおすすめします。
- カーオーディオが MD**LP** に対応していないときは SP モードで録音してください。

■ 録音できるテープ

NORMAL POSITION（ノーマルポジション）/TYPE Ⅰ	○
HIGH POSITION（ハイポジション）/TYPE Ⅱ※2	×
METAL POSITION（メタルポジション）/TYPE Ⅳ※2	×

※ 2 ハイポジションテープまたはメタルポジションテープを使うと、本機では正しく録音・消去できません。

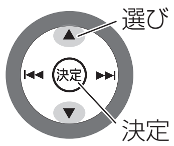
CD を SD に録る　高速録音　CD→SD

1 セレクターを CD に切り換える



2 押す



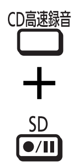


「1 曲」、「1 ディスク」または「全ディスク」を選び、決定する

1 曲：	1 曲を録音するとき（1 曲録音）
1 ディスク：	1 枚の CD を録音するとき（1 ディスク録音）
全ディスク：	複数の CD を連続録音するとき（全ディスク録音）

3

高速で録音する



［CD 高速録音］を押したまま［●/❚❚ SD］を押す
「SD 高速録音」が表示されます。

通常速で録音する



押す
録音が始まります。

■ 途中の曲から録音するには
停止中に [⏮]、[⏭] を押して、録音を始めたい曲を表示させた状態で、録音する
- または、トラック一覧画面で録音を始めたい曲を選んでいる状態で、録音する

お知らせ
- 録音中、一時停止はできません。

CD を MD に録る　高速録音　CD→MD

1 セレクターを CD に切り換える

CD ►/II ▶ ■

2 再生モード 押す

「1 曲」、「1 ディスク」または「全ディスク」を選び、決定する

選び　決定

1 曲：	1 曲を録音するとき（1 曲録音）
1 ディスク：	1 枚の CD を録音するとき（1 ディスク録音）
全ディスク：	複数の CD を連続録音するとき（全ディスク録音）

3

高速で録音する

CD高速録音 ＋ MD ●/II

［CD 高速録音］を押したまま［●/II MD］を押す

「MD 高速録音」が表示されます。

通常速で録音する

MD ●/II **押す**

録音が始まります。

■ **途中の曲から録音するには**
停止中に［|◀◀］、［▶▶|］を押して、録音を始めたい曲を表示させた状態で、録音する
- または、トラック一覧画面で録音を始めたい曲を選んでいる状態で、録音する

お知らせ
- 録音中、一時停止はできません。

5CD 連続イッキ録り　高速録音　イッキ録り　CD→SD/MD

トレイに入っているすべての CD を順に、SD および MD へ連続で高速録音します。CD は、1 枚からでも連続録音可能です。SD への録音は、イッキ録りをするとディスクごとにプレイリストが作成されますので便利です。
- SD のみに録音する場合は（☞ 18 ページ）
- MD のみに録音する場合は（☞ 19 ページ）

- 録音用 SD カード /MD を入れておきます。

1 セレクターを CD に切り換える

CD ►/II ▶ ■

2 ● CD高速録音　CD▸SD·MD　**押す**

すべての CD の情報を確認後、SD への録音が始まります。

- SD への録音が終了したあと、もう一度すべての CD の情報を確認してから、MD への録音が始まります。

お知らせ
- **SC-PM870SD のみ　Gracenote® データベースのタイトル候補が複数見つかった場合は、取得したい情報を選んでください。また、すべての CD のタイトル情報を確定してください。（☞ 13 ページ）**
- イッキ録り時はプログラム設定やランダム設定は解除されます。
- SC-PM870SD のみ　Gracenote® データベースでタイトル情報を取得した CD をイッキ録りすると、SD や MD にタイトル情報も記録されます。
- SD への録音が正常に行われたときのみ MD への録音が始まります。
- 録音中、一時停止はできません。

CD をテープに録る　CD→テープ

1 セレクターを CD に切り換える

CD ►/II ▶ ■

2 再生モード 押す

「1 曲」、「1 ディスク」または「全ディスク」を選び、決定する

選び　決定

1 曲：	1 曲を録音するとき（1 曲録音）
1 ディスク：	1 枚の CD を録音するとき（1 ディスク録音）
全ディスク：	複数の CD を連続録音するとき（全ディスク録音）

3 テープ ●/II **押す**

録音が始まります。

■ **途中の曲から録音するには**
停止中に［|◀◀］、［▶▶|］を押して、録音を始めたい曲を表示させた状態で、録音する
- または、トラック一覧画面で録音を始めたい曲を選んでいる状態で、録音する

お知らせ
- 録音中、一時停止はできません。

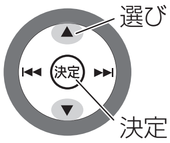
SD/MD/ テープに録る（つづき）

SD を MD/ テープに録る SD→MD SD→テープ

1 セレクターを SD に切り換える



2 再生モード 押す



「1 曲」、「プレイリスト」または「プレイリスト連続」を選び、決定する

1 曲：	1 曲を録音するとき（1 曲録音）
プレイリスト：	プレイリスト内の曲を録音するとき（プレイリスト録音）
プレイリスト連続：	プレイリストの種類ごとに録音するとき（プレイリスト連続録音）

3 MD に録る ／ テープに録る

MD ●/II 押す ／ テープ ●/II 押す

録音が始まります。

お知らせ

● SD から MD への録音は、トラックタイトル（半角文字のみ）もコピーされます。

■ 途中の曲から録音するには
停止中に［|◀◀］、［▶▶|］を押して、録音を始めたい曲を表示させた状態で、録音する

お知らせ

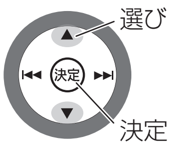
●録音中、一時停止はできません。

MD をテープに録る MD→テープ

1 セレクターを MD に切り換える



2 再生モード 押す



「1 曲」、「1 グループ」または「ディスク」を選び、決定する

1 曲：	1 曲を録音するとき（1 曲録音）
1 グループ：	グループ内の曲を録音するとき（1 グループ録音、グループ編集している MD のときのみ表示）
ディスク：	ディスクを録音するとき（ディスク録音）

3 テープ ●/II 押す

録音が始まります。

■ 途中の曲から録音するには
停止中に［|◀◀］、［▶▶|］を押して、録音を始めたい曲を表示させた状態で、録音する

お知らせ

●録音中、一時停止はできません。

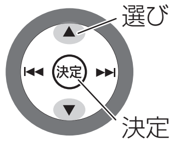
テープを MD に録る　テープ→MD

1 セレクターをテープに切り換える

テープ ▶ ► ■

2 録音モード

① 押す



②「テープトラック分割」を選び、決定する

録音モード
SD録音モード
MD録音モード
テープトラック分割

③ 録音タイプ（☞ 下記）を選び、決定する

録音モード

④ 押す

■ **録音タイプの種類**

マニュアル：
通常の録音タイプ（トラックは自動的に分割されません。）

オート（5 分）：
5 分おきにトラックマークが自動的に追加

オート（シンクロ）：
テープの再生が始まると自動的に録音を開始（手動でトラックマークを付けることはできません。）

3 MD ●/II　**押す**

録音が始まります。

■ **一時停止するには**（「マニュアル」、「オート (5 分)」のときのみ）

［●/II MD］を押す（「MD 録音」が点滅）
MD は一時停止し、テープは再生を続けます。

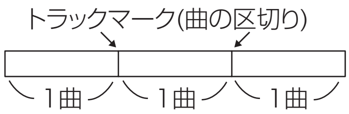
- 再開するには、もう一度押す
（トラックマークが付きます。）

お知らせ

- テープはおもて面の終端で自動停止します。続けて録音する場合は、テープをうら返し、［●/II MD］を押す。

録音中に手動でトラックマークを付けるには

決定　録音中に
好みの位置で押す



「トラックが分割されました」と表示され、その位置にトラックマークが付きます。

ラジオを SD/MD/ テープに録る　ラジオ→SD　ラジオ→MD　ラジオ→テープ

1 FM/AM/AUX

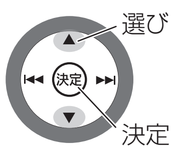
押してセレクターを FM または AM に切り換える

押すたびに　FM → AM
　　　　　　↑ AUX ↲

2 SD/MD に録るときのみ

録音モード

① 押す



②「FM トラック分割」または「AM トラック分割」を選び、決定する

録音モード
SD録音モード
MD録音モード
FMトラック分割

③ 録音タイプ（☞ 下記）を選び、決定する

録音モード

④ 押す

■ **録音タイプの種類**

マニュアル：
通常の録音タイプ（トラックは自動的に分割されません。）

オート（5 分）：
5 分おきにトラックマークが自動的に追加

3

SD に録る	MD に録る	テープに録る
SD ●/II	MD ●/II	テープ ●/II
押す	**押す**	**押す**

録音が始まります。

■ **一時停止するには**

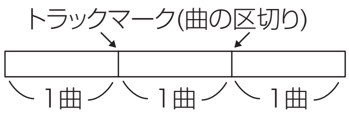
［●/II SD］、［●/II MD］または［●/II テープ］を押す
（「SD 録音」、「MD 録音」または「テープ録音」が点滅）
録音側は一時停止し、ラジオは受信を続けます。

- 再開するには、もう一度押す
（SD/MD には、トラックマークが付きます。）

録音中に手動でトラックマークを付けるには

SD/MD への録音中に付けることができます。

決定　録音中に
好みの位置で押す



「トラックが分割されました」と表示され、その位置にトラックマークが付きます。

- SD は、曲と曲をつないでトラックマークを消すことはできません。

好きな曲を選んで録る

準備
①電源を入れる。
②録音する CD/SD カード /MD を入れる。
③録音用 SD カード /MD/ テープを入れる。
④（SD/MD に録る場合のみ）録音モードを選ぶ。（☞ 37 ページ）

共通操作

■ 停止するには
録音中に［■］（停止）を押す（予約内容は保持）

■ 曲の残り時間や SD/MD の録音可能残り時間を確認するには
［表示切替］を数回押す

お知らせ
●録音中、一時停止はできません。

CD の曲を選んで SD/MD/ テープに録る　プログラム録音　CD→SD　CD→MD　CD→テープ

SC-PM870SD のみ SD/MD に録る場合は、Gracenote® データベースでタイトル情報を取得した CD から録音すると、曲名も記録されます。（MD には、読みがな（半角文字）の情報がタイトル情報として記録されます。）

1 セレクターを CD に切り換える



2 好みの曲を選ぶ（☞ 23 ページ）

曲を選ぶには
- 曲番号で選ぶ場合
（☞ 23 ページ「曲番号で選ぶ」の手順❶、❷）
- 選曲リストから選ぶ場合
（☞ 23 ページ「選曲リストから選ぶ」の手順❶、❷）

●曲番を選んでも合計録音時間は表示されません。

3

SD に録る	MD に録る	テープに録る
		
押す	押す	押す

録音が始まります。

SD の曲を選んで MD/ テープに録る プログラム録音 SD→MD SD→テープ

MD に録る場合は、SD の曲名もコピーされます。（読みがな（半角文字）の情報のみ）

1 セレクターを SD に切り換える

SD ►/II ► ■

2 好みの曲を選ぶ（☞ 26 ページ）

曲を選ぶには
- 曲番号で選ぶ場合
  （☞ 26 ページ「曲番号で選ぶ」の手順❶、❷）
- 選曲リストから選ぶ場合
  （☞ 26 ページ「選曲リストから選ぶ」の手順❶、❷）

3 MD に録る：MD ●/II 押す　テープに録る：テープ ●/II 押す

録音が始まります。

MD の曲を選んで SD/ テープに録る プログラム録音 MD→SD MD→テープ

SD に録る場合は、MD の曲名もコピーされます。

1 セレクターを MD に切り換える

MD ►/II ► ■

2 好みの曲を選ぶ（☞ 31 ページ）

曲を選ぶには
- 曲番号で選ぶ場合
  （☞ 31 ページ「曲番号で選ぶ」の手順❶、❷）
- 選曲リストから選ぶ場合
  （☞ 31 ページ「選曲リストから選ぶ」の手順❶、❷）

3 SD に録る：SD ●/II 押す　テープに録る：テープ ●/II 押す

録音が始まります。

テレビなどの音声を録る

- テレビ、有線放送、BS/CS チューナーの場合は、好みの放送局を受信しておく。
- ポータブル MD の場合、ポータブル MD 側で音量を調節しておく。

準備
①外部機器を接続する。（☞ 35 ページ）
②電源を入れる。
③録音用 SD カード /MD/ テープを入れる。
④（SD/MD に録る場合のみ）録音モードを選ぶ。（☞ 37 ページ）

外部機器の音声を SD/MD/ テープに録る

SD/MD に録るとき

1 [FM/AM/AUX] **押してセレクターを AUX に切り換える**
押すたびに
FM → AM → AUX → FM

2 [録音モード] ① **押す**
② **「AUX トラック分割」を選び、決定する**（▲▼選び、決定）

録音モード
SD録音モード
MD録音モード
AUXトラック分割

③ **録音タイプ**（☞ 下記）**を選び、決定する**
[録音モード] ④ **押す**

■ 録音タイプの種類
マニュアル：
通常の録音タイプ（トラックは自動的に分割されません。）
オート（5 分）：
5 分おきにトラックマークが自動的に追加
オート（シンクロ）：
接続した機器の再生が始まると自動的に録音を開始（手動でトラックマークを付けることはできません。）

3 SD に録る：[SD ●/II] **押す**　MD に録る：[MD ●/II] **押す**
録音が始まります。
- オート（シンクロ）録音の場合、録音待機状態になります。

4 **外部機器を再生する**
- オート（シンクロ）録音の場合、音の出始めから録音が始まります。

テープに録るとき

1 [FM/AM/AUX] **押してセレクターを AUX に切り換える**
押すたびに
FM → AM → AUX → FM

2 [テープ ●/II] **押す**
録音が始まります。

3 **外部機器を再生する**

(お知らせ)
- 音源や録音方法によっては録音時間に誤差が生じる場合があります。
- 「オート（シンクロ）」では無音状態が約 3 秒続くと一時停止し、再生が再開すると録音も再開します。録音開始位置にトラックマークが付きます。
- 録音する曲の種類によっては、「オート（シンクロ）」を使うと、曲の最初の部分が録音されなかったり、レベルの低い曲では途中で止まったりすることがあります。この場合は、「マニュアル」または「オート（5 分）」で録音してください。
- 音量が大きいと感じる場合は入力レベルを変更してください。（☞ 35 ページ）

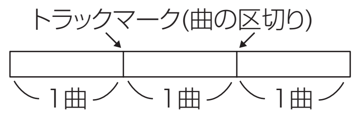
■ **停止するには**
録音中に［■］（停止）を押す
■ **一時停止するには**（SD/MD に「オート（シンクロ）」録音中はできません）
［●/II SD］、［●/II MD］または［●/II テープ］を押す
（「SD 録音」、「MD 録音」または「テープ録音」が点滅）
録音側は一時停止し、外部機器側は再生を続けます。
- 再開するには、もう一度押す（SD/MD には、トラックマークが付きます。）

■ **SD/MD の録音可能残り時間を確認するには**
［表示切替］を数回押す

録音中に手動でトラックマークを付けるには

SD/MD への録音中に付けることができます。

[決定] 録音中に
好みの位置で押す



「トラックが分割されました」と表示され、その位置にトラックマークが付きます。
- SD は、曲と曲をつないでトラックマークを消すことはできません。

SD を編集する

お使いになるまえに、79 ページの「SD について」をお読みください。

ユーザープレイリストを編集したり、不要な曲を削除したりして、自分だけのオリジナル SD が作れます。

準備
①電源を入れる。
②編集したい SD カードを入れる。
③セレクターを切り換える。



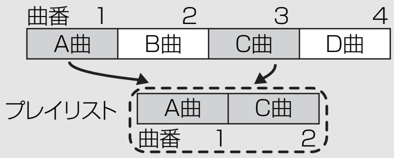
共通操作

■ 前の画面に戻る
　［戻る］を押す

■ 途中で編集を止める
　［■］（停止）を押す

■ユーザープレイリストとは

録音した曲（トラック）を集めて、再生したい順に並べたものです。



SD カードの最大記録数
- プレイリスト数：99
- ひとつのプレイリストに登録できる曲数：99

●プレイリストは再生順を登録するだけなので、SD カードの容量はほとんど使いません。

お願い

● SD カードの編集中に SD 挿入部のふたを開けてしまったときは、SD カードを入れ直し、編集内容を確認してください。正しく編集されていない場合は、もう一度編集してください。

お知らせ

● SD では、一度に消去する曲数が多い場合や、消す曲が多数のプレイリストに登録されている場合、編集に時間がかかることがあります。

ユーザープレイリストを作成する　プレイリスト作成

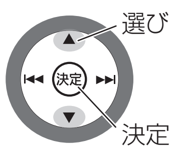
プレイリストで聴くには「プレイリストを再生する」（☞ 28 ページ）

1



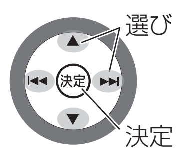
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2

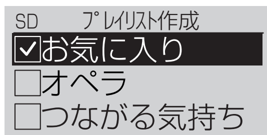


①「プレイリスト編集」を選び、決定する
②「プレイリスト作成」を選び、決定する

3



プレイリストに登録する曲を選び、決定する
［▲］、［▼］で選んで、
［|◀◀］、［▶▶|］でチェック



4

① プレイリスト名を入力する
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）

② プレイリスト名の読みがなを入力する
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）
「SD カードに書き込み中」の点滅後、プレイリストの作成が完了して、元の画面に戻ります。

お知らせ

● すでにプレイリストが 99 ある場合はメニューに「プレイリスト作成」は表示されません。作成する場合は、不要なプレイリストを解除してください。（☞ 46 ページ）

SD を編集する（つづき）

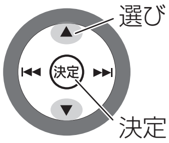
プレイリストに曲を追加する　プレイリスト曲追加

1



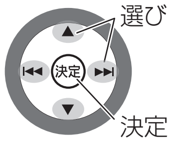
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



①「プレイリスト編集」を選び、決定する
②「プレイリスト曲追加」を選び、決定する

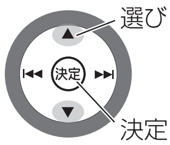
3



プレイリストに追加したい曲を選び、決定する
[▲]、[▼] で選んで、
[|◀◀]、[▶▶|] でチェック

SD　プレイリスト曲追加
☑お気に入り
☐オペラ
☐つながる気持ち

4



プレイリストを選び、決定する

SD　プレイリスト曲追加
ドライブ用
お気に入り
ポップ集

「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

プレイリストの種類を変える　プレイリスト分類

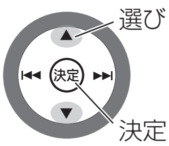
ユーザープレイリストを、アルバムプレイリストやアーティストプレイリストに変更できます。

1



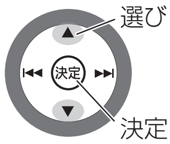
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



①「プレイリスト編集」を選び、決定する
②「プレイリスト分類」を選び、決定する

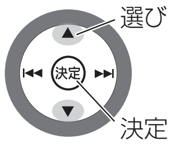
3



変更するプレイリストを選び、決定する

SD　プレイリスト分類
コノハナサクヤ
東京style
レオン

4



「アルバムに分類」または「アーティストに分類」を選び、決定する

SD　プレイリスト分類
アルバムに分類
アーティストに分類

「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

プレイリストを解除する　プレイリスト解除

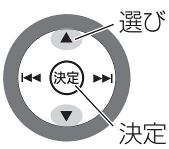
プレイリスト内の曲は消去されません。

1



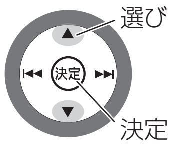
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



①「プレイリスト編集」を選び、決定する
②「プレイリスト解除」を選び、決定する

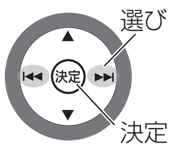
3



解除するプレイリストを選び、決定する

SD　プレイリスト解除
ドライブ用
お気に入り
ポップ集

4



「はい」を選び、決定する

SD　プレイリスト解除
ドライブ用
プレイリスト解除？
はい　いいえ

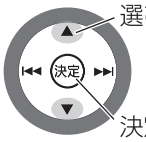
「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

プレイリストから曲を除外する プレイリスト曲除外

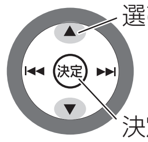
元の曲は消去されません。
プレイリストから全曲除外すると、プレイリストは自動的に解除されます。

1 

停止中に
押す
機能選択画面になります。

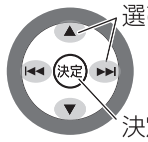
2 

①「プレイリスト編集」を選び、決定する
②「プレイリスト曲除外」を選び、決定する

3 

プレイリストを選び、決定する

SD プレイリスト曲除外
ドライブ用
お気に入り
ポップ集

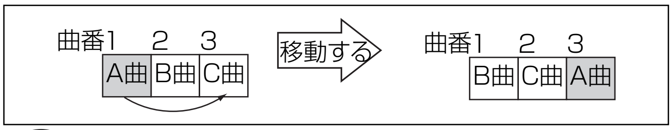
4 

プレイリストから除外したい曲を選び、決定する
[▲]、[▼] で選んで、
[|◀◀]、[▶▶|] でチェック

SD プレイリスト曲除外
☑お気に入り
☐オペラ
☐つながる気持ち

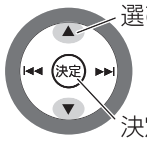
「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

曲を移動する 曲を移動

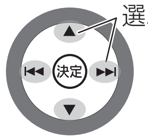


1 

停止中に
押す
機能選択画面になります。

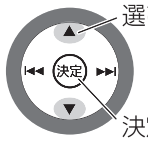
2 

①「プレイリスト編集」を選び、決定する
②「曲を移動」を選び、決定する

3 

移動する曲を選ぶ
[▲]、[▼] で選んで、
[|◀◀]、[▶▶|] でチェック

SD 曲を移動
✓お気に入り
オペラ
つながる気持ち

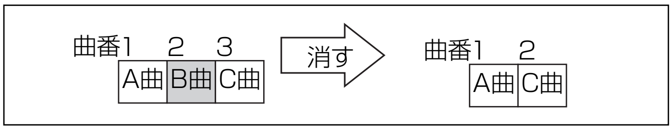
4 

移動させたい位置を選び、決定する

SD 曲を移動
オペラ
✓お気に入り
つながる気持ち

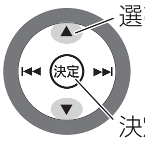
「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

曲を選んで消す 曲を選んで削除

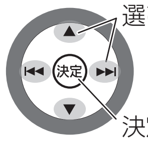


1 

停止中に
押す
機能選択画面になります。

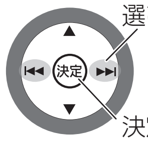
2 

①「削除・初期化」を選び、決定する
②「曲を選んで削除」を選び、決定する

3 

消去したい曲を選び、決定する
[▲]、[▼] で選んで、
[|◀◀]、[▶▶|] でチェック

SD 曲を選んで削除
☑お気に入り
☐オペラ
☐つながる気持ち

4 

「はい」を選び、決定する

SD 曲を選んで削除
削除しますか？
はい いいえ

「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

SD を編集する（つづき）

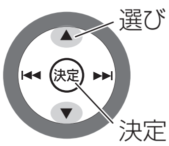
全曲を消す カード全曲削除

1



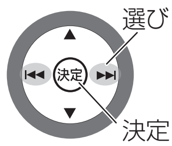
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



①「削除・初期化」を選び、決定する
②「カード全曲削除」を選び、決定する

3



「はい」を選び、決定する

「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。（「SD カードに曲がありません」が表示されます。）

お知らせ
- カード全曲削除は、本機などで録音した音楽データだけをすべて消去します。画像などのデータは消去されません。

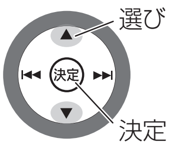
プレイリスト内の全曲を消す プレイリスト全曲削除

1



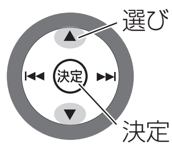
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



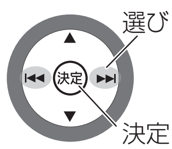
①「削除・初期化」を選び、決定する
②「プレイリスト全曲削除」を選び、決定する

3



プレイリストを選び、決定する

4



「はい」を選び、決定する

「SD カードに書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

SD カードを初期化する カード初期化（フォーマット）

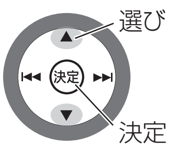
SD カードに記録されている、オーディオ以外のファイルも含むすべてのデータを消去します。また、使用前に初期化（フォーマット）することで、SD カードの状態を、SD オーディオ記録用に最適化します。

1



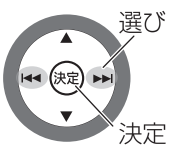
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



①「削除・初期化」を選び、決定する
②「カード初期化」を選び、決定する

3



「はい」を選び、決定する

- 「SD カードに書き込み中」の点滅後、初期化が完了します。
- **「SD カードに曲がありません」が表示されるまで SD 挿入部のふたを開けないでください。SD カードが使えなくなることがあります。**

お願い
初期化すると、本機で録音した音楽データだけでなく、SD に記録されているすべてのデータが消去され、元に戻すことができません。よく確認してから実行してください。



お知らせ
- SD カードの種類により、初期化に時間がかかることがあります。

SD にタイトルを付ける

録音済みの SD にタイトルを付けます。

●SD に入力できる文字の種類

名前
- 全角かな※
- 全角カナ
- 全角英数
- 半角カナ
- 半角英数

読みがな
- 半角カナ
- 半角英数

※漢字を入力するときは、「全角かな」を選びます。

●SD のタイトルの種類と入力可能文字数
（名前、読みがなとも）
- プレイリスト名　：60 文字
- 曲名　：32 文字
- 曲のアーティスト名　：32 文字
- 曲のアルバム名　：32 文字

準備
①電源を入れる。
②タイトルを付けたい SD カードを入れる。
③セレクターを SD に切り換える。



共通操作

■ 前の画面に戻る
［戻る］を押す

■ 途中で編集を止める
［■］（停止）を押す

お知らせ
- 再生中や録音中は、タイトル入力できません。
- アルバムプレイリストや、アーティストプレイリストのプレイリスト名を変更した場合は、曲のアルバム名 / アーティスト名も変更してください。
- **SD のタイトル入力で名前を変更した場合は、読みがなも変更してください。**
- SD のタイトル入力で、名前を削除した場合は、読みがなも自動的に削除されます。

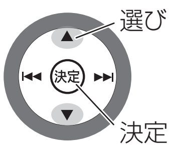
曲のタイトルを付ける　曲名

1



停止中に
押す

2



① **「曲名」を選び、決定する**

SD　タイトル編集
プレイリスト名
曲名

② **タイトルを付けたい曲を選び、決定する**

SD　曲名編集
♪トラック001
♪トラック002
♪トラック003

3

① **曲名を入力する**
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）

② **曲名の読みがなを入力する**
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）

「SD カードに書き込み中」の点滅後、タイトル入力が完了し、元の画面に戻ります。

お知らせ
- 停止中に、トラック一覧や選曲リスト画面で曲を選んで［タイトルイン］を押しても、タイトル入力ができます。

機能選択画面から入力するには

①停止中に［機能選択］を押す
②「タイトル編集」を選び、決定する
③「曲名」を選び、決定する
④タイトルを付けたい曲を選び、決定する
⑤タイトルと読みがなを入力する
⑥［機能選択］を数回押す

SD にタイトルを付ける（つづき）

プレイリストのタイトルを付ける プレイリスト名

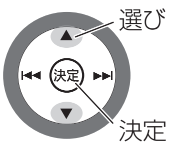
ユーザープレイリストを作成するには（☞ 45 ページ）

1



停止中に
押す

2



① **「プレイリスト名」を選び、決定する**



② **タイトルを付けたいプレイリストを選び、決定する**



3

① **プレイリスト名を入力する**
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）

② **プレイリスト名の読みがなを入力する**
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）

●アルバム / アーティストプレイリスト名を編集したときは、プレイリストに属している曲のアルバム / アーティスト名も反映してよいか確認画面が表示されるので、「はい」を選び、決定してください。

「SD カードに書き込み中」の点滅後、タイトル入力が完了し、元の画面に戻ります。

お知らせ

● 停止中に、選曲リストのプレイリストが一覧に表示されている画面でプレイリストを選んで［タイトルイン］を押しても、タイトル入力ができます。

機能選択画面から入力するには

①停止中に［機能選択］を押す
②「タイトル編集」を選び、決定する
③「プレイリスト名」を選び、決定する
④タイトルを付けたいプレイリストを選び、決定する
⑤タイトルと読みがなを入力する
⑥［機能選択］を数回押す

曲のアーティスト / アルバムのタイトルを付ける 曲のアーティスト名 曲のアルバム名

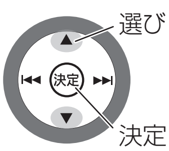
曲に属しているアーティストやアルバムのタイトルを付けます。

1



停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



① **「タイトル編集」を選び、決定する**



② **「曲のアーティスト名」または「曲のアルバム名」を選び、決定する**



③ **タイトルを付けたい曲を選び、決定する**

3

① **アーティスト / アルバム名を入力する**
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）

② **アーティスト / アルバム名の読みがなを入力する**
（☞ 51 ページ「文字入力のしかた」）

「SD カードに書き込み中」の点滅後、タイトル入力が完了します。

■ 曲のアーティスト名を表示させるには
アーティストプレイリスト以外のプレイリスト再生中に、［表示切替］を押す

■ 曲のアルバム名を表示させるには
アーティストプレイリスト再生中に、［表示切替］を押す

文字入力のしかた

タイトル入力画面（☞ 45、49、50 ページ）にした後、入力します。

1 文字 **押して文字の種類を選ぶ**

■名前のとき

全角かな → 全角カナ → 全角英数
↑　　　　　　　　　　　↓
半角英数 ← 半角カナ ← 区点コード入力※1

■読みがなのとき

半角カナ ⟷ 半角英数

※1 区点コードで入力するときは（☞ 82 ページ）

2 

押して文字を選ぶ

例）「い」を入力する

1あ **2 回押す**

- 「文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字」（☞ 右記）

名前は？
<全角かな>
い

3 

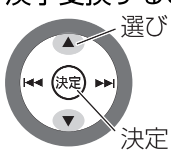
押す

次の文字が入力できる状態になります。

名前は？
<全角かな>
い

- 手順❶～❸をくり返して入力します。

■漢字変換するときは



変換したい文字を選び、決定する

名前は？
<全角かな>
犬

- 変換の区切り位置を変えるには、変換中に［|◀◀］、［▶▶|］を押します。
- 学習候補変換機能により、よく使う文字を優先的に変換候補として表示します。

4 決定 （全角かなのときのみ）

押す

入力した文字が確定します。

5 決定 **押す**

- SD の名前を入力したときは、読みがなの入力画面になるので、手順❶～❸をくり返して文字を入力します。

■文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字

押すたびに下記の文字が順番に表示され、入力できます。

	かな	カナ※2	英数※2（英字 / 数字）
1あ	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	1
2か ABC	かきくけこ	カキクケコ	abcABC 2
3さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	defDEF 3
4た GHI	たちつてと っ	タチツテト ッ	ghiGHI 4
5な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL 5
6は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO 6
7ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	pqrsPQRS 7
8や TUV	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	tuvTUV 8
9ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ 9
0わ	わをん ゎ	ワヲン ヮ	0

※2 読みがなの場合は半角文字

お知らせ
- ユーザー辞書機能を使って、変換の難しい単語を登録しておくと入力時に便利です。（☞ 52 ページ）

SD にタイトルを付ける（つづき）

入力を途中で止める	■ 押す ただし、すでに［決定］を押して確定したタイトルは残ります。
「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力する	≧10 ゛゜記号 数回押す 濁点や半濁点は、表記可能な文字の後ろにだけ入力できます。
記号を入力する	≧10 ゛゜記号 ①（数回）押す 選び 決定 ② 記号を選び、決定する ●記号入力画面から戻るには［戻る］を押す

入力した文字を削除、訂正する	⏮ 決定 ⏭ 押す ① 押して削除する文字にカーソルを合わせる 消去 ② 押す ③ 新しい文字を入力する
文字の間に新しい文字や空間を入れる	⏮ 決定 ⏭ 押す 挿入位置の右の文字にカーソルを合わせ、文字を入力する（☞ 51 ページ）
	1 文字あけるには、 挿入位置の右の文字にカーソルを合わせ、≧10 ゛゜記号 を押して「␣」（空白）を選ぶ 例）SD 全角かな ー。、「」・␣ ！” ＃＄％＆’ （）＊＋，ー．

ユーザー辞書を登録する

よく使う名前に好きな読みを付けると、入力時に便利です。SD の名前を編集するときに使えます。

- 登録可能語数：　150 語
- 一語あたりの入力可能文字数：　32 文字（名前、読みとも）
- 読みに使用できる文字：　全角かなと記号（「☆」/「★」は入力できません。）

1 設定 **押す**
システム設定画面になります。

2 選び 決定 ①「ユーザー辞書」を選び、決定する
②「登録」を選び、決定する

3 **読みを入力する**（☞ 51 ページ）

4 **変換する名前を入力する**
（☞ 51 ページ）
「登録しました」が表示され、元の画面に戻ります。

■ 元の画面に戻るには
［戻る］を押す

登録済みの名前や読みを編集するには

①手順❷-②で「編集」を選び、決定する
②編集したい名前を選び、決定する
③手順❸、❹を行う

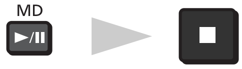
登録済みの名前と読みを削除するには

①手順❷-②で「削除」を選び、決定する
②削除したい名前を選び、決定する
③「はい」を選び、決定する
（「削除しました」が表示され、元の画面に戻ります。）

MD を編集する

お使いになるまえに、80 ページの「MD について」をお読みください。

準備
①電源を入れる。
②編集したい MD を入れる。
③セレクターを切り換える。

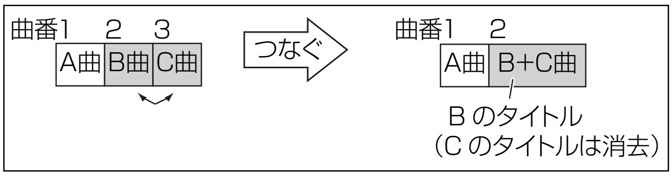


共通操作

■ 前の画面に戻る
［戻る］を押す

■ 途中で編集を止める
［■］（停止）を押す

曲をつなぐ　曲の結合

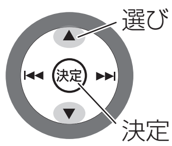


1



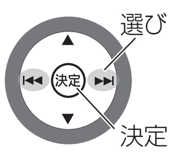
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2

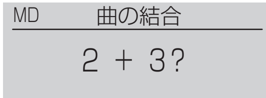


①「曲管理・削除」を選び、決定する
②「曲の結合」を選び、決定する

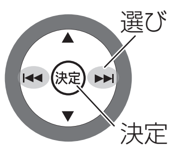
3



つなぐ曲を選び、決定する



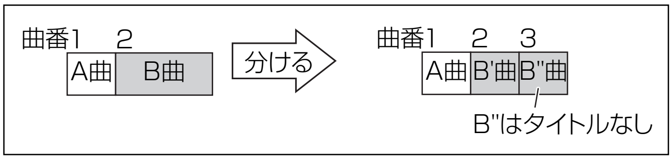
4



「はい」を選び、決定する
「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

お知らせ
- 連続した曲しかつなげません。
- 異なるモード（SP/LP2/LP4/ 長時間モノラル）で録音された曲はつなげません。

曲を分ける　曲の分割



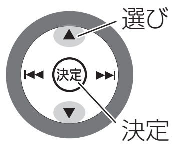
1　**分けたい曲を再生し、分けたい位置の近くで一時停止する**

2



押す
機能選択画面になります。

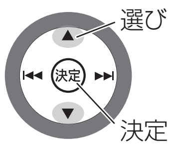
3



①「曲管理・削除」を選び、決定する
②「曲の分割」を選び、決定する

一時停止した位置から約 4 秒間までを、くり返し再生します。

4



正確な位置を調整し、決定する

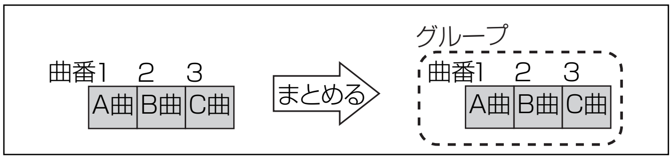


- 調整範囲
  SP：　前後約 8 秒間
  LP2：前後約 16 秒間
  LP4：前後約 32 秒間
  数値は「－ 128」から「＋ 127」の範囲で表示されます。
- 「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。（分けた位置にトラックマークが付きます。）

MD を編集する（つづき）

曲をまとめる　グループ作成

例）トラック 1 から 3 までをひとつのグループにする

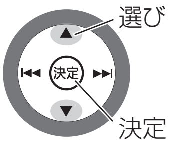


1



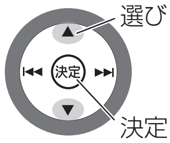
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2

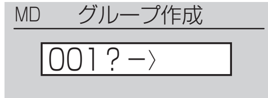


①「グループ編集」を選び、決定する
②「グループ作成」を選び、決定する

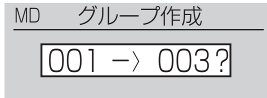
3



① 最初の曲を選び、決定する



② 最後の曲を選び、決定する



4

グループ名を入力する
（☞ 58 ページ「文字入力のしかた」）
「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

お知らせ
- 連続していない曲はグループにできません。
- 1 曲だけでもグループにできますが、1 曲を複数のグループに入れることはできません。
- グループの順番は編集した順番ではなく、曲番の小さい順になります。
- グループは最大 99 個までつくれます。（UTOC エリアの空き状況により異なります。）

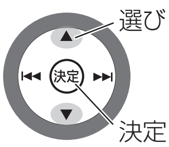
グループを解除する　グループ解除

1



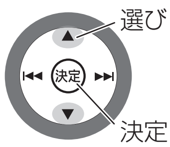
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



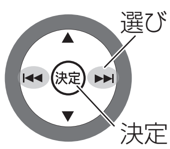
①「グループ編集」を選び、決定する
②「グループ解除」を選び、決定する

3



グループを選び、決定する

4



「はい」を選び、決定する
「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

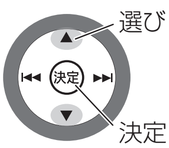
全グループを解除する　全グループ解除

1



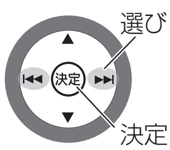
停止中に
押す
機能選択画面になります。

2



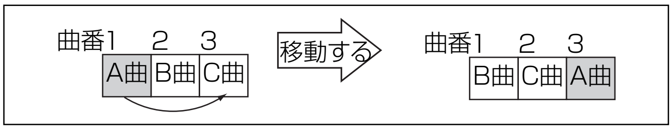
①「グループ編集」を選び、決定する
②「全グループ解除」を選び、決定する

3



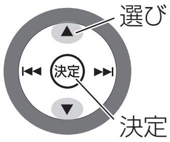
「はい」を選び、決定する
「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

曲を移動する　曲を移動

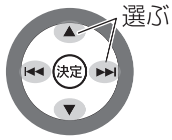


1


停止中に
押す
機能選択画面になります。

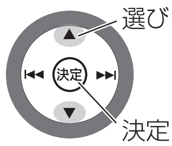
2


① **「曲管理・削除」を選び、決定する**
② **「曲を移動」を選び、決定する**

3


移動する曲を選ぶ
[▲]、[▼] で選んで、
[|◀◀]、[▶▶|] でチェック



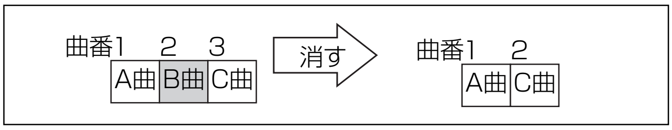
4


移動させたい位置を選び、決定する



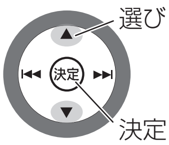
「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

曲を選んで消す　曲を選んで削除

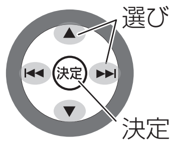


1

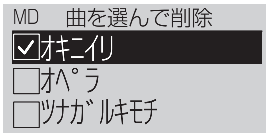

停止中に
押す
機能選択画面になります。

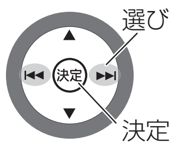
2


① **「曲管理・削除」を選び、決定する**
② **「曲を選んで削除」を選び、決定する**

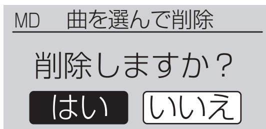
3


消去したい曲を選び、決定する
[▲]、[▼] で選んで、
[|◀◀]、[▶▶|] でチェック



4


「はい」を選び、決定する

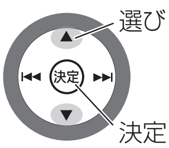


「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。

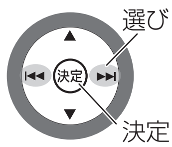
全曲を消す　ディスク全曲削除

1


停止中に
押す
機能選択画面になります。

2


① **「曲管理・削除」を選び、決定する**
② **「ディスク全曲削除」を選び、決定する**

3


「はい」を選び、決定する
「書き込み中」の点滅後、編集が完了して、元の画面に戻ります。（「ディスクに曲がありません」が表示されます。）

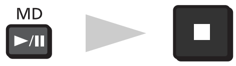
MD にタイトルを付ける

録音済みの MD にタイトルを付けます。

- MD に入力できる文字の種類
  - 半角カナ
  - 半角英数
- MD のタイトルの種類と入力可能文字数
  - ディスク名　：100 文字
  - 曲名　：100 文字
  - グループ名　：100 文字

お知らせ
- 文字数は MD1 枚に最大約 1700 文字まで入力できます。（カナ文字では約半分の文字数となります。）

準備
①電源を入れる。
②タイトルを付けたい MD を入れる。
③セレクターを MD に切り換える。



共通操作

■ 前の画面に戻る
［戻る］を押す

■ 途中で編集を止める
［■］（停止）を押す

お知らせ
- 再生中や録音中は、タイトル入力できません。
- MD を LP2/LP4 モードで録音したり、グループの設定を行った場合、入力できる最大文字数は減ります。

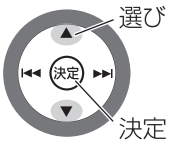
曲のタイトルを付ける　曲名

1



停止中に
押す

2



① **「曲名」を選び、決定する**

MD　タイトル編集
ディスク名
曲名
グループ名

② **タイトルを付けたい曲を選び、決定する**

MD　曲名編集
♪トラック001
♪トラック002
♪トラック003

3 **曲名を入力する**
（☞ 58 ページ「文字入力のしかた」）
「書き込み中」の点滅後、タイトル入力が完了し、元の画面に戻ります。

お知らせ
- 停止中に、トラック一覧や選曲リスト画面で曲を選んで［タイトルイン］を押しても、タイトル入力ができます。

機能選択画面から入力するには

①停止中に［機能選択］を押す
②「タイトル編集」を選び、決定する
③「曲名」を選び、決定する
④タイトルを付けたい曲を選び、決定する
⑤タイトルを入力する
⑥［機能選択］を数回押す

グループのタイトルを付ける　グループ名

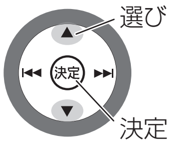
グループを作成するには（☞ 54 ページ）

1



停止中に
押す

2



①「グループ名」を選び、決定する

MD　タイトル編集
ディスク名
曲名
グループ名

② タイトルを付けたいグループを選び、決定する

MD　グループ名編集
G グループ01
G グループ02
G グループ03

3 グループ名を入力する

（☞ 58 ページ「文字入力のしかた」）

「書き込み中」の点滅後、タイトル入力が完了し、元の画面に戻ります。

(お知らせ)

- 停止中に、グループ選択画面でグループを選んで［タイトルイン］を押しても、タイトル入力ができます。

機能選択画面から入力するには

①停止中に［機能選択］を押す
②「タイトル編集」を選び、決定する
③「グループ名」を選び、決定する
④タイトルを付けたいグループを選び、決定する
⑤タイトルを入力する
⑥［機能選択］を数回押す

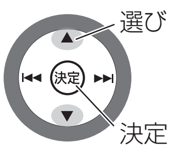
ディスクのタイトルを付ける　ディスク名

1



停止中に
押す

2



「ディスク名」を選び、決定する

MD　タイトル編集
ディスク名
曲名
グループ名

3 ディスク名を入力する

（☞ 58 ページ「文字入力のしかた」）

「書き込み中」の点滅後、タイトル入力が完了し、元の画面に戻ります。

機能選択画面から入力するには

①停止中に［機能選択］を押す
②「タイトル編集」を選び、決定する
③「ディスク名」を選び、決定する
④タイトルを入力する
⑤［機能選択］を数回押す

MD にタイトルを付ける（つづき）

文字入力のしかた

タイトル入力画面（☞ 54、56、57 ページ）にした後、入力します。

1 ［文字］ **押して文字の種類を選ぶ**

半角カナ ⟷ 半角英数

2 ［1あ］［2か ABC］［3さ DEF］［4た GHI］［5な JKL］［6は MNO］［7ま PQRS］［8や TUV］［9ら WXYZ］［0わ］［≧10 記号］ **押して文字を選ぶ**

例）「イ」を入力する

［1あ］ **2 回押す**

- 「文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字」（☞ 右記）

<半角カナ>
イ

3 ［⏮ 決定 ⏭］ **押す**

次の文字が入力できる状態になります。

<半角カナ>
イ█

- 手順 1 ～ 3 をくり返して入力します。

4 ［決定］ **押す**

■文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字

押すたびに下記の文字が順番に表示され、入力できます。（すべて半角文字）

	カナ	英数（英字 / 数字）
1あ	アイウエオ ァィゥェォ	1
2か ABC	カキクケコ	abcABC2
3さ DEF	サシスセソ	defDEF3
4た GHI	タチツテトッ	ghiGHI4
5な JKL	ナニヌネノ	jklJKL5
6は MNO	ハヒフヘホ	mnoMNO6
7ま PQRS	マミムメモ	pqrsPQRS7
8や TUV	ヤユヨャュョ	tuvTUV8
9ら WXYZ	ラリルレロ	wxyzWXYZ9
0わ	ワヲン	0

入力を途中で止める	［■］ 押す ただし、すでに［決定］を押して確定したタイトルは残ります。
「゛」（濁点）や「゜」（半濁点）を入力する	［≧10 記号］ 数回押す 濁点や半濁点は、表記可能な文字の後ろにだけ入力できます。
記号を入力する	［≧10 記号］ ①（数回）押す ②記号を選び、決定する（▲▼ 選び、決定） ● MD では、下記の記号は入力できません。 。 、 「 」 ・ [¥] ^ { | } ~ ● 記号入力画面から戻るには［戻る］を押す。

入力した文字を削除、訂正する	［⏮ 決定 ⏭］押す ① 押して削除する文字にカーソルを合わせる ［消去］ ② 押す ③ 新しい文字を入力する
文字の間に新しい文字や空間を入れる	［⏮ 決定 ⏭］押す 挿入位置の右の文字にカーソルを合わせ、文字を入力する（☞ 上記） 1 文字あけるには、挿入位置の右の文字にカーソルを合わせ、［≧10 記号］ を押して「␣」（空白）を選ぶ 例）MD 半角カナ ␣ ! ” # $ % & ’ ( ) ＊ + , — . ／ : ; < = >

D-snap を本機で聴く／D-snap に録る

D-snap（SV-SD870N など）なら、SD カードを入れ直さなくても本機の D-snap port 差し込み部に接続（ドッキング）するだけで、再生 / 充電ができます。

- お持ちの D-snap によって、使える機能が異なります。下表をご覧ください。（2008 年 2 月現在）
- D-snap の取扱説明書もあわせてご覧ください。

使える機能	D-snap（D-snap port 対応のオーディオプレーヤー）		
	SV-SD870N（2008 年 4 月発売予定）	SV-SD950N	SV-SD850N SV-SD800N SV-SD400V
充電	○	○	○
続き再生	○	○	○
ドッキング録音	○	○	×

- 充電 :
  D-snap を D-snap port 差し込み部に接続することで、D-snap の充電が可能です。
- 続き再生 :
  D-snap で聴いていた音楽の続きを、本機で聴くことができます。
  （マーク登録など、設定や再生モードによっては、本機で続き再生できないものもあります。）
- ドッキング録音 :
  CD/MD/ テープ / ラジオ / 外部機器から、接続した D-snap 内の SD カードへ音楽を録音できます。

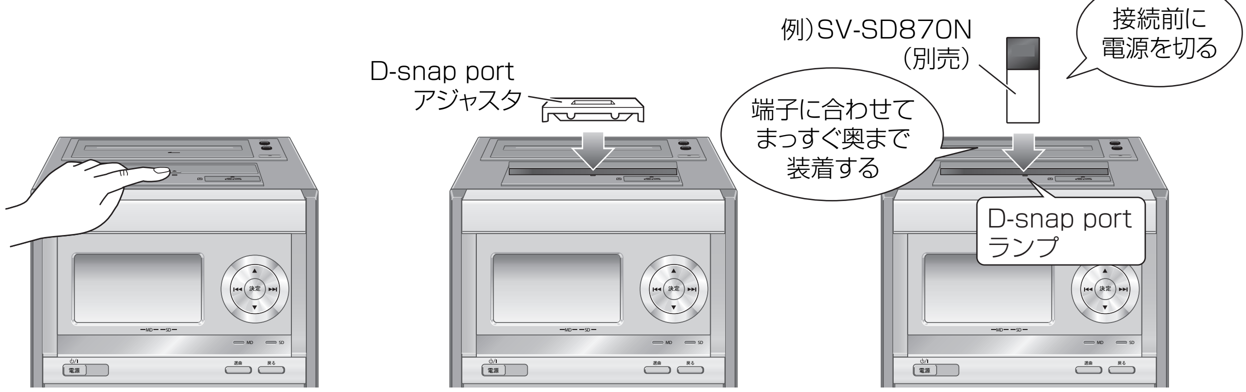
機器を接続します

接続前に D-snap の電源を切ってください。

1 突起部を奥へ押して、ふたを開ける

2 D-snap port アジャスタを取り付ける

3 D-snap を取り付ける



D-snap にアジャスタが付属されている場合は、必ずアジャスタを取り付けてから、D-snap を端子に合わせてまっすぐに奥まで装着してください。アジャスタは D-snap の機種により、形状が異なります。

- アジャスタを取り外すときは、アジャスタに指を入れ、手前に引いて持ち上げます。

D-snap を本機で充電する

本機に D-snap を接続する（☞ 上記）

自動的に充電が始まります。

- 本機の電源が入っていなくても充電されます。（電源「入」時はセレクターを D.port 以外にしてください。）
- 充電が完了したかどうかは、D-snap 側で確認ができます。

お願い

- 充電完了後、D-snap を長期間使用しないときは、D-snap port 差し込み部から外しておいてください。充電後の自然放電により電池が消耗しても追加充電はされません。

D-snap を本機で聴く／D-snap に録る（つづき）

D-snap を本機で再生する

SV-SD870N/SV-SD950N の場合

準備
● SV-SD870N の場合
「ドッキング機能優先」を選ぶ。
● SV-SD950N の場合
「SD オーディオ」を選ぶ。

1 本機に D-snap を接続する
（☞ 59 ページ）

2 D.port [►/II] **押す**
電源が入り、再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

いろいろな再生、編集をするには

本機で SD を操作するのと同じ再生、編集ができます。

●「SD のいろいろな再生､共通操作」（☞ 25 ページ）
●「SD のプレイリストを聴く」（☞ 28 ページ）
●「SD を編集する」（☞ 45 ページ）

SV-SD850N/SV-SD800N/SV-SD400V などの場合

1 本機に D-snap を接続する
（☞ 59 ページ）

2 D.port [►/II] **押す**
電源が入り、再生が始まります。（ワンタッチプレイ）

操作は本機側のボタンで行います。

停止する	[■] 押す
一時停止する	D.port [►/II] 押す 再開するにはもう一度押す
曲を飛ばす（スキップ）	[◄◄ 決定 ►►] 押す
早送り / 早戻しする※（サーチ）	[◄◄ 決定 ►►] 押す　聴きたい位置まで押したままにする
プレイリストを飛ばす※（プレイリストスキップ）	[⊖] [⊖] 押す
音量を調節する	[+ 音量 −] 押す
消音する（ミューティング）☞ 72 ページ	消音 [ ] 押す
音質 / 音場を変える ☞ 70、71 ページ	サウンド [ ]　リ.マスター [ ] 押す

※ SV-SD870N/SV-SD950N のみ

お知らせ
● D-snap port 差し込み部に接続中は、D-snap 側のボタン操作はできません。
● ライン録音した曲を再生するときは、SV-SD870N は「録音ファイル再生優先」、SV-SD950N は「録音ファイル再生」を選んでください。この場合、SV-SD850N などと同じ再生や操作になります。

CD/MD/ テープ / ラジオ / 外部機器を D-snap に録音する

準備
①本機に D-snap を接続する。（☞ 59 ページ）
（接続前に､SV-SD870N は「ドッキング機能優先」､SV-SD950N は「SD オーディオ」を選んでおく。）
②本体の SD 挿入部から SD カードを取り出しておく。
③録音する CD/MD/ テープを入れる。ラジオの場合はラジオを受信する。（☞ 17 ページ）
④録音モードを選ぶ。（☞ 37 ページ）
⑤再生モードで CD/MD の録音する範囲を選んでおく。（☞ 22、30 ページ）
テープ / ラジオ / 外部機器の場合は録音タイプを選んでおく。（☞ 21、41、44 ページ）

1 セレクターを再生する音源に切り換える

2 SD [●/II] **押す**

■ 一時停止するには
（テープ / ラジオ / 外部機器からの録音時のみ）
［●/II SD］を押す（「SD 録音」が点滅）
D-snap は一時停止し、再生側は再生を続けます。
● 再開するには、もう一度押す（SD にトラックマークが付きます。）

お願い
録音中は絶対に D-snap を取り外したり、SD カードを D-snap から取り出したりしないでください。
● 録音が停止し、正常に録音できません。
● 録音が終わっても、「SD カードに書き込み中」表示中や D-snap port ランプの点滅中は､絶対に D-snap を取り外さないでください｡D-snap に入っている SD カードが使えなくなることがあります。

CD を D-snap に高速で録音するには

手順❷で、［CD 高速録音］を押したまま［●/II SD］を押す

CD/MD の曲を選んで録音するには

①セレクターを CD または MD に切り換える
②好みの曲を選ぶ（☞ 23、31 ページ）
③［●/II SD］を押す

パソコンや携帯電話の音楽を聴く／録る

別売の D-snap（SV-SD950N）やワイヤレスオーディオキット（SH-FX570）を使うと、Bluetooth® 対応の携帯電話やパソコンの音楽を、本機で再生したり、録音することができます。

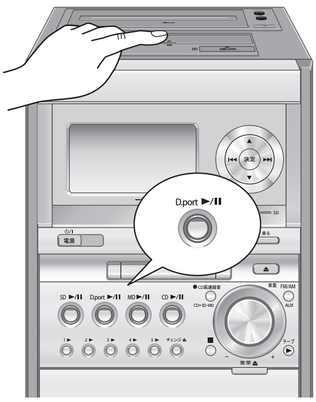
機器を接続して、準備します

例）SH-FX570 の場合

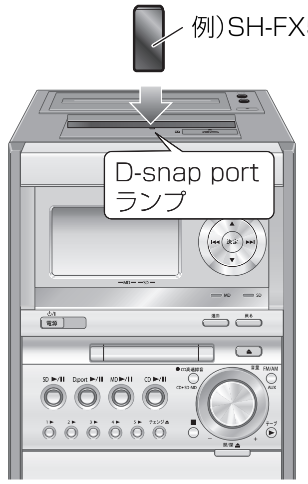
1 ① 突起部を奥へ押して、ふたを開ける
② ［D.port ▶/❚❚］を押す

2 D-snap port アジャスタを取り付ける

3 ワイヤレスオーディオキットを取り付ける







ワイヤレスオーディオキットにアジャスタが付属されている場合は、必ずアジャスタを取り付けてから、オーディオキットを端子に合わせてまっすぐに奥まで装着してください。アジャスタは機種により、形状が異なります。

● アジャスタを取り外すときは、アジャスタに指を入れ、手前に引いて持ち上げます。

(お知らせ)

● くわしくは、Bluetooth® 対応機器の取扱説明書をご覧ください。
● ワイヤレスオーディオキットを使用するには、機器登録（ペアリング）や通信接続などの設定を行ってください。くわしくはワイヤレスオーディオキットの取扱説明書をご覧ください。
● D-snap（SV-SD950N）を使用するには、「オーディオ受信」に設定してください。くわしくは D-snap の取扱説明書をご覧ください。

パソコンや携帯電話の音楽を本機で聴く

携帯電話やパソコンのオーディオ信号を、本機のスピーカーで聴くことができます。

準備 上記の接続、準備をする。

D.port ［▶/II］ **押す**

再生が始まります。

● 再生が始まらない場合は、パソコンや携帯電話側を操作して、再生を始めてください。

操作は本機側のボタンで行います。

停止する	［■］ 押す
一時停止する	D.port ［▶/II］ 押す 再開するにはもう一度押す
曲を飛ばす （スキップ）	［⏮］［決定］［⏭］ 押す
音量を調節する	［＋ 音量 −］ 押す
消音する （ミューティング） ☞ 72 ページ	［消音］ 押す
音質 / 音場を変える ☞ 70、71 ページ	［サウンド］ ［リ.マスター］ 押す

パソコンや携帯電話の音楽を SD/MD/ テープに録る

準備 ①61 ページの接続、準備をする。
②録音用 SD カード /MD/ テープを入れる。
③（SD/MD に録る場合のみ）録音モードを選ぶ。（☞ 37 ページ）

SD/MD に録るとき

1 [録音モード] ① **押す**

[▲▼ 選び] ② **「D.port トラック分割」を選ぶ**

[決定] ③ **録音タイプ**（☞ 下記）**を選び、決定する**

[録音モード] ④ **押す**

■ 録音タイプの種類

マニュアル：
通常の録音タイプ（トラックは自動的に分割されません。）

オート（5 分）：
5 分おきにトラックマークが自動的に追加

オート（シンクロ）：
パソコンや携帯電話の再生が始まると自動的に録音を開始（手動でトラックマークを付けることはできません。）

2 SD に録る：[SD ●/II] **押す** ／ MD に録る：[MD ●/II] **押す**

録音が始まります。

- オート（シンクロ）録音の場合、録音待機状態になります。

3 [D.port ▶/II] **押してパソコンや携帯電話を再生する**

- オート（シンクロ）録音の場合、音の出始めから録音が始まります。

テープに録るとき

1 [テープ ●/II] **押す**

録音が始まります。

2 [D.port ▶/II] **押してパソコンや携帯電話を再生する**

お知らせ

- 音源や録音方法によっては録音時間に誤差が生じる場合があります。
- 「オート（シンクロ）」では無音状態が約 3 秒続くと一時停止し、再生が再開すると録音も再開します。録音開始位置にトラックマークが付きます。
- 録音する曲の種類によっては、「オート（シンクロ）」を使うと、曲の最初の部分が録音されなかったり、レベルの低い曲では途中で止まったりすることがあります。この場合は、「マニュアル」または「オート（5 分）」で録音してください。

■ 停止するには
録音中に［■］（停止）を押す

■ 一時停止するには（SD/MD に「オート（シンクロ）」録音中はできません）
［●/II SD］、［●/II MD］または［●/II テープ］を押す
（「SD 録音」、「MD 録音」または「テープ録音」が点滅）
録音側は一時停止し、パソコンや携帯電話側は再生を続けます。
- 再開するには、もう一度押す
（SD/MD には、トラックマークが付きます。）

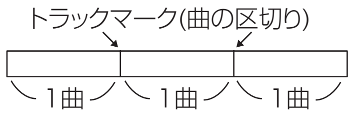
■ パソコンや携帯電話側を一時停止するには
［▶/II D.port］を押す

■ SD/MD の録音可能残り時間を確認するには
［表示切替］を数回押す

録音中に手動でトラックマークを付けるには

SD/MD への録音中に付けることができます。

[決定] 録音中に
好みの位置で押す



「トラックが分割されました」と表示され、その位置にトラックマークが付きます。

- SD は、曲と曲をつないでトラックマークを消すことはできません。

iPod の音楽を聴く／録る

D-snap port 差し込み部に、別売の iPod 用ユニバーサルドック「SH-PD9」を取り付け、対応している iPod を接続すると、本機のボタン操作で iPod の再生 / 充電 / 録音ができます。

- iPod 用ユニバーサルドック「SH-PD9」の取扱説明書もあわせてお読みください。
- iPod に付属されている説明書などもお読みください。
- iPod の対応機種については（☞ 77 ページ）

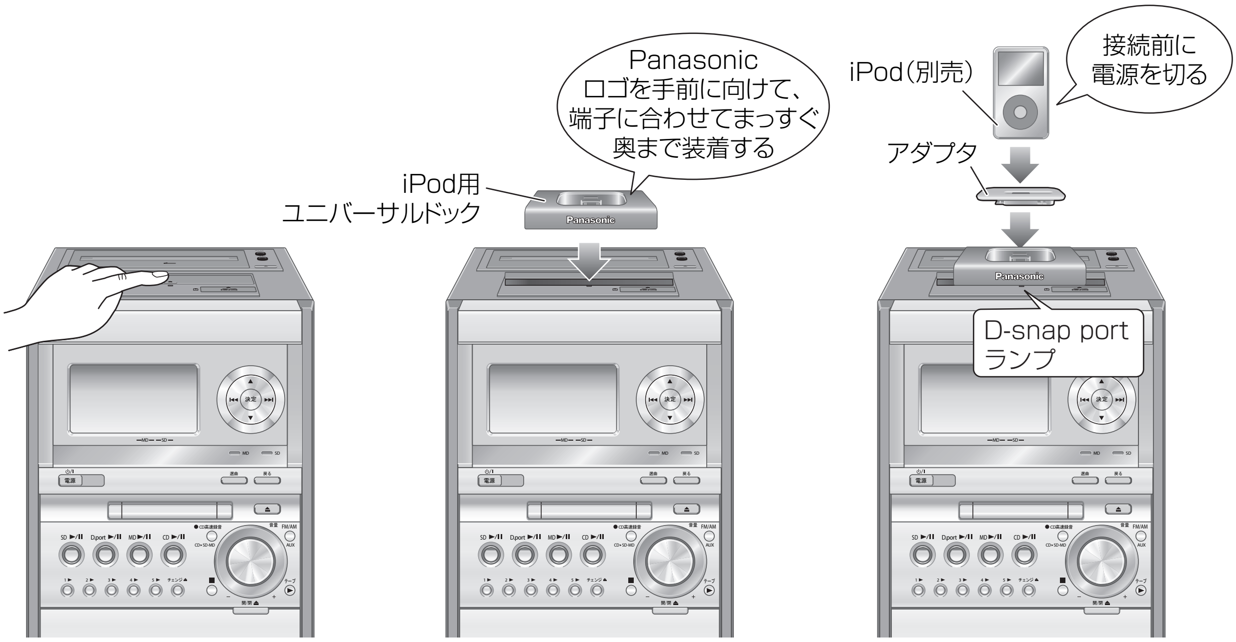
機器を接続します

接続前に iPod の電源を切った状態にしてください。

1 突起部を奥へ押して、ふたを開ける

2 iPod 用ユニバーサルドックを取り付ける

3 ① iPod に付属されているアダプタを取り付ける
② iPod を取り付ける



- アダプタが付属されていない場合は、Apple 社からお買い求めください。
- iPod を接続したあと、無理に力を入れて動かさないでください。

■iPod を取り外すときは
①再生、録音を停止する
②iPod を取り外す
③iPod 用ユニバーサルドックからアダプタを取り外す
④iPod 用ユニバーサルドックを取り外す

(お知らせ)

- iPod のデータ管理について、弊社では一切の保証はしていません。

iPod の音楽を聴く／録る（つづき）

iPod を本機で充電する

本機に iPod を接続する（☞ 63ページ）

自動的に充電が始まります。

- 本機の電源が入っていなくても充電されます。（電源「入」時はセレクターを D.port 以外にしてください。）
- 充電中は本機に「D-snap port を充電中」が表示されます。

お願い

- 充電完了後、iPod を長期間使用しないときは、D-snap port 差し込み部から外しておいてください。充電後の自然放電により電池が消耗しても追加充電はされません。

iPod の音楽を本機で再生する

1 本機に iPod を接続する（☞ 63ページ）

2 D.port ►/II 押す

電源が入り、再生が始まります。
（ワンタッチプレイ）

D.port
iPod

- 操作表示は iPod 側で確認できます。

操作は本機側のボタンで行います。

一時停止する	D.port ►/II 押す 再開するにはもう一度押す ■ 押す
曲を飛ばす（スキップ）	⏮ 決定 ⏭ 押す
早送り / 早戻しする（サーチ）	⏮ 決定 ⏭ 押す 聴きたい位置まで押したままにする
選曲メニュー画面に入る 一つ前の画面に戻る	選曲 押す
選んで決定する	▲▼ 選び 決定
音量を調節する	＋ 音量 − 押す
消音する（ミューティング） ☞ 72 ページ	消音 押す
音質 / 音場を変える ☞ 70、71 ページ	サウンド リ.マスター 押す

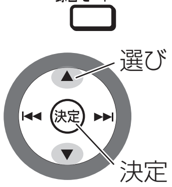
iPod の音楽を SD/MD/ テープに録る

準備
①iPod を接続（☞ 63 ページ）し、録音したいプレイリストなどを選んでおく。
②録音用 SD カード /MD/ テープを入れる。
③（SD/MD に録る場合）録音モードを選ぶ。（☞ 37 ページ）
④［▶/❚❚ D.port］→［■］（停止）を押して、セレクターを D.port に切り換える。

SD/MD に録るとき

1

録音モード ① **押す**



② **「D.portトラック分割」を選ぶ**

③ **録音タイプ**（☞ 下記）**を選び、決定する**

録音モード ④ **押す**

■ 録音タイプの種類
マニュアル：
通常の録音タイプ（トラックは自動的に分割されません。）
オート（5 分）：
5 分おきにトラックマークが自動的に追加
オート（シンクロ）：
iPod の再生が始まると自動的に録音を開始
（手動でトラックマークを付けることはできません。）

2

SD に録る：SD ●/❚❚ **押す**

MD に録る：MD ●/❚❚ **押す**

録音が始まります。

● オート（シンクロ）録音の場合、録音待機状態になります。

3

D.port ▶/❚❚ **押して iPod を再生する**

● オート（シンクロ）録音の場合、音の出始めから録音が始まります。

テープに録るとき

1

テープ ●/❚❚ **押す**
録音が始まります。

2

D.port ▶/❚❚ **押して iPod を再生する**

(お知らせ)
● 音源や録音方法によっては録音時間に誤差が生じる場合があります。
●「オート（シンクロ）」では無音状態が約 3 秒続くと一時停止し、再生が再開すると録音も再開します。録音開始位置にトラックマークが付きます。
● 録音する曲の種類によっては、「オート（シンクロ）」を使うと、曲の最初の部分が録音されなかったり、レベルの低い曲では途中で止まったりすることがあります。この場合は、「マニュアル」または「オート（5 分）」で録音してください。

■ **停止するには**
録音中に［■］（停止）を押す

■ **一時停止するには**（SD/MD に「オート（シンクロ）」録音中はできません）
［●/❚❚ SD］、［●/❚❚ MD］または［●/❚❚ テープ］を押す
（「SD 録音」、「MD 録音」または「テープ録音」が点滅）
録音側は一時停止し、iPod 側は再生を続けます。
● 再開するには、もう一度押す
（SD/MD には、トラックマークが付きます。）

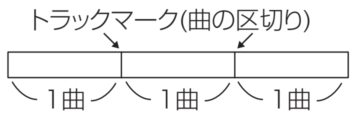
■ **iPod を一時停止するには**
［▶/❚❚ D.port］を押す

■ **SD/MD の録音可能残り時間を確認するには**
［表示切替］を数回押す

録音中に手動でトラックマークを付けるには

SD/MD への録音中に付けることができます。

決定 録音中に
好みの位置で押す



「トラックが分割されました」と表示され、その位置にトラックマークが付きます。

● SD は、曲と曲をつないでトラックマークを消すことはできません。

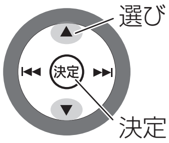
時計を合わせる

準備 電源を入れる。

本機の時計は 24 時間表示です。
例）土曜日の 16 時 5 分（午後 4 時 5 分）に合わせる

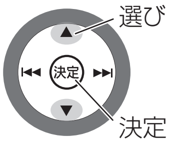
1 

押す
システム設定画面になります。

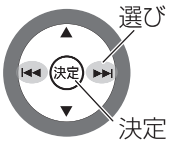
2 

「時計合わせ」を選び、決定する

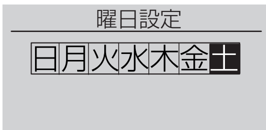


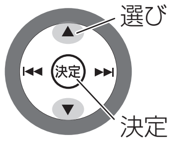
3 

「曜日設定」を選び、決定する

4 

曜日を選び、決定する



5 

「時刻設定」を選び、決定する

6 

時刻を入力し、決定する



16 時 5 分の場合：
［1］→［6］→［0］→［5］と押す

- ［▲］、［▼］でも操作できます。押したままにすると、連続して変化します。
- 入力を間違えた場合、［戻る］を押します。
- ［決定］を押した時点から、時計がスタートします。

7 

数回押す
元の画面に戻ります。

お知らせ
- 時計を合わせると、デモ機能（☞ 9 ページ）は自動的に解除されます。
- 時計の精度には若干の誤差がありますので、定期的な時刻補正をおすすめします。
- コンセントを抜いたり、停電したときは、時計を合わせ直してください。

■ **一つ前の画面に戻るには**
［戻る］を押す

■ **途中で設定を止めるには**
［設定］を数回押す

■ **時計を確認するには**
手順 1、2 を行う



確認後、［戻る］を数回押すと元の画面に戻ります。
- 電源「切」時に、時計は表示されません。（電源「切」時に時計を確認するには、［表示切替］を押します。）

タイマーを使う

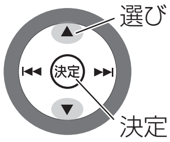
おやすみタイマーを使う

指定した時間が経過すると、自動的に再生を停止し、電源が切れます。

1 

押す

タイマー設定画面になります。

2 

①「おやすみ」を選び、決定する
②時間を選び、決定する（30、60、90、120 分）

おやすみタイマー
オフ
30分
60分

● 解除するには「オフ」を選びます。

3 

押す

元の画面に戻ります。

● “SLEEP” が表示されます。

■ **一つ前の画面に戻るには**
［戻る］を押す

■ **途中で設定を止めるには**
［◴ タイマー］を数回押す

■ **残り時間を確かめるには**
［◴ タイマー］を押す

タイマー設定
おやすみ［ 29］
留守録/おめざめ

（もう一度押すと元の画面に戻ります。）

お知らせ

● おやすみタイマーは、留守録 / おめざめタイマー（☞ 68 ページ）と組み合わせて使えます。おやすみタイマーが優先するため、組み合わせるときは、予約時間が重ならないようにしてください。

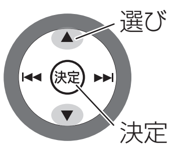
電源の切り忘れを防ぐ オートオフ

ボタン操作のない状態が約 10 分続くと、自動的に電源が切れます。
設定が「無効」のときは、スクリーンセーバーが働きます。（☞ 11 ページ「スクリーンセーバーについて」）

1 

押す

システム設定画面になります。

2 

①「自動電源オフ」を選び、決定する
②「有効」を選び、決定する

自動電源オフ
無効
有効

● 解除するには「無効」を選びます。

3 

押す

元の画面に戻ります。

■ **一つ前の画面に戻るには**
［戻る］を押す

■ **途中で設定を止めるには**
［設定］を数回押す

お知らせ

● 一度設定しておくと、電源を切 / 入しても自動電源オフ機能が働きます。
● CD/SD/MD/ テープ /D-snap（SV-SD870N/ SV-SD950N のみ）の停止中に働きます。

留守録／おめざめタイマーを使う

- 設定した曜日の時刻になると、電源が入って指定した音源を再生（おめざめタイマー）または録音（留守録タイマー）し、終了時刻になると自動的に電源が切れます。
- 複数の予約内容を設定して、使い分けることができます。
- 留守録タイマーは最大 7 つ、おめざめタイマーは 3 つまで設定ができます。
- 音源が CD/SD/MD のおめざめタイマーは、プログラムプレイが可能です。

準備
①電源を入れる。
②時計を合わせておく。（☞ 66 ページ）
③FM/AM のプリセットチャンネルを登録しておく。（☞ 17、34 ページ）
④（留守録タイマーの場合）録音タイプを選んでおく。（☞ 41、44 ページ）
⑤再生する音源（CD など）や、録音用 SD カード /MD/ テープを入れる。**（D-snap に録音する場合、本体の SD 挿入部に入っている SD カードを取り外しておく。）**
⑥（SD/MD/D-snap に録る場合）録音モードを選ぶ。（☞ 37 ページ）

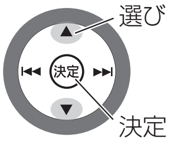
動作内容を設定する

1



押す

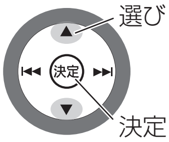
タイマー設定画面になります。



「留守録 / おめざめ」を選び、決定する

タイマー設定
おやすみ　[オフ]
留守録/おめざめ

2



タイマーの種類と予約番号を選び、決定する

留守録／おめざめ
PLAY1　[--]
PLAY2　[--]

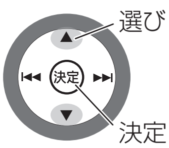
PLAY1 ⋮ PLAY3 } おめざめ
REC1 ⋮ REC7 } 留守録

どの番号を選んでもかまいません。

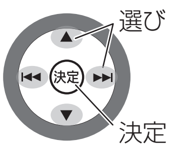
例）
おめざめ1の設定
待機設定　[--]
曜日・時刻設定
音源　[CD]

待機設定
曜日・時刻設定
音源
音量設定（おめざめ）/
録音メディア（留守録）

3



①「曜日・時刻設定」を選び、決定する



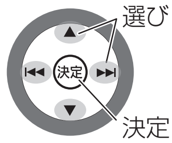
②曜日を選び、決定する

[⏮]、[⏭] で選んで、
[▲]、[▼] でチェック

曜日設定

日	月	火	水	木	金	土
✓					✓	✓

4



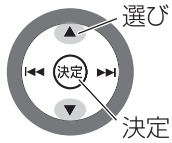
開始時刻と終了時刻を設定し、決定する

[⏮]、[⏭] で開始 / 終了時刻を選び、[▲]、[▼] で設定

時刻設定
開始　終了
0:01　0:00
終了時刻
開始時刻

- 数字ボタンでも入力できます。
- 開始時刻から終了時刻までの時間が 2 分以上になるように設定してください。

5



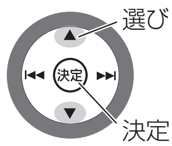
①「音源」を選び、決定する
②再生する音源を選び、決定する

例）留守録タイマー
音源設定
FM
AM
AUX

③（FM/AM の場合のみ）
チャンネルを選び、決定する

6

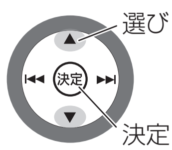
留守録タイマーを設定する場合



①「録音メディア」を選び、決定する
②「SD カード」、「MD」または「テープ」を選び、決定する

- D-snap に録音する場合は、「SD カード」を選びます。

おめざめタイマーを設定する場合

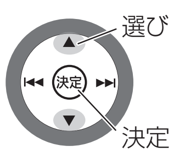


①「音量設定」を選び、決定する
②音量を選び、決定する

音量設定
11

タイマーを動作させる

7



①「待機設定」を選び、決定する
②「有効」を選び、決定する

待機設定
有効
無効
--(予約内容消去)

■ 他のタイマーと動作時刻が重なっているとき
「有効」を選び、決定すると、「時刻が重複した他のタイマーを不可にします」と表示されます。[決定] を押すと他のタイマーが「不可」(動作しない) になります。

8 戻る

押す

手順❷の画面になります。
- 続けて他のタイマーを動作させるときは、手順❷、❼、❽をくり返して「有効」に切り換えます。

留守録／おめざめ	
PLAY3	[有効]
REC1	[--]
日 火水	7:00

7:00 ── 開始時刻
日 火水 ── 予約した曜日

有効：	この予約が動作します
無効：	動作しません（設定のみ）
不可：	他の予約と重複しているため動作しません
ーー：	予約未設定

9 タイマー

数回押す

元の画面に戻ります。
- タイマー設定をすると、“◴ PLAY”（おめざめタイマー）や“◴ REC”（留守録タイマー）が表示されます。

10 電源

押して電源を切る（電源を切らないと、タイマーが動作しません。）

おめざめタイマーの場合
- 設定した曜日 / 時刻になると、設定した音量までフェードイン（徐々に大きく）して再生します。（動作中は“◴ PLAY”が点滅します。）

留守録タイマーの場合
- 頭切れ防止のため、設定した曜日 / 時刻の少し前になると録音が始まります。（動作中は“◴ REC”が点滅します。）
- 録音中、音は出ません。

■ **前の画面に戻る**
[戻る] を押す

■ **途中で設定を止める**
[■]（停止）を押す

(お知らせ)
- D.port を音源にした留守録タイマーは設定できません。
- 曲やプレイリスト数の多い SD カードに追加録音する場合、録音を開始するまでに時間がかかることがあるため、開始時刻を早めに設定することをおすすめします。
- タイマーは「無効」にしない限り、設定した曜日 / 時刻に動作します。
- 音源に AUX を選んだ場合は、外部機器側も、同じ曜日 / 時刻に動作するように設定してください。
- 留守録タイマーで録音できるのは、ラジオと外部機器のみです。
- ひとつのタイマーの終了時刻が他のタイマーの開始時刻と同じ場合、先に動作するタイマーは予約設定した終了時刻より 1 分前に終了します。
- 留守録タイマーの開始時刻が他の留守録タイマーの終了時刻と同じ場合、録音の開始が遅れる場合があります。

タイマーの確認、消去などは

■**設定したタイマーを選んで動作させるには**
手順❶、❷、❼を行い、電源を切る

■**設定したタイマーの内容を確認するには**
手順❷で、確認したいタイマーを選び、決定する
[戻る] を数回押すと、元の画面に戻ります
- タイマーを動作させたいときは、タイマーが「有効」になっていることを確認して、電源を切る

■**タイマーの動作予約を取り消すには**
手順❶のあと、
①手順❷で動作させたくないタイマーを選び、決定する
②手順❼ - ②で「無効」を選び、決定する

■**不要なタイマーの予約を消去するには**
手順❶のあと、
①手順❷で不要なタイマーを選び、決定する
②手順❼ - ②で「--（予約内容消去)」を選び、決定する
③「はい」を選び、決定する

■**タイマー動作を設定したあとに、再生を楽しむには**
①電源を入れ、通常の再生操作をする
②再生後は必ず電源を切る
- 音量や音源を変更しても、設定内容には影響しません

■**「不可」のタイマーを動作させるには**
手順❼ - ②で、「有効」に切り換えてください。重複したタイマーがある場合、他のタイマーが「不可」になります。

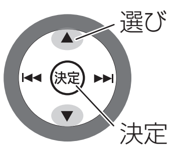
音質・音場効果を楽しむ

共通操作
■ 前の画面に戻る
［戻る］を押す
■ 途中で設定を止める
［■］（停止）を押す

好みの音質を楽しむ　イコライザー

好みの音質を選ぶことができます。

1 サウンド **押す**

2


①「イコライザー」を選び、決定する
② 好みの音質を選び、決定する



ヘビー：	ロックなど、パンチを効かせるとき
ソフト：	BGM として聴くとき
クリア：	ジャズなど、高音部を鮮明にするとき
ボーカル：	ボーカルにつやを出したいとき
マニュアル：	マニュアルイコライザー（☞ 下記）を使うとき
フラット：	音質効果を使わないとき

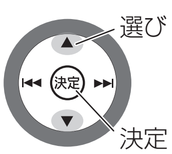
● お買い上げ時の設定は「ヘビー」です。

3 サウンド **押す**
元の画面に戻ります。

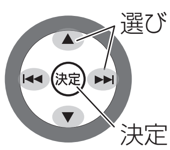
低域 / 高域を調整する　マニュアルイコライザー

バス（低域）とトレブル（高域）のレベル調整ができます。

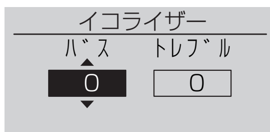
1 サウンド **押す**

2


①「イコライザー」を選び、決定する
②「マニュアル」を選び、決定する

3


バスまたはトレブルのレベルを設定し、決定する
[|◀◀]、[▶▶|] で
バス / トレブルを選び、
[▲]、[▼] でレベルを設定



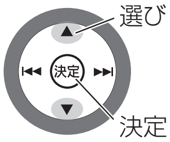
± 4 段階ずつ調整できます。

4 サウンド **押す**
元の画面に戻ります。

サラウンド効果を楽しむ サラウンド

1 サウンド **押す**

2



①**「サラウンド」を選び、決定する**

②**「オン」を選び、決定する**

サラウンド
オフ
オン

●解除するには「オフ」を選びます。

3 サウンド **押す**

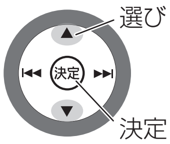
元の画面に戻ります。

豊かな低音で聴く D.BASS

低い周波数の重低音を大きくします。

1 サウンド **押す**

2



①**「D.BASS」を選び、決定する**

②**「オン」を選び、決定する**

D.BASS
オフ
オン

●解除するには「オフ」を選びます。

3 サウンド **押す**

元の画面に戻ります。

お知らせ

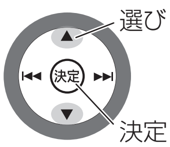
●再生する音源によっては効果の少ないものもあります。

より自然な音で聴く リ．マスター

SD/MD の圧縮時に失われた高音域信号を再現し、圧縮前の音声に近づけます。

1 リ.マスター **押す**

2



「オン」を選び、決定する

リ.マスター
オフ
オン

●解除するには「オフ」を選びます。

お知らせ

●録音中は変更できません。

便利な機能

再生時間やタイトルなどの情報を見る ディスプレイ

表示切替

数回押す

主な内容
- タイトル情報
  （アーティスト名やアルバム名など）
- 再生経過時間
- 再生中の曲の残り時間
- SD の曲のデータ形式
- SD や MD の録音可能残り時間

お知らせ
- 表示される内容は、現在行っている操作や音源などによって異なります。

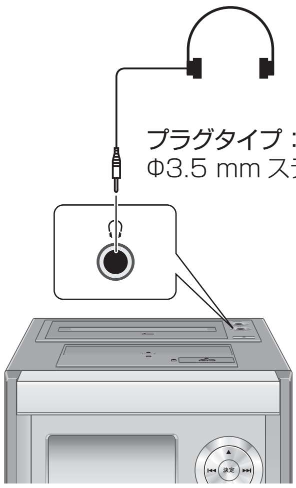
表示部の明るさを変える ディマー機能

照明

押す

押すたびに
表示部（暗）
↑ ↓
表示部（明）

ヘッドホンで聴く



お願い
- 接続するときは、音量を下げてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くことは避けてください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。


音のエチケット
シンボルマーク

一時的に消音する ミューティング

消音

押す

「🔇消音」が表示されます。

■解除するには
- もう一度押す
- 音量を調節する
- 電源を切 / 入する

本機の設定を変える、情報を見る

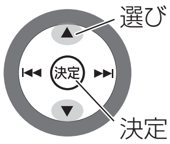
準備 電源を入れる。

共通操作
■ 前の画面に戻る
［戻る］を押す
■ 途中で設定を止める
［■］（停止）を押す

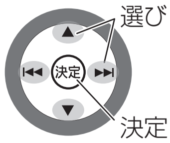
設定の基本操作

1 

押す
システム設定画面になります。

2 

変更したい項目を選び、決定する
操作をくり返して、変更したいメニューに進みます。

3 

設定を選び、決定する

4 

数回押す
元の画面に戻ります。

リモコンモードを変更する

他の機器のリモコンで本機が誤動作するときに行います。
お買い上げ時の設定は「リモコン 1」です。
本体側のリモコンモードを切り換えてから、リモコン側を切り換えます。

本体側の切り換え

1 **システム設定画面で、「リモコンモード」を選び、決定する**

2 **「リモコン 2」を選び、決定する**

リモコンモード
リモコン1
リモコン2

リモコン側の切り換え

3 **リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［2］を 4 秒以上押したままにする**

▼

設定が終わったら、動作を確認してください。
リモコンの操作ができれば、正しく設定されています。
リモコンが働かないときは、メッセージに従ってリモコン側を切り換えてください。

リモコンモードを「リモコン 1」に戻すには

本体側：　手順❷で「リモコン 1」を選び、決定する。
リモコン側：　リモコンの［決定］を押したまま、数字ボタンの［1］を 4 秒以上押したままにする。

デモ機能を入 / 切する

1 **システム設定画面で、「デモ」を選び、決定する**

2 **「有効」または「無効」を選び、決定する**

デモ
無効
有効

「有効」を選ぶとデモが開始されます。

本機の設定を変える、情報を見る（つづき）

CD の録音ソース（デジタル / アナログ）を選択する

1 **システム設定画面で、「CD 録音ソース」を選び、決定する**

2 **「デジタル」または「アナログ」を選び、決定する**

CD録音ソース
デジタル
アナログ

- 「アナログ」は通常速録音のみで有効です。「アナログ」を選んでも、高速録音は自動的に「デジタル」に戻ります。
- 「アナログ」を選んでも、録音が終わると自動的に「デジタル」に戻ります。

システムソフトの情報を確認する

システム設定画面で、「システムソフト情報」を選び、決定する

本機のソフトウェアバージョンを表示します。

例）

システムソフト情報
ﾊﾞｰｼﾞｮﾝ：　1.00

- 最新バージョンについては下記のホームページでご確認ください。
  http://panasonic.jp/support/audio/mini

本機のシステムソフトを更新する

システム設定画面の「システムソフト更新」は、今後、性能改善のためシステムソフトの書き換え（更新）が必要になったときのための機能です。
システムソフトの更新に関する情報を受ける場合に必要ですので、必ずユーザー登録をお願いします。インターネットでの登録が可能です。
くわしくは、http://panasonic.jp/support/audio/mini をご覧ください。

ネットワークの設定をする　SC-PM870SD のみ

本機をインターネットに接続した場合の設定を行います。

準備
①電源を入れる。
②セレクターを CD に切り換える。



共通操作
■ 前の画面に戻る
　［戻る］を押す
■ 途中で設定を止める
　［■］（停止）を押す

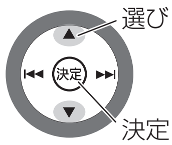
設定の基本操作

1 押す



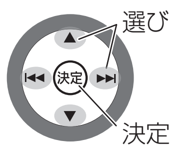
機能選択画面になります。

2 変更したい項目を選び、決定する



操作をくり返して、変更したいメニューに進みます。

3 設定を選び、決定する



数字ボタンで設定できるものもあります。

4 数回押す



元の画面に戻ります。

CD データベースの接続を無効にする

LAN ケーブルをつないでいても、インターネットに接続したくない場合に設定します。
お買い上げ時の設定は「有効」です。

1 機能選択画面で、「CD データベース設定」を選び、決定する

2 「無効」を選び、決定する

CDデータベース設定
無効
有効

● インターネットに接続する場合は「有効」を選びます。

IP アドレスを手動で設定する

本機に固定 IP アドレスを割り当てて、インターネットに接続する場合に設定します。
通常は、お買い上げ時の設定のまま使えますので、以下の操作は必要ありません。

1 機能選択画面で、「ネットワーク設定」→「TCP/IP 設定（1）」→「IP 手動設定」を選び、決定する

2 数字ボタンで IP アドレスを入力し、決定する

IPアドレス
0. 0. 0. 0
[0]～[9]ｷｰで入力

3 数字ボタンでサブネットマスクを入力し、決定する

4 数字ボタンでゲートウェイを入力し、決定する

● ブロードバンドルーターの仕様を確認して、それぞれ入力します。
● 0 ～ 255 以外の数値は、入力できません。

■ **入力を間違えたら**
［◄◄］、［►►］でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する

■ **設定を取り消し、お買い上げ時の状態で使うには**
「ネットワーク設定」→「TCP/IP 設定（1）」→「IP 自動設定（DHCP）」を選び、決定する

ネットワークの設定をする（つづき）

DNS サーバーを手動で設定する

プロバイダーから DNS サーバーの指定がある場合に設定します。

通常は、お買い上げ時の設定のまま使えます。

1 機能選択画面で、「ネットワーク設定」→「TCP/IP 設定（2）」→「DNS 手動設定」を選び、決定する

プライマリDNS
0. 0. 0. 0
[0]～[9]ｷｰで入力

2 数字ボタンでプライマリ DNS を入力し、決定する

3 数字ボタンでセカンダリ DNS を入力し、決定する

- ご契約のプロバイダーや接続業者の指示に従って入力してください。
- 0 ～ 255 以外の数値は、入力できません。

■入力を間違えたら

[|◀◀]、[▶▶|] でカーソルを移動し、数字ボタンで修正する

■設定を取り消し、お買い上げ時の状態で使うには

「ネットワーク設定」→「TCP/IP 設定（2）」→「DNS 自動設定」を選び、決定する

プロキシを設定する

プロキシを使用しているときに設定します。

1 機能選択画面で、「ネットワーク設定」→「プロキシ設定」を選び、決定する

2 「アドレス」を選び、決定する

プロキシ設定
アドレス
ポート番号

3 アドレスを入力し、決定する

- 半角英数の入力状態になっています。58 ページの手順❷、❸を参考に入力します。（各ボタンに割り当てられた英字や数字は 58 ページの「文字の種類と各ボタンに割り当てられた文字」を参照してください。）

アドレス

4 「ポート番号」を選び、決定する

5 数字ボタンでポート番号を入力し、決定する

- ご契約のプロバイダーや接続業者の指示に従って入力してください。

IP アドレスなどを確認する

機能選択画面で、「ネットワーク設定」→「IP アドレス等の表示」を選び、決定する

- [▲]、[▼] で各項目を確認できます。
  - IP アドレス
  - サブネットマスク
  - ゲートウェイ
  - プライマリ DNS
  - セカンダリ DNS
  - MAC アドレス

別売品のご紹介

別売品の品番は、2008 年 2 月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

■携帯電話やパソコンの音を本機で楽しむには

●ワイヤレスオーディオキット
- SH-FX570R
- SH-FX570K

■パソコンで SD を再生するには

●SD オーディオ対応音楽ソフト
- SD-Jukebox（ダウンロード版）
（「パナセンス」でダウンロード購入が可能）
http://club.panasonic.co.jp/mall/sense/open/index.html

●USB リーダーライター（著作権保護機能付き）
- BN-SDCJP3（SDHC メモリーカード対応）
- BN-SDCKP3（SDHC メモリーカード対応）

●CardBus PC カードアダプター（著作権保護機能付き）
- BN-SDDBP3（SDHC メモリーカード対応）
- BN-SDAGP3

■外部機器とつなぐには

●オーディオコード
（ステレオミニプラグ～ピンプラグ）
- RP-CAPM3G15（1.5 m）

●オーディオコード
（ステレオミニプラグ～ステレオミニプラグ）
- RP-CAM3G15（1.5 m）

■iPod を接続して楽しむには

●iPod 用ユニバーサルドック
- SH-PD9

■SD で楽しむには

●SDHC メモリーカード	
CLASS6	• RP-SDV16GK1K (16 GB) • RP-SDV08GK1K (8 GB) • RP-SDV04GK1K (4 GB)
CLASS4	• RP-SDM16GK1K (16 GB) • RP-SDM08GK1K (8 GB) • RP-SDM04GK1K (4 GB)
● SD メモリーカード	
CLASS6	• RP-SDV02GJ1A (2 GB) • RP-SDV01GJ1A (1 GB) • RP-SDV512J1A (512 MB)
CLASS4	• RP-SDM02GJ1A (2 GB) • RP-SDM01GJ1A (1 GB)
CLASS2	• RP-SDR512J1A (512 MB)
	• RP-SD256BJ1A (256 MB) • RP-SD128BJ1A (128 MB)
●miniSD カード（アダプター付）	
	• RP-SS02GBJ1K (2 GB) • RP-SS01GBJ1K (1 GB) • RP-SS512BJ1K (512 MB) • RP-SS256BJ1K (256 MB) • RP-SS128BJ1K (128 MB) • RP-SS064BJ1K (64 MB)
●microSDHC カード（アダプター付）	
CLASS4	• RP-SM04GBJ1K (4 GB)
●microSD カード（アダプター付）	
	• RP-SM02GBJ1K (2 GB) • RP-SM01GBJ1K (1 GB) • RP-SM512BJ1K (512 MB) • RP-SM256BJ1K (256 MB) • RP-SM128BJ1K (128 MB) • RP-SM064BJ1K (64 MB)

外部機器のご紹介

■外部機器で SD を再生する

●SD オーディオプレーヤー（D-snap）
- SV-SD870N※
- SV-SD950N
- SV-SD850N
- SV-SD800N/400V
- SV-SD770V/710
- SV-SD750V/700
- SV-SD370V/310
など

※2008 年 4 月発売予定

●携帯電話
- NTT ドコモ
P905i/P904i/P903iTV/
P705i/P704i　など

■他社製品との互換性

以下の条件を満たした機器であることを、カタログなどでご確認ください。

●「SD オーディオ」対応機器であること
「SD Audio」「SD-Audio」のように記載されている場合もあります。

●AAC（64、96、128 kbps）が再生可能なこと

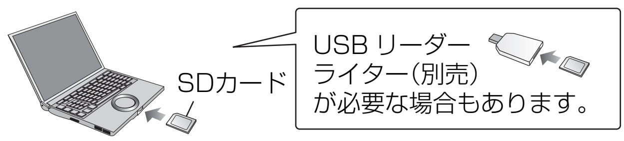
■SH-PD9 を取り付けて使用できる iPod
（2008 年 2 月現在）

名前	容量
iPod touch	8 GB、16 GB
iPod nano 第 3 世代（ビデオ）	4 GB、8 GB
iPod classic	80 GB、160 GB
iPod nano 第 2 世代（アルミニウム）	2 GB、4 GB、8 GB
iPod 第 5 世代（ビデオ）	60 GB、80 GB
iPod 第 5 世代（ビデオ）	30 GB
iPod nano 第 1 世代	1 GB、2 GB、4 GB
iPod 第 4 世代（カラーディスプレイ）	40 GB、60 GB
iPod 第 4 世代（カラーディスプレイ）	20 GB、30 GB
iPod 第 4 世代	40 GB
iPod 第 4 世代	20 GB
iPod mini	4 GB、6 GB

●iPod のソフトウェアのバージョンにより使用できないものがありますので、最新バージョンをご使用ください。

SD カードをパソコンで楽しむには

別売ソフトウェア「SD-Jukebox」を使うとパソコンで音楽データの保存・再生などができます。



必要なもの

●SD-Jukebox Ver.6 など

●セキュア（著作権保護機能）対応の SD カード挿入口を装備した Windows パソコン
（パソコンが、SD 挿入口の付いていないものやセキュア対応でないものの場合はセキュア対応の USB リーダーライターを準備してください。）

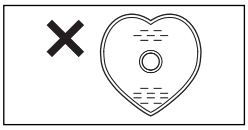
（お知らせ）

● 曲のチェックアウト（パソコンから SD へ音楽データを書き込むこと）の回数には、制限がある場合があります。

CD について

のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など、特殊形状の CD はご使用にならないでください。(機器の故障の原因になります)



上記ロゴマークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。また、違法にコピーしたディスクや規格外ディスクについては録音や再生を保証していません。
DualDisc（デュアルディスク：両面に音楽や映像などの情報が書き込まれたディスク）の再生は保証しておりません。

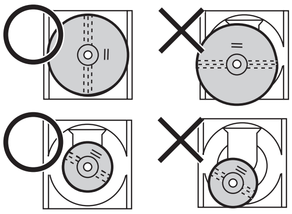
■CD-R と CD-RW の再生について

CD-DA フォーマットで記録された音楽用 CD-R と CD-RW 再生に対応しています。録音終了時にファイナライズ※が必要です。ただし、記録状態によって再生できない場合があります。

※音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

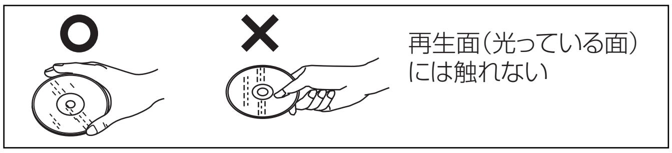
ディスクの入れかた

- ラベル面を上に、図のように正しく置く。
- ひとつのトレイに、1 枚のディスクを入れる。



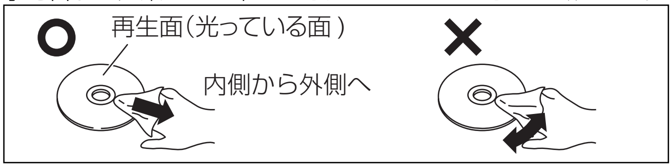
取扱上のお願い

■持ちかた



■汚れたときは

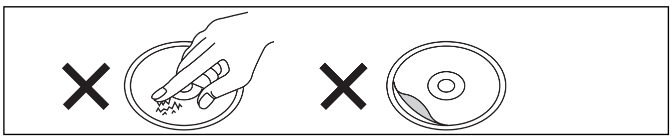
水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。



■露がついたら

急に暖かい室内に持ち込んだときなど、露がついた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。
CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。

- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない



- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷した CD は使わない

■CD を良い音でお楽しみいただくために

別売の専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。
推奨品：CD レンズクリーナー（品番 RP-CL510）

テープについて

■100 分を超えるテープ

テープが薄いため、こきざみな走行、停止、早送り、巻戻しをくり返さないでください。（回転部に巻き込まれることがあります。）

■エンドレステープについて

使用方法を誤ると、テープが回転部に巻き込まれます。必ずテープについている使用説明をお読みください。

■テープのたるみは巻き取ってください

テープに傷がついたり、切れたりする原因になります。

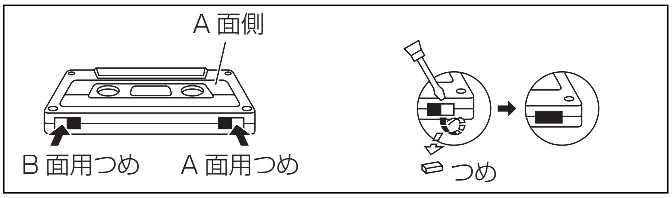


■テープを良い音でお楽しみいただくために

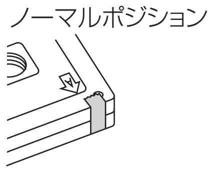
定期的に市販のクリーニングテープを使って、清掃されることをおすすめします。

■録音したテープを誤って消さないために

ドライバーなどで、つめを折り取ってください。



もう一度録音するにはセロハンテープなどを貼ってください。



■録音を消して無音テープを作るには

① [▶ テープ] → [■]（停止）を押して、セレクターをテープに切り換える。
② テープを入れる。
③ [●/❚❚ テープ] を押す。

両面とも上記操作を行ってください。

取扱上のお願い

テープが取り出せなくなったり、音質が損なわれる場合がありますので、次のことをお守りください。

- テープに付属している以外のシール（特に厚みのあるシール）を貼らない
- 指定以外の場所にシールを貼らない

SD について

本機で使用できる SD カードについて

カードの種類（当社製を推奨）	
SD メモリーカード（8 MB ～ 2 GB）	SD 規格に準拠した FAT12、FAT16 形式でフォーマットされたもの
SDHC メモリーカード（4 GB、8 GB、16 GB）	SD 規格に準拠した FAT32 形式でフォーマットされたもの
miniSD カード	本機で使用する場合は、専用のアダプターを必ず装着してお使いください。（☞ 25 ページ）
microSD/microSDHC カード	

最新情報は http://panasonic.jp/support/audio/ で確認してください。

- 使用可能領域は表示容量より少なくなります。
- マルチメディアカード（MMC）は使用できません。
- 記録前に本機で初期化（フォーマット）することをおすすめします。（☞ 48 ページ）
- 本機は、SD オーディオ規格に準拠した SD/SDHC メモリーカードの記録・再生に対応していますが、すべての SD/SDHC オーディオ対応機器との動作互換を保証するものではありません。

> 動作確認済み機器について、くわしくは下記ホームページにてご確認ください。
> http://panasonic.jp/support/audio/mini/

- 本機は SD メモリーカード /SDHC メモリーカード両方に対応しています。SDHC メモリーカードは SDHC 対応の機器で使用できますが、SD メモリーカードのみに対応した機器では使用することができません。SDHC メモリーカードをパソコンなど他の機器でお使いの場合は、必ずその機器の説明書をお読みください。

録音・編集について

SD カードへの録音は、高度な著作権保護技術に対応した「SD オーディオフォーマット※1」を採用しています。

※ 1 SD アソシエーションにて制定された SD メモリーカードのオーディオ規格です。

■音楽の著作権保護のために

著作権保護と音楽文化の健全な発展と正当な購入者の権利を保護するための暗号技術を利用した SDMI（セキュア・デジタル・ミュージック・イニシアティブ）に対応しています。このため、ご利用いただくにあたり、下記の制限があります。

- 本機は音楽データを暗号化して記録します。暗号化された音楽データを別の機器に複写して使用することはできません。
- 暗号化して記録された音楽データのバックアップ / リストア（復元）には対応していません。
- SD カード内のデータを移動するには、マイグレート対応のソフトウェア「SD-Jukebox」（別売）をご使用ください。
- コピー制限情報が埋め込まれている場合、取り扱えないことがあります。

■録音・編集時のお願い

録音や編集、タイトル入力を行っているときは、機器を振動させたり、SD カードを取り出したり、SD 挿入部のふたを開けたり、電源コードを抜いたりしないでください。動作が停止します。

「SD カードに書き込み中」表示中や SD ランプの点滅中に電源が切れたり、SD 挿入部のふたを開けたり SD カードを取り出したりすると、録音・編集・タイトル入力が正しくされないだけでなく、SD カードが使えなくなることがあります。

- 録音時に誤ってふたを開けてしまったときは、SD カードを入れ直し、録音した内容を確認してください。正しく録音されていない場合は、録音内容を削除し、もう一度録音してください。（CD の高速録音時には、録音が停止したあと、約 74 分経過しないと同じ CD を高速録音できません。ただし、通常速録音はできます。ラジオなどからの録音では復元できませんので、ご注意ください。）
- 編集時に誤ってふたを開けてしまったときは、編集内容を確認してください。正しく編集されていない場合は、もう一度編集してください。

■デジタル録音の制限について

CD から SD へのデジタル録音には SCMS（シリアル･コピー･マネージメント・システム）という制限があります。
本機で CD から SD へ録音すると信号劣化の少ないクリアなデジタル録音が行えます。著作権保護のため、この制限がある CD から SD へのデジタル録音はできません。
なお、アナログ録音にはこのような制限はありません。

■ トラックマーク

録音部分に記録される区切りのことです。ある区切りから次の区切りまでが 1 曲と数えられます。
トラックマークは録音時に自動的に記録されたり、自分で自由に付けることもできます。

■ SD カード 1 枚への録音は、収録時間内で最大 999 曲までです

実際に録音できる時間が少なくなる場合もあります。

再生について

- 「SD オーディオフォーマット」で録音された音楽データ（AAC/WMA※2/MP3）のみ再生できます。
（上記形式の音楽データでも正しく再生されない場合があります。）

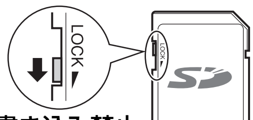
※2 Windows Media Audio 9(WMA9)対応
ただし、Professional、Lossless、Voice及びマルチプルビットレート（一つのファイル内に複数の異なるビットレートで記録された音声を含む形式）には対応していません。

初期化（フォーマット）について

- フォーマットは必ず本機で行ってください。（☞ 48ページ）他の機器でフォーマットしたカードは使用できないことがあります。（本機で初期化した場合、本機以外の機器で使えないことがあります。）

大切なデータを保護するために

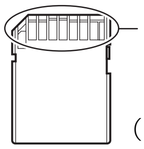
- 書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに録音・編集するときは解除してください。



- 操作の途中に SD カードを抜いたり、電源コードを抜き差ししたりしないでください。データが破壊されることがあります。

使用上のお願い

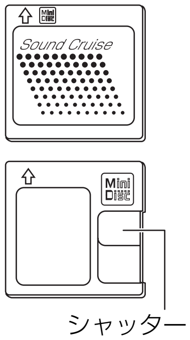
- 保管時は、必ずケースに収納する。
- 分解や改造をしない。
- 貼られているラベルは、はがさない。
- 新たにラベルやシールを貼らない。
- うら面の金属端子部を手や金属で触らない。



> **SD カードを廃棄 / 譲渡するときのお願い**
> 本機やパソコンの機能による「初期化」や「削除」では、ファイル管理情報が変更されるだけで、SD カード内のデータは完全には消去されません。
> 廃棄 / 譲渡の際は、SD カード本体を物理的に破壊するか、市販のパソコン用データ消去ソフトなどを使って SD カード内のデータを完全に消去することをおすすめします。
> SD カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

MD について

MD の種類



■ 演奏専用 MD
録音できません。
ピットという小さなくぼみの有無でデータが記録されています。この方式の MD を「光ディスク」といいます。

■ 録音用 MD
磁気によってデータを記録します。この方式の MD を「光磁気ディスク」といいます。

● 本機は、Hi-MD には対応していません。

MD の録音・編集について

■ テープとは違います

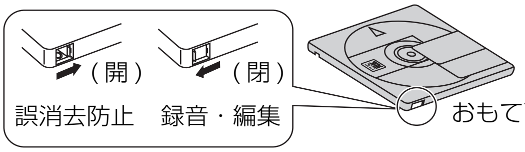
録音済みの MD は、自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、テープのように無録音部分を探す必要はありません。
ディスクがいっぱいになったときは、いらない曲を消してから録音します。（上書き録音はできません）

■ MD1 枚への録音曲数は、収録時間内で最大 254 曲までです

ただし、MD は 2 秒以下の音声を録音する場合にも約 2 秒間の領域を使用するため、実際に録音できる時間は少なくなることがあります。

■ 大切な録音を消さないために

MD の誤消去防止スイッチを、穴が開く方向へずらします。新たに録音、編集するときは閉じてください。



■ デジタル録音の制限について

デジタル接続での録音には、SCMS（シリアル･コピー･マネージメント・システム）という制限があります。
CD などから MD にデジタル録音すると、信号劣化の少ないクリアな録音が得られます。そこで、著作権保護のため、この MD から、さらに別の MD へはデジタル録音できないようになっています。（"コピーのコピー"の禁止。）またこのような制限がある CD から MD へのデジタル録音もできません。
なお、アナログ録音にはこのような制限はありません。

■ 録音、編集時のお願い

録音や編集、タイトル入力を行っているときは、機器を振動させたり、電源コードを抜いたりしないでください。「書き込み中」の点滅中に電源が切れたり、振動があると、録音･編集･タイトル入力が MD に正しく記録されません。

よく出てくる MD 用語

■ トラックマーク

録音部分に記録される"区切り"のことです。ある区切りから次の区切りまでが 1 曲と数えられます。
トラックマークは録音時に自動的に記録されたり、自分で自由に付けることもできます。
トラックマークを入れることで、1 枚の MD に最大 254 曲まで記録することができます。

■ TOC（トック） (Table of Contents)

MD には、音声信号を記録する領域とは別に、曲数や再生時間などを記録する領域があり、そこに書き込まれた内容を TOC 情報といいます。

■ UTOC（ユートック） (User Table of Contents)

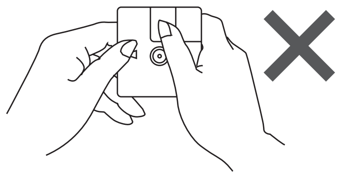
利用者が自由に書き換えられる TOC です。入力した文字や、編集した結果などを記録します。
MD に UTOC 情報が書き込まれているとき、「書き込み中」と表示され注意を促します。

■ MARKING（マーキング）

録音中にトラックマークを記録することです。
本機が曲の変わり目を判断してマーキングします。

取扱上のお願い

● 指定外の場所にラベルを貼らない
（また、ラベルやテープの糊がはみ出したり、はがした跡のある MD は、故障の原因になりますので機器に入れないでください。）
● シャッターは開かない
（万一開いてしまったときは、すぐに閉じてください。中の円盤には、直接手を触れないでください。）



■ MD を良い音でお楽しみいただくために

別売の専用クリーナーで時々清掃されることをおすすめします。
推奨品：MD レンズクリーナー（品番 RP-CL310）
　　　　MD 録音ヘッドクリーナー（品番 RP-CL320）

MD の制約について

症　状	原　因
曲の結合や分割ができないことがある。	部分録音 / 部分消去をくり返した MD に録音すると、MD 上のデータとしては分断されて記録されるため、左記のようなことが起こる場合があります。 また、SP/LP2/LP4 の異なるモードで記録された曲は結合できません。
曲を消しても残り時間が増えない。	
早送り / 早戻しすると、音が途切れることがある。	

著作権について

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、この商品の価格には、著作権法の定めにより、私的録音補償金が含まれております。
お問い合わせ先：
（社）私的録音補償金管理協会（sarah）
住所：東京都千代田区麹町 1-8-14 麹町 YK ビル 2 階
Tel：03-3261-3444

- 放送やレコードその他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従って、それらから録音した SD カードや MD またはテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店の BGM など）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）の本部または最寄りの支部にお尋ねください。

日本音楽著作権協会

本部	☎ (03) 3481-2121	静岡支部	☎ (054) 254-2621
北海道支部	☎ (011) 221-5088	中部支部	☎ (052) 583-7590
盛岡支部	☎ (019) 652-3201	北陸支部	☎ (076) 221-3602
仙台支部	☎ (022) 264-2266	京都支部	☎ (075) 251-0134
長野支部	☎ (026) 225-7111	大阪支部	☎ (06) 6244-0351
大宮支部	☎ (048) 643-5461	神戸支部	☎ (078) 322-0561
上野支部	☎ (03) 3832-1033	中国支部	☎ (082) 249-6362
東京支部	☎ (03) 3562-4455	四国支部	☎ (087) 821-9191
西東京支部	☎ (03) 5321-9530	九州支部	☎ (092) 441-2285
東京イベント・コンサート支部	☎ (03) 5321-9881	鹿児島支部	☎ (099) 224-6211
立川支部	☎ (042) 529-1500	那覇支部	☎ (098) 863-1228
横浜支部	☎ (045) 662-6551		

MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。

Windows Media、Windows ロゴは米国その他の国で米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標になっています。
本製品は、Microsoft Corporation と複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外での前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoft もしくは権限を有する Microsoft の子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

SDHC ロゴは商標です。

Bluetooth® は、The Bluetooth SIG, Inc. の登録商標であり、ライセンスに基づき使用しております。

iPod は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

- 本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、® マークは一部記載していません。

音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote® により提供されます。Gracenote は、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。詳細については、次の Web サイトをご覧ください：www.gracenote.com
Gracenote からの CD および音楽関連データ：Copyright© 2000-2008 Gracenote.
Gracenote Software：Copyright 2000-2008 Gracenote.
この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります：#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許（#6,304,523）用に Open Globe, Inc. から提供されました。Gracenote および CDDB は Gracenote の登録商標です。Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください：www.gracenote.com/corporate

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。
本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc.（以下「Gracenote」）のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア（以下「Gracenote ソフトウェア」）を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報（以下「Gracenote データ」）などの音楽関連情報をオンライン サーバーから、或いは製品に実装されたデータベース（以下、総称して「Gracenote サーバー」）から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。
Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

区点コード一覧表

区点コードの見かた

文字の左側の 3 桁の数字に、文字の上側の 1 桁の数字を組み合わせた 4 桁が、その文字の区点コード番号です。
例）「★」を入力する場合、「0」→「1」→「9」→「0」と入力する。

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		スペース	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
	【	あ	】							
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	【	い	】							
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	【	う	】							
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	え	】							
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
	【	お	】							
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	【	か	】							
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	【	き	】							
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	【	く	】							
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	【	け	】							
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	【	こ	】							
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	【	さ	】							
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	【	し	】							
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	【	す	】							
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	【	せ	】							
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	そ	】							
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
	【	た	】							
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
	【	ち	】							
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
	【	つ	】							
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
	【	て	】							
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
	【	と	】							
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
	【	な	】							
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
	【	に	】							
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
	【	ぬ	】							
390									濡	
	【	ね	】							
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									
	【	の	】							
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
	【	は	】							
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	ひ	】							
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
	【	ふ	】							
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
	【	へ	】							
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
	【	ほ	】							
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
	【	ま	】							
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
	【	み	】							
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
	【	む	】							
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
	【	め	】							
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
	【	も	】							
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
	【	や	】							
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
	【	ゆ	】							
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	【	よ	】							
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
	【	ら	】							
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
	【	り	】							
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
	【	る	】							
466	瑠	塁	涙	累	類					
	【	れ	】							
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	【	ろ	】							
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
	【	わ	】							
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱

区点コード一覧表（つづき）

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄

区点	区点４桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	闘	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

お知らせ

- 区点コード一覧表の表示は、実際の表示と見えかたが異なるものがあります。
- 文字が割り当てられていない番号では、「・」またはスペースが入力されるか、「該当する文字がありません。」と表示されます。

Q&A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	参照ページ
他の機器との接続	テレビをつなぎたい	上面の「AUX」端子に接続します。 音声のみ本機でお楽しみいただけます。	35、44
	有線放送をつなぎたい	上面の「AUX」端子に接続します。	
	他のスピーカーをつなぎたい	付属のスピーカー以外はご使用になれません。 本機は、本体と付属スピーカーの組み合わせにより、正しい特性の音が得られます。他のスピーカーを使用すると、故障の原因になるほか、低音が出ないなど、正しい特性の音が得られません。	—
SD／MD	MD に長時間録音する方法は？	録音モードを変更して“LP2”または“LP4”を表示させます。 あとは、通常の録音操作をしてください。	37
	SD や MD の録音可能残り時間を知りたい	録音可能残り時間表示になるまで［表示切替］を数回押してください。	72
	録音済み SD や MD に上書き録音したい	テープと異なり、上書き録音はできません。 録音可能残り時間が少ないときは、いらない曲を削除してから録音してください。	47、48、55
	録音済み SD や MD の続きに録音したい	自動的に前の録音部分の続きから録音しますので、そのまま録音してください。頭出しは不要です。	—
	録音前や録音中に音量や音質を変えたらどうなる？	音量や音質を調節して、スピーカーからの音を変えても、録音される音には影響しません。	—
	LP2、LP4 で録音された MD はどのプレーヤーでも再生できる？	MD**LP** に対応していないプレーヤーでは再生できません。曲のタイトルの先頭に“LP:”と表示され、無音で再生されます。	—
	miniSD カードや microSD カードを使用できますか？	専用アダプターを装着することで楽しめます。	79
	MMC（マルチメディアカード）を使えますか？	使用できません。	—
	IC レコーダーで録音した SD カードを本機で再生できますか？	本機では再生できません。SD オーディオフォーマットで記録された、AAC、WMA、MP3 以外は再生できません。 (IC レコーダーを上面の「AUX」端子に接続することで楽しめます。)	—
	SBR 形式で録音された SD は本機で再生できますか？	本機は SBR 形式には対応していません。本機で再生した場合、音質が悪かったり、雑音が発生することがあります。	—
その他	ハイポジションテープやメタルポジションテープに録音すると、どうなりますか？	本機では、正しく録音・消去できません。 前回の録音が、完全に消えないことがあります。ただし、使用しても、機器への支障はありません。	—
	長期間使用しないのだが、どうすれば？	節電のために電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておくことをおすすめします。 ただし、再使用時には、時計の再設定が必要です。	—
	再生時の音質を変えたい	イコライザーの設定を変えてみるのも 1 つの方法です。	70
	全曲録音できないが、どうすれば？	複数の CD から SD または MD に録音する場合などで、全曲録音できないことがあります。CD など録音元の総再生時間、SD または MD の残り時間、録音モードを確かめてから録音してください。	—

お買い上げ時の音質は…？



お買い上げ時には、イコライザーが「ヘビー」(重低音と高音を強調する音質）に設定されています。

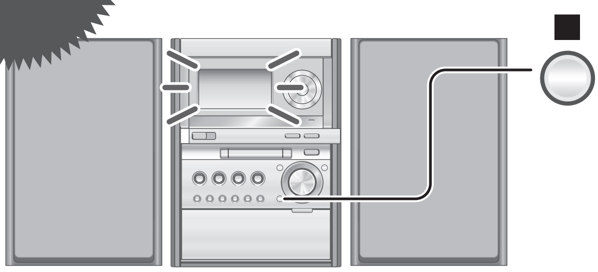
お好みの音質に設定してお楽しみください。
(☞ 70、71 ページ)

こんな表示が出たら

表　示	意　味	処　理
SD カードがありません	SD カードが入っていません。	SD カードを入れてください。
SD カードに曲がありません	SD に 1 曲も録音されていません。	（録音にはそのまま使えます。）
SD カードの容量不足です	SD カードの容量不足です。	不要な曲を消す（☞ 47 ページ）か、SD カードを取り換えてください。
TOC エラー	MD の読み取りに問題のある可能性があります。または MD に異常があるか、損傷しています。	MD を取り換えてください。電源を切 / 入したあと、MD を入れ直してください。これらの処置をしても直らない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。
UTOC に空きがありません	タイトルの書き込みやグループ編集または曲の分割や移動ができるだけの空きがありません。	不要なタイトルを消すか、タイトルを短くしてください。またはグループをひとつ解除してください。
	254 曲入っている MD で曲を分割しようとしました。（MD1 枚の最大曲数は 254 曲）	不要な曲を消すか、2 曲をひとつにつないでください。（☞ 53、55 ページ）
あと○○分お待ちください	高速録音したばかりの CD をもう一度高速録音しようとしました。または、約 74 分以内に 25 枚目の CD を録音しようとしました。	高速録音には制限があります。 ○○分（○○は数字）待ってから高速録音するか、通常速の録音を行ってください。
異常が発生しました	異常が発生しました。	SD カード /MD を入れ直し、操作してください。
書き込み防止スイッチロックされています	SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっています。	録音・編集するには、SD カードの書き込み禁止スイッチを解除してください。
曲数オーバーです	SD カードへの録音は最大 999 曲です。	不要な曲を消す（☞ 47 ページ）か、SD カードを取り換えてください。
曲数オーバーです（編集時）	プレイリストに登録できる最大曲数（99）を超えようとしています。	チェックを入れて選んでいる曲を減らしてください。（☞ 46 ページ）
結合できません	録音モードが異なるため結合できません。また、録音や編集をくり返した MD の場合、結合できないことがあります。	MD システム上の制約です。
現在時刻を合わせてください	タイマーを動作させるには時刻設定が必要です。	時計を合わせてください。（☞ 66 ページ）
誤消去防止スイッチロックされています	MD が誤消去防止状態になっています。	録音・編集するには、MD の誤消去防止スイッチを閉じた状態にしてください。
	テープが誤消去防止状態になっています。	録音するには、テープのつめの部分にセロハンテープなどを貼ってください。
この再生モードでは無効です	プログラム、ランダム、1 グループ設定中は SD や MD の選曲や編集はできません。	各設定を解除したうえで、編集操作を行ってください。
これ以上曲を追加できません	プレイリストに登録できる最大曲数（99）を超えようとしています。	不要な曲をプレイリストから除外してください。（☞ 47 ページ）
これ以上選択できません	24 曲を超えて消そうとしています。	1 回の操作で、これ以上は消せません。何回かに分けて操作してください。
これ以上登録できません	ユーザー辞書にこれ以上名前を登録できません。	不要なユーザー辞書の名前を削除してください。
これ以上プレイリストを作成できません	SD 内のプレイリスト数が 99 を超えようとしています。	不要になったプレイリストを解除する（☞ 46 ページ）か、カードを取り換えてください。
これ以上文字を入力できません	この曲はこれ以上タイトル入力できません。	タイトルを短くしてください。
再生専用 MD です	演奏専用 MD に録音・編集しようとしました。	録音用 MD に取り換えてください。
再生専用 SD です	演奏専用 SD カードに録音・編集しようとしました。	録音用 SD カードに取り換えてください。
再生できないカードです	本機では使用できない SD カードです。	SD カードを取り換えてください。
再生できない曲です	再生できない曲です。	その曲をスキップして再生します。
再生できないディスクです	再生できないディスクです。	再生できるディスク（☞ 78 ページ）に取り換えてください。
再生止めますか？	この操作を行うには再生を止める必要があります。	操作を行うには「はい」を選びます。
対応機器が接続されていません	D-snap port 対応の機器が接続されていません。	D-snap port 対応の機器を D-snap port 差し込み部に接続してください。
タイトルが見つかりませんでした	Gracenote® データベースを検索しても、タイトルが見つかりませんでした。	インターネットに接続しているときは、後日、もう一度同じ CD を入れるとタイトルが検索できることがあります。
著作権保護されている曲です	著作権保護されている CD から SD/MD に録音しようとしました。	著作権保護されている CD からは録音できません。
ディスクがありません	CD または MD が入っていません。または、曲の入っていない CD-R などを入れました。	再生できる CD または MD を入れてください。
ディスクに空きがありません /SD カードに空きがありません	SD カードまたは MD に空きのない状態で、CD のイッキ録りをしようとしました。	不要な曲を消す（☞ 47、55 ページ）か、新しい録音用 SD カードまたは MD に取り換えてください。
ディスクに曲がありません	MD に 1 曲も録音されていません。	（録音にはそのまま使えます。）

表　示	意　味	処　理
ディスクの容量不足です	MD の空き時間が足りません。	不要な曲を消す（☞ 55 ページ）か、新しい録音用 MD に取り換えてください。
テープがありません	テープが入っていません。	テープを入れてください。
トラック○○○ 保護されている曲です （○○○は数字）	曲が保護されています。	MD では編集・消去していいか、確認してから操作してください。
ネットワークに接続できません	ネットワークに接続できていません。	本機のネットワーク設定が正しいかを確認してください。（☞ 75 ページ）
ネットワークビジー	Gracenote® データベースへアクセスできません。	しばらく経ってからもう一度タイトルを取得してください。
フォーマットを確認してください	本機では使用できない SD カード /MD です。または、本機で使用できるよう初期化がされていません。	SD カード /MD の内容をご確認のうえ、本機でカード初期化(SD)/ ディスク全曲削除(MD)する（☞ 48、55 ページ）か、SD カード /MD を取り換えてください。
プログラム曲数 24 まで	プログラム曲数が 24 曲を超えようとしています。	これ以上のプログラムはできません。
分割できません	分割できません。	MD システム上の制約です。
編集できないカードです	本機では使用できない SD カードです。	SD カードを取り換えてください。
保護されている曲があります	保護されている曲があります。	MD では編集・消去していいか、確認してから操作してください。
文字数超過分を切り捨てました	本機で入力できる文字数の制限を超えています。	制限を超えた入力はできません。
読み込み中	CD、SD または MD の情報を読み込んでいます。	「読み込み中」消灯後に操作してください。
読み込み中（録音時）	CD、SD または MD の情報を読み込んでいます。	しばらく経ってから操作してください。
録音速度を調整しています	ディスク情報をうまく読み取れなかったため、自動的に録音し直しています。	表示中は、ボタン操作をしないでください。
録音できないカードです	本機では使用できない SD カードです。	SD カードを取り換えてください。
録音できない曲です	SCMS（☞ 79、80 ページ）が記録された CD から SD/MD に録音しようとしました。	デジタルでは録音できません。[設定] を押し、「CD 録音ソース」→「アナログ」を選んで通常速録音をしてください。（☞ 74 ページ）
リモコン側を「モード 1」（または「モード 2」）に設定してください	リモコンモードの設定が本体と合っていません。	「リモコンモードを変更する」（☞ 73 ページ）でリモコン側を切り換えてください。
ロードエラー	MD を出し入れしたときに異常が発生しました。	[▲] を押して、MD を取り出してください。挿入方向とシャッターが閉じていることを確認して、再度入れてください。
⚠（アルバムタイトルの前に表示）	タイトル取得で、読みがなだけが取得できていません。	SD のタイトル情報は、読みがなで管理されていますので、録音後に手動で読みがなを入力してください。（☞ 49 ページ）

電源を切っても表示部が光る!?



デモ機能動作中に

「デモ解除」と表示されるまで押したままにする

デモ解除

上記操作をするたびに
デモ解除
↑↓
デモ開始

●リモコンで操作するときは
（☞ 73 ページ「デモ機能を入 / 切する」）

故障かな！？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

長時間使用すると、本体が熱を持ちますが、使用には差しつかえありません。

	こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
システム全体に共通	電源を切っているのに表示部が点灯して、次々と変化する	デモ機能を解除してください。	9, 73
	電源が入っているのに音が出ない	スピーカーコードを正しく接続してください。	8
	電源が入っているのに何の操作も受け付けなくなった	本体の［電源 ⏻/I］を約 10 秒以上押したままにして再起動してください。または電源コードを抜き、数分経ってから電源コードを接続し、電源を入れてください。	—
	再生中に「ブーン」という音がする	●接続コードの近くに電源コードや蛍光灯がありませんか。電気器具を本機からできるだけ離してください。 ●電源コードを逆に差しかえてみてください。	—
	インターネットに接続できない ●「ネットワークに接続できません」と表示される ●タイトル取得（Gracenote）画面のまま終わらない ●CD のタイトルが取得できない ●無線 LAN に接続しているが、IP アドレスなどが取得できない ●ルーターの反応が無い、ランプが点灯しない　など	表示部に“LAN”と表示されていないときは、LAN ケーブルの接続と確実な挿入を確認してください。ルーターなどと正しく接続されると、“LAN”と表示されます。	12
		本機の LAN 端子に、電話用のモジュラーケーブルや、クロスタイプの LAN ケーブルを接続していませんか。 必ずストレートタイプの LAN ケーブルで接続してください。	12
		モデムやブロードバンドルーターの電源が入っていますか。 念のため、一旦モデムやブロードバンドルーターの電源を切り、電源を入れ直してそのまま数分以上待ってから、本機の電源を入れ直し、タイトル取得してみてください。	—
		ルーターとモデムおよび通信回線と正しく接続されていますか。 また、ルーターの設定が間違っていませんか。 ●ルーターの“WAN”のランプ点灯を確認してください。 ●各機器の取扱説明書をご確認のうえ、正しく接続および設定してください。	—
		CD データベースの接続を「無効」にしていませんか。 機能選択画面で、「CD データベース設定」画面に移り、「有効」を選んでください。	75
		インターネットの設定が間違っていませんか。 契約しているプロバイダーや回線接続業者の指示に従って、設定してください。ルーター自体の接続認証を確立させるために、接続アカウント / 接続ユーザー名 / 接続パスワードなどをパソコンで入力する必要がある場合があります。不明な場合は、プロバイダーや回線接続業者にお問い合わせください。	—
		ブロードバンドルーターの交換など、インターネットの接続構成を変更しませんでしたか。変更後 10 分間はインターネットに接続できない場合があります。 ● 10 分間お待ちください。 ●本体の［電源 ⏻/I］を約 10 秒以上押したままにして再起動してください。	—
		無線 LAN をお使いの場合は、親機 (アクセスポイント) と子機 (LAN 端子接続型) との間の認証設定が必要です。無線 LAN 機器の説明に従って設定してください。（パソコンでの設定と無線 LAN 接続動作を先に確認されることをおすすめします。）	—
	トラック分割が設定通りに動作しない	トラック分割は、録音音源（テープ /FM/AM/AUX/D.port）ごとに設定できます。録音したい音源を選んでからトラック分割の設定をしてください。	21, 41, 44, 62, 65
CD	●CD を入れても、表示部が変わらない ●再生ボタンを押しても再生が始まらない	規格外の CD を使用していませんか。	78
		寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差で、レンズ部に露付きが生じることがあります。 約 1 時間待ってから使用してください。	—
	特定の箇所が正常に再生しない	CD を柔らかい布でふいてください。	78
	SD/MD への高速録音時に音飛びやノイズが記録される	●ディスクの表面に傷が付いている場合は、CD を交換してください。 ●ディスクに指紋がついている場合は、柔らかい布でふいてください。 ●通常速での録音を行ってみてください。	—
	CD-R/CD-RW から録音できない	CD-R/CD-RW の記録状態によっては、録音できないことがあります。	—
	5CD 連続イッキ録りができない	ディスクや条件によって、イッキ録りができないことがあります。	—
	CD トレイふたが正しく閉まらない	電源を入れ直してください。	—
	高速録音ができない	録音を終了してから約 74 分間待たずに、同じ CD の高速録音はできません。通常速の録音を行うか、約 74 分待ってから高速録音してください。	36
SD	パソコンに SD カードを入れたのに動かない	パソコンの SD 挿入口が「著作権保護機能」対応でない場合は、別売の USB リーダーライターなどを準備してください。	77
	SD を他のプレーヤー、携帯電話やパソコンで再生できない	再生機器が「SD オーディオフォーマット」に対応していますか。	79

	こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
SD	再生、録音、編集、タイトル入力ができない	SD カードは正しく入っていますか。	15
		SD 挿入部のふたが開いていませんか。	15
		SD カードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか。解除しないと、録音、編集、タイトル入力ができません。	79
		SD カード以外のカードを入れていませんか。	79
	曲名が表示されている曲を、50 音検索で探すことができない	CD からの録音時にインターネットから読みがな（半角文字）の情報だけが取得できなかった、または読みがなを入力していないと思われます。 手動で読みがなを入力してください。	49
MD	●MD を入れても、自動的に引き込まれない ●MD を入れるのに、かなりの力がいる	排出動作中の MD に、無理な力を加えませんでしたか。 電源を入れ直してください。	—
	再生できない	寒い所から急に暖かい所に持ってきたなど、急激な温度差で、レンズ部に露付きが生じることがあります。 約 1 時間待ってから使用してください。	—
	録音、編集、タイトル入力ができない	MD の誤消去防止スイッチが開いた状態になっていませんか。閉じないと、録音、編集、タイトル入力ができません。	80
	ディスク名や曲名が出なかったり、表示が途切れたりする	MD に記録できる文字数を超えていませんか。	56
		CD からの録音時にインターネットから読みがな（半角文字）の情報だけが取得できなかったと思われます。 手動でタイトルを入力してください。	56
	MD を入れても「読み込み中」が点滅したままで、操作できない また、この状態で MD の［▲］を押しても、MD が出てこない	MD の TOC 情報読み込み中に異常が発生したと思われます。下記の操作をしてください。 ① 本体の［電源 ⏻/I］を押したままにする。（しばらくするとカチッと音がして完全に電源が切れます。） ② 電源を入れ、すぐ［▲］を押す。（MD が出てこないときは手順①、②をくり返す。） ③ MD を取り換える。	—
	ディスク名が正しく表示されない	グループ機能未対応機種でタイトル入力や編集作業を行いませんでしたか。 本機でタイトルを入力し直してください。	56
		本機でグループ編集を行った MD を、グループ編集未対応機種で再生すると、ディスク名が正しく表示されません。	—
	LP4 モードで録音された曲で無音部などに若干の音漏れが生じる	LP4 モードで録音された曲をつなげたり、分けた部分で、一瞬音が聞こえることがあります。	—
テープ	音が途切れる、雑音が多い	ヘッドが汚れていませんか。 市販のクリーニングテープを使って、ヘッド部を清掃してください。	78
	録音状態にならない	つめを折っていませんか。 つめを折った部分にセロハンテープなどを貼ってください。	78
	テープが取り出せない	AM 放送を SD/MD に録音中はテープを取り出せません。停止後に取り出してください。	—
ラジオ	●FM 放送や AM 放送がうまく受信できない ●雑音、ひずみが多い ●「ステレオ」が点滅する	FM 簡易型アンテナや AM ループアンテナを接続してください。	8
		アンテナの設置場所や向きを変えてみてください。	—
		アンテナ線と電源コードをできるだけ離してください。	—
		送信所が遠かったり、近くに大きなビルや山がある場合は、屋外アンテナを利用してみてください。	9
		テレビ、ビデオデッキ、パソコン、BS チューナーなどの電源が入っていませんか。また、近くで携帯電話の充電をしていませんか。 各機器の電源を切る、または本機と各機器との距離を離してください。	—
リモコン	リモコン操作ができない	乾電池の ⊕、⊖ を正しく入れてください。	6
		新しい乾電池と交換してください。	6
		本体側とリモコン側のリモコンモードが異なっている場合は、リモコン側のリモコンモードを本体と合わせてください。	73
	●本機のリモコン操作で他の機器が誤動作する ●他の機器のリモコンで本機が誤動作する	他の機器が干渉しないように、本機のリモコンモードを変更してください。	73
その他	D-snap を装着しても、音楽が再生されない	セレクターを一度他に切り換えてから、D.port に戻してみてください。	—
	iPod を挿入しても、認識されない	iPod が対応している機種かどうか、確認してください。	77

仕様

センターユニット部（SA-PM870SD/SA-PM670SD）

アンプ部

実用最大出力 （6 Ω , JEITA）	30 W (15 W + 15 W) （全高調波ひずみ率 10 %） （6 Ω）
入出力端子	AUX： ステレオミニ（ø3.5 mm） HP 端子： ステレオミニ（ø3.5 mm） D.port 端子： 24 pin 専用端子

FM チューナー部

受信周波数帯域	76.0 ～ 90.0 MHz（100 kHz ステップ）
アンテナ端子	75 Ω（不平衡型）

AM チューナー部

受信周波数帯域	522 ～ 1629 kHz（9 kHz ステップ）

CD 部

サンプリング周波数	44.1 kHz
量子化	16 ビット直線
光源	半導体レーザー
波長	800 nm
レーザーパワー	0.11 ～ 0.45 mW（CLASS Ⅰ）
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	測定限界以下
デジタルフィルター	8 fs
D/A コンバーター	MASH（1 ビット DAC）
CD-R、CD-RW	再生可

SD 部

サンプリング周波数	32 kHz（LP）/44.1 kHz（SP、XP）
圧縮 / 伸張方式	SD オーディオ再生 （AAC 方式、MP3 方式、WMA 方式） SD オーディオ録音（AAC 方式）
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）

MD 部

形式	ミニディスクデジタルオーディオシステム
記録方式	磁界変調オーバーライト方式
読取方式	半導体レーザー（λ =780 nm）による非接触光学式
サンプリング周波数	44.1 kHz
圧縮 / 伸張方式	ATRAC/ATRAC3（MDLP）方式
チャンネル数	2 チャンネル（ステレオ）
ワウ・フラッター	測定限界以下
録音再生時間 （ステレオ） 80 分 MD 使用	80 分（SP）、160 分（LP2）、320 分（LP4）

テープ部

トラック方式	4 トラック、2 チャンネル
ヘッド	録音 / 再生： パーマロイ 消去： ダブルギャップフェライト
モーター	DC サーボモーター
録音方式	AC バイアス 100 kHz
消去方式	AC 消去
テープ速度	秒速 4.8 cm

その他

高速録音 （CD → SD）	最大 8 倍速（LP モード時） 74 分 CD 時、約 12 分で録音
高速録音 （CD → MD）	最大 7 倍速 （平均 4.9 倍速、74 分 CD 使用時） 74 分 CD 時、約 13 分で録音

本体総合

電源	AC100 V 50/60 Hz
消費電力	39 W
寸法（幅×高さ×奥行）	175 mm × 240 mm × 337 mm
質量	約 5.0 kg
許容周囲温度	0 ℃～ 40 ℃
許容相対湿度	35 % ～ 80 % RH（結露なきこと）

電源切（スタンバイ）時の消費電力：約 0.25 W（デモ OFF 時）

スピーカー部（SB-PM870）

形式	3 ウェイ 3 スピーカーシステムバスレフ型 ウーハー： 14 cm コーンタイプ ツイーター： 1.9 cm ソフトドーム スーパーツイーター： 1.5 cm ピエッゾタイプ
インピーダンス	6 Ω
許容入力（IEC）	15 W（Max）
出力音圧レベル	80 dB/W（1.0 m）
再生周波数帯域	41 Hz ～ 35 kHz（-16 dB） 48 Hz ～ 30 kHz（-10 dB）
寸法（幅×高さ×奥行）	161 mm × 240 mm × 262 mm
質量	約 2.7 kg

注）1. この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
　　2. 全高調波ひずみ率は、スペクトラムアナライザーによる第 10 次高調波までの総和です。

スピーカー部（SB-PM670）

形式	2 ウェイ 2 スピーカーシステムバスレフ型 ウーハー： 10 cm コーンタイプ ツイーター： 6 cm コーンタイプ
インピーダンス	6 Ω
許容入力（IEC）	15 W（Max）
出力音圧レベル	80 dB/W（1.0 m）
再生周波数帯域	55 Hz ～ 31 kHz（-16 dB） 75 Hz ～ 23 kHz（-10 dB）
寸法（幅×高さ×奥行）	145 mm × 240 mm × 217 mm
質量	約 2 kg

ドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品。

お手入れ

電源プラグをコンセントから抜き、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

保管

■ 次のような場所に置かない

- 直射日光の当たる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房器具の熱が直接当たる場所

―このマークがある場合は―

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報



このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ **表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。**

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ **お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。**
（下記は絵表示の一例です）

△	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
⃠	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
!	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

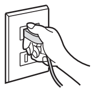
⚠ 警告

電源コード・プラグを破損するようなことはしない
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない）

傷んだまま使用すると、火災･感電･ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



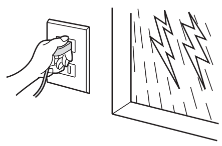
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

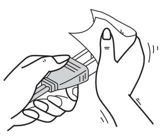


接触禁止



感電の原因になります。

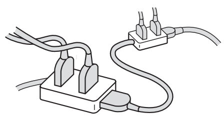
電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100 V 以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

SD カードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

異常があったときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 落下などで外装ケースが破損したとき
- 煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります

- 販売店にご相談ください。

電池は誤った使いかたをしない

- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない
- 乾電池の代用として充電式電池を使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のために被覆をかぶせています。これをはがすとショートの原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手で液をさわらず、以下の処置をする

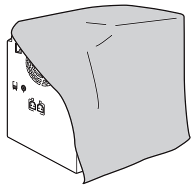
- 液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

⚠ 注意

放熱を妨げない



内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

- 後面の通気孔をふさがないでください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置・工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

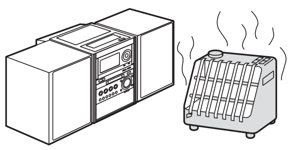
- 設置・工事は販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない

- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない



外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

スピーカーは付属のものを接続する

付属以外のスピーカーを接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

ディスクトレイに指をはさまれないように注意する

指に注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

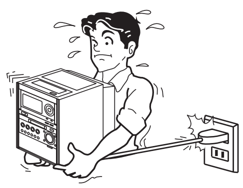
長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスク、カードやテープは、保護のため取り出しておいてください。

コードを接続した状態で移動しない



接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

本機のイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、このSDステレオシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

88～89ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  右記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

ご連絡いただきたい内容			
製 品 名	SDステレオシステム	お買い上げ日	年　月　日
品　番	SC-PM870SD SC-PM670SD	故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） **0570-087-087**

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。 0608

さくいん

英数字

AAC.................25, 38, 79, 90
Bluetooth®........................ 61
CD
　聴く........................14, 22
　タイトル.................. 12, 13
　録る........18, 19, 38, 42, 60
CD チェンジ.......................22
CD データベース.......... 13, 75
D.BASS..............................71
DNS サーバー....................76
D-snap
　聴く.................................60
　充電.................................59
　対応機器..........................77
　録る............................36, 60
Gracenote® データベース ... 13
IP アドレス.................. 75, 76
iPod
　聴く.................................64
　充電.................................64
　録る.................................65
MD
　聴く...........................16, 30
　タイトル...........................56
　録る..............20, 40, 43, 60
　編集...........................53, 56
MD**LP**...........................30, 38
MP3...............22, 25, 79, 90
SCMS...........................79, 80
SD
　聴く.................... 15, 25, 28
　タイトル...........................49
　録る...........................40, 43
　編集...........................45, 49
SD-Jukebox.......................77
SD オーディオプレーヤー
　（D-snap）.......................77
SD カード
　microSD の使いかた.....25
　miniSD の使いかた 25
　SD について 79
　フォーマット............48, 79
TOC...................................80
UTOC.................................80
WMA...............22, 25, 79, 90
1 曲再生.................22, 25, 30
1 曲録音................38, 39, 40
1 グループ再生 30
1 グループ録音 40
1 ディスク再生 22
1 ディスク録音 38, 39
5CD 連続イッキ録り 39

あ 行

アナログ録音 3, 74
イコライザー 70
イッキ録り 18, 19, 39
移動（曲を移動）..........47, 55
インターネット 12, 13, 75
エリアバンク 17
オートオフ 67
オートチューニング..........34
屋外アンテナ 9
おめざめタイマー..............68
おやすみタイマー..............67
音質・音場 70

か 行

外部機器
　聴く 35
　録る 44
聴く
　CD............................14, 22
　D-snap............................60
　iPod.................................64
　MD............................16, 30
　SD.................... 15, 25, 28
　外部機器 35
　テープ 33
　ラジオ 17, 34
グループ..........16, 30, 54, 57
グループスキップ........16, 30
携帯電話................ 61, 62, 77
結合（曲の結合）................53
高速録音................ 18, 19, 36

さ 行

サーチ.........14, 15, 16, 60, 64
再生
　好きな曲 23, 26, 31
　ダイレクト.......... 24, 27, 32
　トラック一覧...... 24, 27, 32
　プレイリスト...................28
再生モード 22, 25, 30
削除
　カード全曲削除................48
　曲を選んで削除........47, 55
　ディスク全曲削除...........55
　プレイリスト全曲削除 ... 48
サラウンド 71
初期化..........................48, 79
スキップ
　....14, 15, 16, 30, 60, 61, 64
スクリーンセーバー...........11
スピーカー 7, 8
選曲リスト 23, 26, 31
全ディスク再生 14, 22
全ディスク録音 38, 39

た 行

タイトル
　再生 24, 32
　情報 12, 36
タイトルを付ける
　MD 56
　SD....................................49
ダイレクトプレイ.. 24, 27, 32
タイマー
　おめざめ 68
　おやすみ 67
　留守録..............................68
ディスク再生 30
ディスク録音 40
ディスプレイ 72
ディマー機能 72
テープ
　聴く..................................33
　録る 21, 41, 60
デジタル録音 3, 74
デモ機能 9, 73
テレビ 35, 44
時計...................................66
ドッキング再生 59
ドッキング録音 59
トラック分割
　.................21, 41, 44, 62, 65
トラックマーク
　....21, 41, 44, 62, 65, 79, 80
録る
　CD..........18, 19, 38, 42, 60
　iPod.................................65
　MD 20, 40, 43, 60
　SD.............................40, 43
　外部機器 44
　テープ 21, 41, 60
　ラジオ 41, 60

な 行

入力レベル 35
ネットワーク 75, 76

は 行

パソコン 61, 62, 77
フォーマット 48, 79
プリセットチューニング ...17, 34
プレイリスト 28, 45, 50
プレイリストスキップ...15, 60
プログラムプレイ.. 23, 26, 31
プログラム録音 42, 43
分割（曲の分割)................53
ヘッドホン 72
編集
　MD............................53, 56
　SD............................45, 49
ポータブル MD 35

ま 行

マニュアルイコライザー ... 70
マニュアルメモリー...........34
ミューティング 72
文字入力.......................51, 58

や 行

ユーザー辞書 52

ら 行

ラジオ
　聴く 17, 34
　録る 41, 60
ランダムプレイ 22, 25, 30
リ．マスター 71
リピートプレイ 24, 27, 32
リモコン 6, 11
リモコンモード 73
ルーター 12
留守録タイマー 68
連続イッキ録り 39
録音
　１曲.................... 38, 39, 40
　アナログ 74
　イッキ録り.......... 18, 19, 39
　高速.................... 18, 19, 36
　好きな曲 42, 43
　通常速 36
　デジタル 74
　テレビ 44
　トラック分割
　　.............21, 41, 44, 62, 65
　モード 25, 37
録音タイプ ...21, 41, 44, 62, 65
録音モード 25, 37

わ 行

ワンタッチプレイ
　.......... 14, 15, 16, 33, 60, 64

愛情点検

長年ご使用のSDステレオシステムの点検を！

こんな症状はありませんか	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 音が出ないことがある ● 正常に動作しないことがある ● 商品に破損した部分がある ● その他の異常や故障がある	▶	このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）	販売店名	☎（　　）　–	品番	SC-PM870SD SC-PM670SD
	お客様ご相談窓口	☎（　　）　–	お買い上げ日	年　月　日

パナソニック株式会社　AVCネットワークス社　ネットワーク事業グループ
〒 571-8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

RQTV0310-MS
H0208WM4098